

東区のまちづくりに関する市民アンケート調査 報告書

熊本市東区

令和4年10月

目次

第1章 調査概要	1
I 調査概要	2
(1) 調査の目的	2
(2) 調査項目	2
(3) 調査設計	2
II 回答者の属性	3
(1) 性別構成	3
(2) 年代構成	3
(3) 家族構成	4
(4) 住宅の所有形態	4
(5) 東区内での居住年数	5
(6) 職業構成	5
(7) 小学校区	6
第2章 調査結果	7
I 今後の居留意向とその理由	8
(1) 東区での今後の居留意向	8
(2) 東区に住み続けたい理由	10
(3) 移転したい理由	12
II 現状での満足度と今後の重視する内容	14
(1) 35項目全体の結果	14
(2) 健康福祉分野の満足度と重要度	17
(3) 生活分野の満足度と重要度	20
(4) 環境分野の満足度と重要度	23
(5) 教育文化分野の満足度と重要度	26
(6) 都市整備分野の満足度と重要度	29
(7) 産業分野の満足度と重要度	32
(8) 区民参加・行政運営分野の満足度と重要度	35
(9) 熊本地震の影響	38
(10) 新型コロナウイルス感染症流行の影響	40

Ⅲ 近所とのつながりと住民参画の現状	42
（１）「近所とのつながり」の現状	42
（２）地域活動への参加状況	45
（３）参加している地域活動の内容	48
（４）地域活動に参加していない理由	50
（５）入手しやすいと思う地域活動の情報	53
（６）地域活動に対する重視度	54
（７）今後参加しようと思う活動	57
Ⅳ 東区のイメージと将来像のキーワード等	60
（１）現在の東区のイメージ	60
（２）東区の宝	61
（３）東区の将来像についてのキーワード	62
（４）キーワードを目指すためのまちづくりの内容	64
（５）「東区まちづくりビジョン」の各重点的テーマ効果の実感度	79
（６）東区まちづくりについてのご意見・ご提案	81

■報告書の見方

- ・回答比率（相対度数）は、百分比のポイント以下2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にならないことがある。
- ・2つ以上の回答を求めた（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は原則として100%を超える。
- ・数表に記入された「n」は、比率算出上の基数（回答数）である。
- ・前問で特定の回答をした一部の回答者に限定した質問の回答比率は、限定された回答者数を基数として算出した。
- ・文中では選択肢を「 」で示した。選択肢の文章が長い場合には、一部省略したところがある。また、2つ以上の選択肢を合計して表す場合には『 』とした。
- ・文章中で「複数回答」と特に断りがない場合は、単一回答である。
- ・自由記述の主な内容については、ほぼ原文のまま記載している。
- ・校区別の回答比率（相対度数）は、標本数が少ないが、参考データとして掲載している。

第 1 章 調査概要

I 調査概要

(1) 調査の目的

東区では、平成24年度の政令市移行後、区のまちづくりの方向性を示すために策定した、「東区まちづくりビジョン」を基に、地域の活性化に向けた様々な事業を行ってまいりました。今年は、そのビジョン策定から目標年次であった10年を迎えます。

政令市移行後10年間で区民の生活にどのような影響があったかを確認し、今後のまちづくり政策に区民の意見を反映させることを目的に実施した。

(2) 調査項目

- ①今後の居留意向とその理由
- ②現状での満足度と今後重視する内容
- ③近所とのつながりと住民参画の現状
- ④東区のイメージと将来像のキーワード等

(3) 調査設計

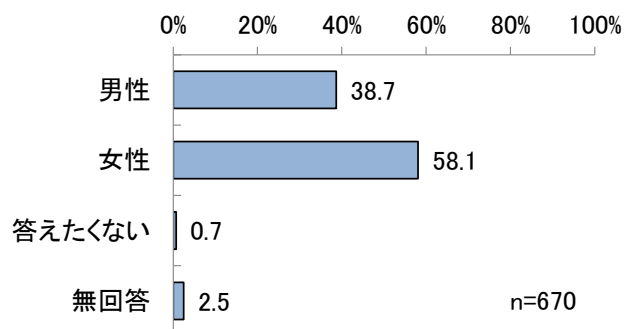
調査期間	郵送回答：令和4年7月27日～8月12日 Web回答：令和4年7月27日～8月17日
調査対象	16歳以上の区民
調査数	2,000人
調査方法	郵送及びWeb回答
回収数	670件（回収率33.5%）うち郵送511件、Web回答159件

Ⅱ 回答者の属性

今回、回収された標本の特徴を以下に示す。

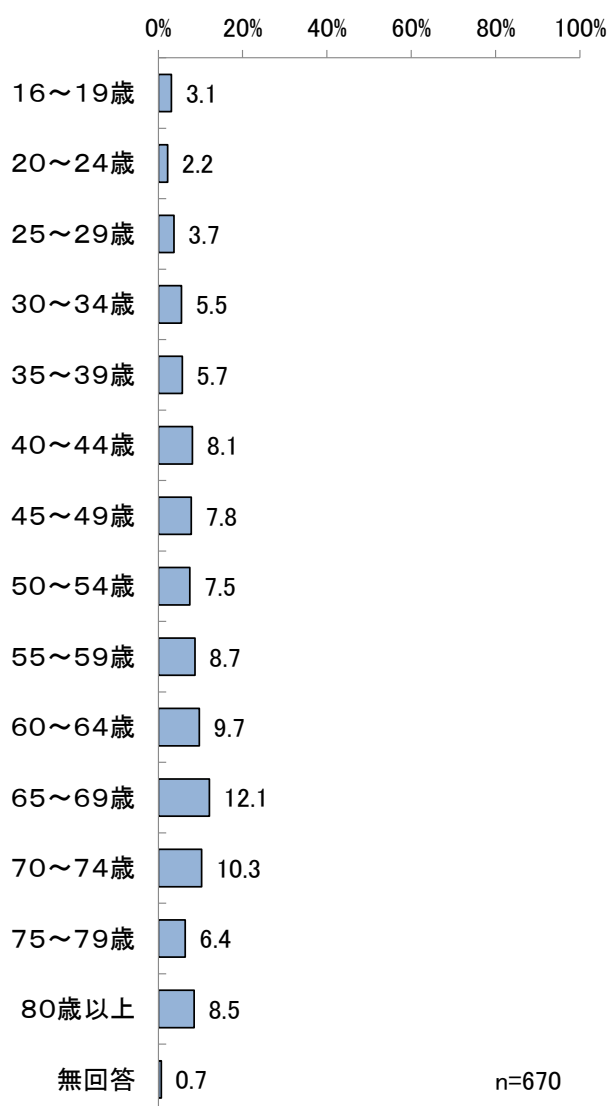
（１）性別構成

「女性」が全体の 58.1%を占めている。



（２）年代構成

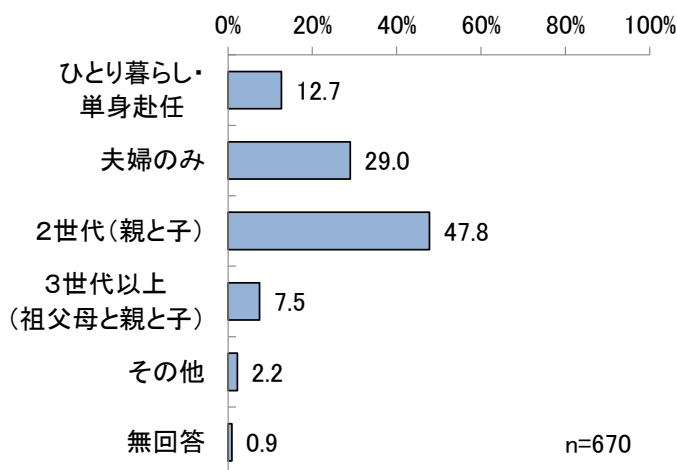
幅広い年代層で構成されている。「65～69歳」の構成比は 12.1%（81人）で、他の年代層よりやや高くなっている。



(3) 家族構成

「2世代（親と子）」が回答者全体の 47.8%を占める。以下、構成比の高い方から「夫婦のみ」（29.0%）、「ひとり暮らし・単身赴任」（12.7%）、「3世代以上（祖父母と親と子）」（7.5%）の順となっている。

年代別にみると、「40歳代」で「2世代（親と子）」は70%台を占める。「60歳代」と「70歳代」では「夫婦のみ」、「80歳以上」では「ひとり暮らし」が20%台を占め、他の年代と比べ高くなっている。



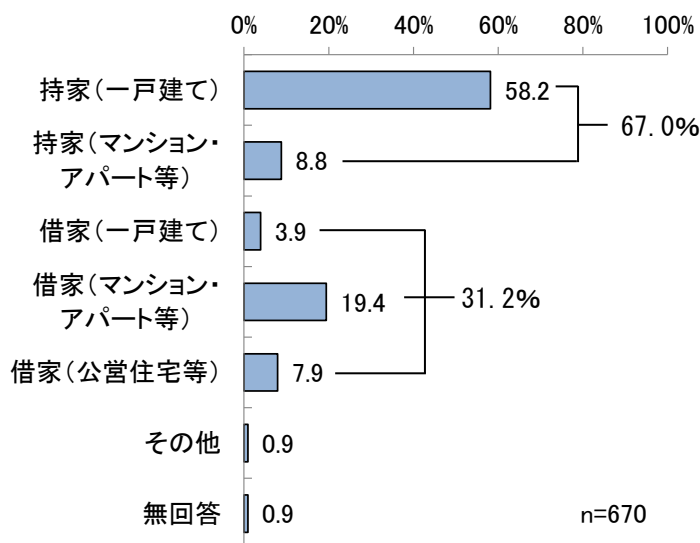
■回答者の年代別にみた家族構成

	合計	ひとり暮らし・ 単身赴任	夫婦のみ	2世代 (親と子)	3世代以上 (祖父母と親と子)	その他	無回答	
全体	670	12.7	29.0	47.8	7.5	2.2	0.9	
F2年代別	29歳以下	61	16.4	8.2	62.3	9.8	3.3	0.0
	30歳代	75	12.0	14.7	60.0	12.0	1.3	0.0
	40歳代	106	9.4	6.6	72.6	9.4	1.9	0.0
	50歳代	108	7.4	25.9	56.5	7.4	2.8	0.0
	60歳代	146	8.2	52.7	32.2	6.2	0.0	0.7
	70歳代	112	19.6	48.2	25.0	4.5	2.7	0.0
	80歳以上	57	24.6	21.1	42.1	5.3	7.0	0.0
	無回答	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

(4) 住宅の所有形態

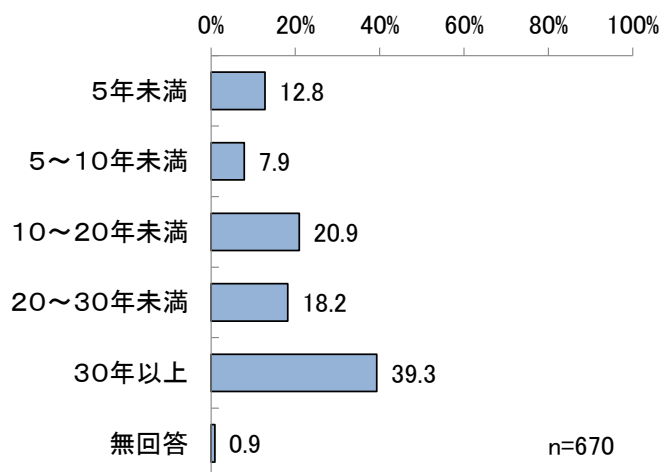
「持家（一戸建て）」が回答者全体の 58.2%を占める。以下、構成比の高い方から「借家（マンション・アパート等）」（19.4%）、「持家（マンション・アパート等）」（8.8%）の順となっている。

一戸建てとマンション・アパート等を含めた『持家』の構成比は、67.0%。同じく『借家』の構成比は、31.2%となっている。



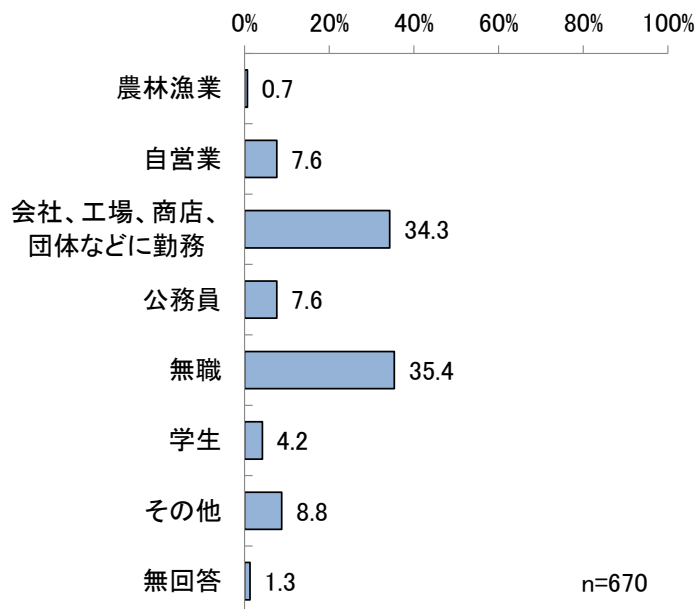
（５）東区内での居住年数

「３０年以上」が回答者全体の３９．３％を占める。以下、構成比の高い方から「１０～２０年未満」（２０．９％）、「２０～３０年未満」（１８．２％）の順となっている。



（６）職業構成

「無職」が３５．４％で最も構成比が高い。これに「会社、工場、商店、団体などに勤務」の３４．３％が続く。



(7) 小学校区

各小学校区の構成比は、表の通り。



第 2 章 調査結果

I 今後の居留意向とその理由

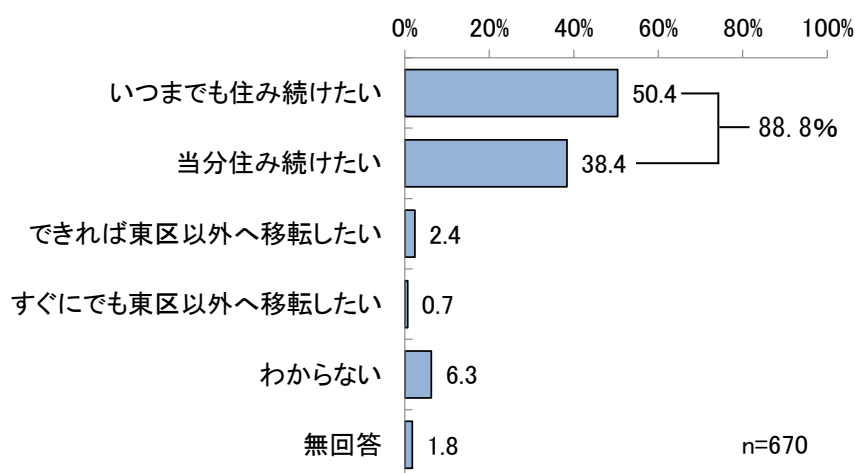
(1) 東区での今後の居留意向

問1－(1) あなたは、これからも東区に住み続けたいと思いますか。あてはまるもの1つに○をお書きください。

～『住み続けたい』が88.8%～

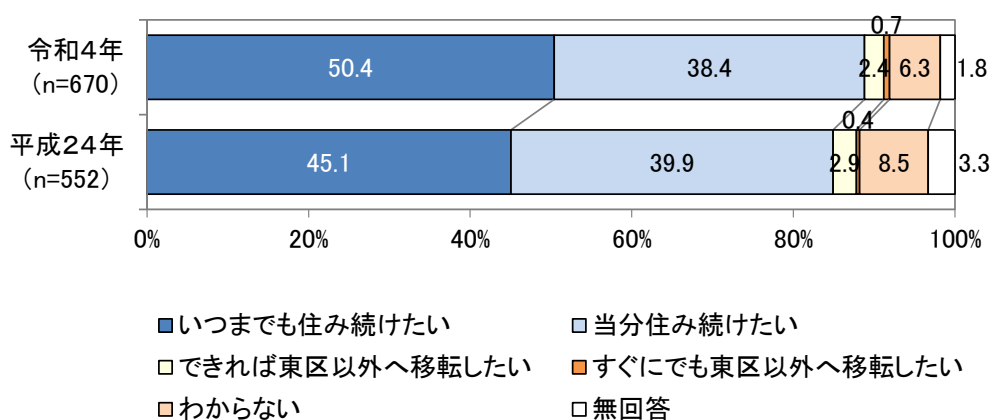
「いつまでも住み続けたい」の50.4%が最も多く、これに「当分住み続けたい」の38.4%が続く。「いつまでも住み続けたい」と「当分住み続けたい」を合わせた『住み続けたい』が88.8%を占める。

図表 東区での今後の居留意向



平成24年調査と比較すると、「いつまでも住み続けたい」が5.3ポイント上回っており、『住み続けたい』は3.8ポイント高くなっている。

図表 東区での今後の居留意向（前回調査と比較）



性別にみると、「男性」と「女性」とともに、「いつまでも住み続けたい」が最も多くなっている。年代別にみると、「30歳代」では「当分住み続けたい」、「80歳以上」では「いつまでも住み続けたい」が他の年代と比べ最も多くなっている。

図表 東区での今後の居住意向（性・年代・東区在住年数別）

	合 計	続い けつ た ま い で も 住 み	い 当 分 住 み 続 け た	外 で へ 移 れ ば 転 じ 東 区 い 以	い 以 す 外 ぐ へ に 移 も し 東 区	わ か ら ない	(%) 無 回 答
全体	670	50.4	38.4	2.4	0.7	6.3	1.8
F1性別							
男性	259	51.7	38.6	1.2	0.8	6.2	1.5
女性	389	49.6	39.6	2.8	0.8	6.4	0.8
答えたくない	5	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0
無回答	17	58.8	11.8	0.0	0.0	0.0	29.4
F2年代別							
29歳以下	61	26.2	41.0	4.9	3.3	24.6	0.0
30歳代	75	29.3	56.0	6.7	0.0	8.0	0.0
40歳代	106	50.0	39.6	0.9	0.9	7.5	0.9
50歳代	108	43.5	45.4	3.7	1.9	3.7	1.9
60歳代	146	52.1	41.1	1.4	0.0	3.4	2.1
70歳代	112	66.1	30.4	0.9	0.0	2.7	0.0
80歳以上	57	87.7	8.8	0.0	0.0	1.8	1.8
無回答	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
F5東区在住年数別							
5年未満	86	33.7	50.0	4.7	1.2	10.5	0.0
5～10年未満	53	34.0	60.4	0.0	0.0	3.8	1.9
10～20年未満	140	38.6	42.1	3.6	2.1	13.6	0.0
20～30年未満	122	47.5	42.6	3.3	0.8	4.1	1.6
30年以上	263	68.1	26.6	1.1	0.0	2.7	1.5
無回答	6	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	83.3

（２）東区に住み続けたい理由

問１－（２）上記問１－（１）で１．いつまでも住み続けたい ２．当分住み続けたいを選んだ方へ。

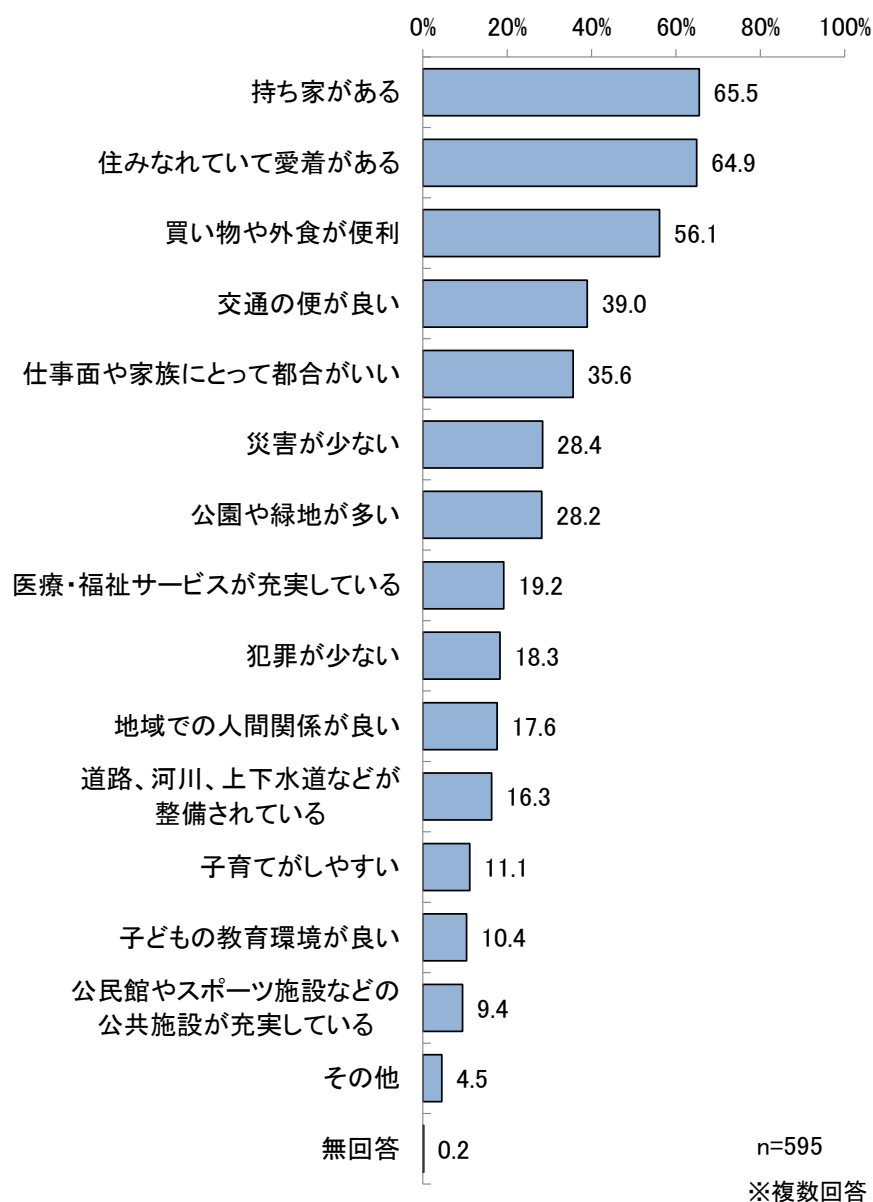
東区に住み続けたいと思う理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をお書きください。

～「持家」「愛着」「便利」が多い～

「いつまでも住み続けたい」または「当分住み続けたい」と回答した５９５人に、その理由を聞いた。

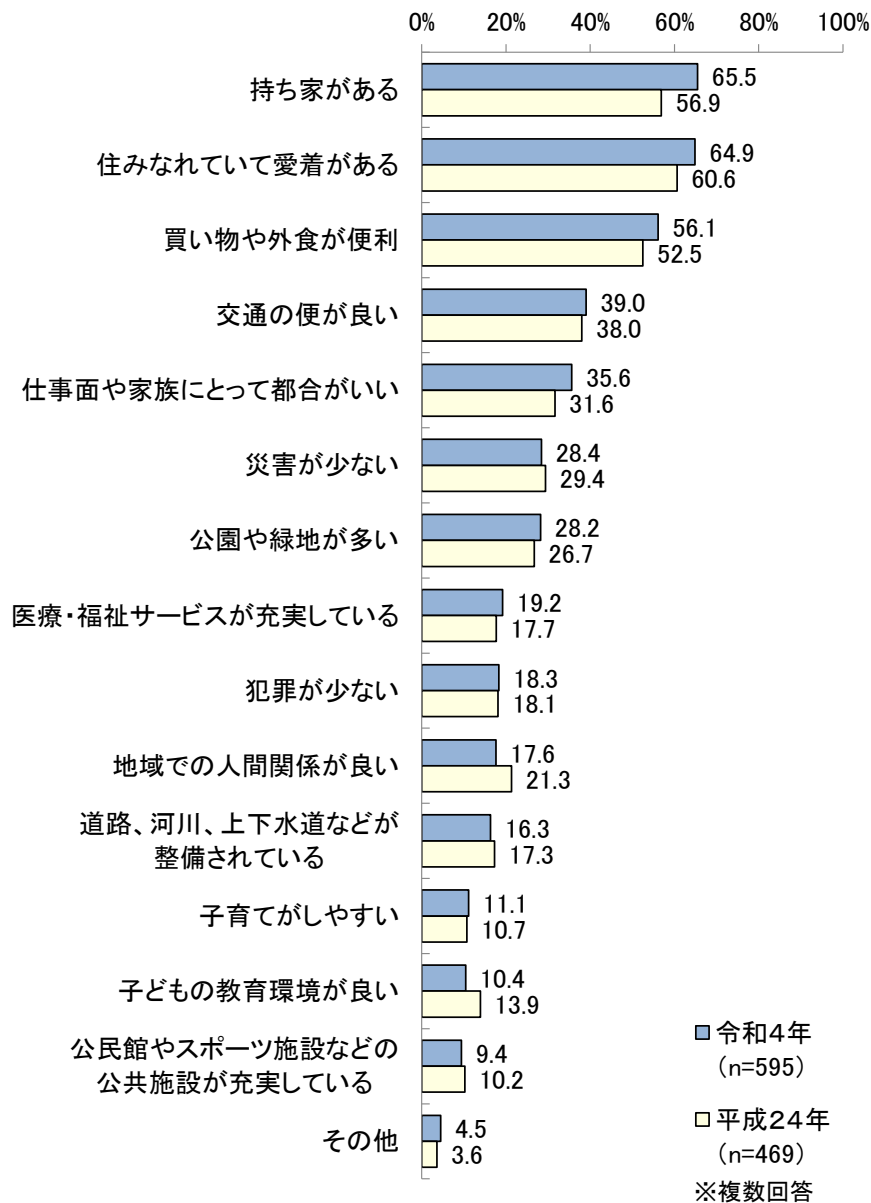
「持ち家がある」の６５．５％が最も多く、これに「住みなれていて愛着がある」の６４．９％と「買い物や外食が便利」の５６．１％が続く。以下、回答割合が高い方から、「交通の便が良い」（３９．０％）、「仕事面や家族にとって都合がいい」（３５．６％）、「災害が少ない」（２８．４％）の順となっている。

図表 東区に住み続けたい理由



平成24年調査と比較すると、大きな変化はないが、「地域での人間関係が良い」が3.7ポイント、「子どもの教育環境が良い」が3.5ポイント低くなっている。

図表 東区に住み続けたい理由（前回調査と比較）



（３）移転したい理由

問１－（３）上記問１－（１）で ３．できれば東区以外へ移転したい ４．すぐにでも東区以外へ移転したいを選んだ方へ。

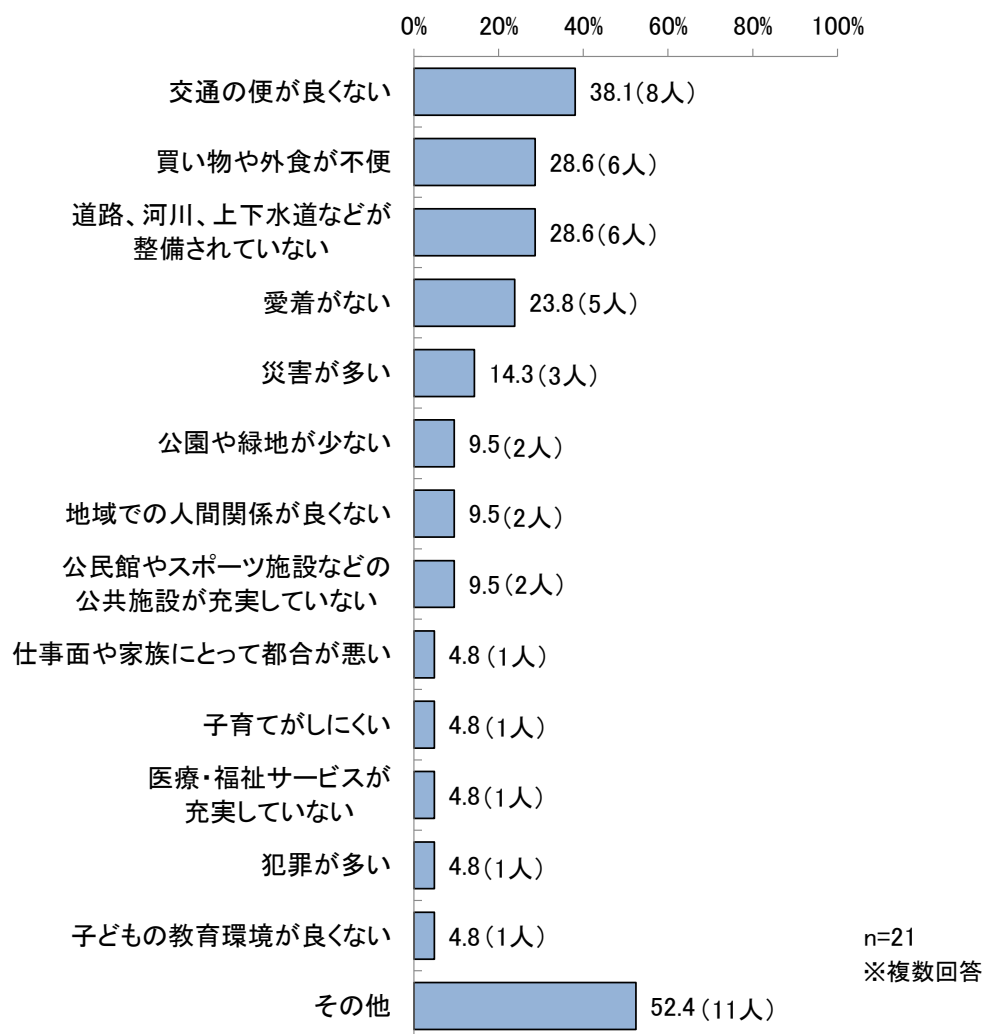
東区に住み続けたいとは思わない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をお書きください。

～「交通の便」「買い物等不便」「道路等の整備されていない」「愛着がない」が多い～

「できれば東区以外へ移転したい」または「すぐにでも東区以外へ移転したい」と回答した 21 人に、その理由を聞いた。

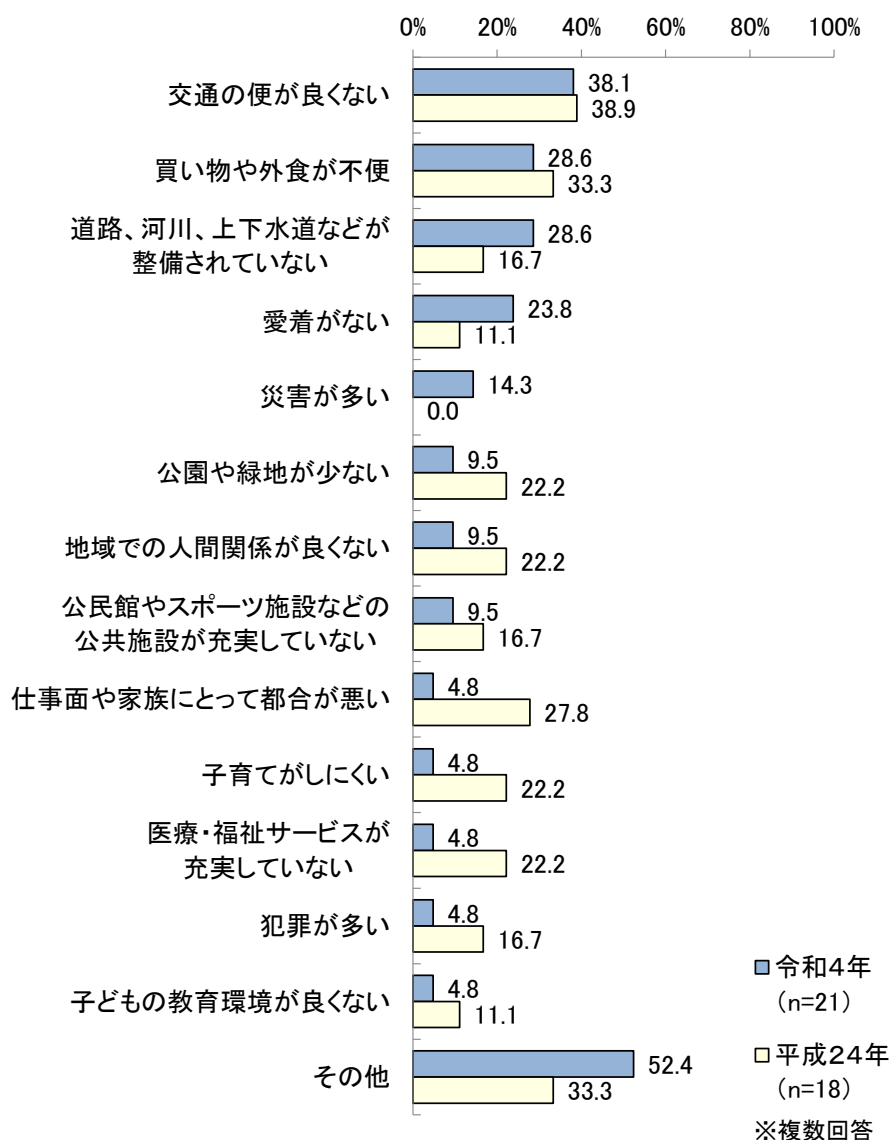
「交通の便が良くない」の 38.1%（8 人）が最も多く、これに「買い物や外食が不便」と「道路、河川、上下水道などが整備されていない」が同率の 28.6%（6 人）、「愛着がない」の 23.8%（5 人）が続く。以下、「災害が多い」14.3%（3 人）で続いている。「その他」の内容では、「別の場所にも住んでみたい」、「企業が少ない」などの記述があがっている。

図表 移転したい理由



平成24年調査と比較すると、「災害が多い」(14.3ポイント)、「愛着がない」(12.7ポイント)、「道路、河川、上下水道などが整備されていない」(11.9ポイント)が高くなっている。

図表 移転したい理由（前回調査と比較）



Ⅱ 現状での満足度と今後の重視する内容

問 2－（１）東区での暮らしについて、各分野の現在の「満足度」と、今後の「重要度」をおたずねします。下の「満足度」と「重要度」の各選択肢から、あてはまるものをそれぞれ 1つずつ選んで、○をお書きください。

（１） 35項目全体の結果

35項目全体を、満足度、不満度、重要度別にみた上位項目は、次の通り。

※（ ）内は割合の高い校区

■『満足度（「満足」と「やや満足」の計）』の上位5項目

- ・「公園や緑地が整備されている」 38.4%…（「秋津」 55.3%、「山ノ内」 46.9%）
- ・「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」 35.2%…（「泉ヶ丘」 61.5%、「健軍」 58.0%）
- ・「清潔でゴミが少ない」 34.5%…（「東町」 53.6%、「山ノ内」 53.1%）
- ・「医療機関や福祉サービスが充実している」 34.3%…（「月出」 55.6%、「東町」 50.0%）
- ・「自然が守られている」 32.2%…（「桜木」 47.4%、「健軍」 46.0%）

■『不満度（「不満」と「やや不満」の計）』の上位5項目

- ・「地元商店街がにぎわっている」 39.3%…（「泉ヶ丘」 73.1%、「若葉」 70.0%）
- ・「自転車が利用しやすい」 34.0%…（「山ノ内」 53.1%、「託麻北」 47.6%）
- ・「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」 29.9%…（「託麻北」 66.7%、「若葉」 50.0%）
- ・「道路や歩道などが整備されている」 26.4%…（「託麻北」 42.9%、「若葉」 40.0%）
- ・「外国人との交流する機会がある」 24.3%…（「泉ヶ丘」 42.3%、「若葉」 40.0%）

■『重要度（「重要である」と「やや重要である」の計）』の上位5項目

- ・「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」 68.5%…（「健軍」 86.0%、「山ノ内」 84.4%）
- ・「清潔でゴミが少ない」 66.7%…（「西原」 82.1%、「健軍」 82.0%）
- ・「医療機関や福祉サービスが充実している」 66.3%…（「桜木」 81.6%、「健軍」 80.0%）
- ・「道路や歩道などが整備されている」 66.1%…（「健軍」 80.0%、「山ノ内」 78.1%）
- ・「騒音・振動・悪臭などの公害が少ない」 65.7%…（「桜木」 81.6%、「健軍東」 77.8%）

■現在の「満足度」と「不満度」、今後の「重要度」の分野別ランキング

ランキング		n	『満足』		ランキング		n	『不満』		ランキング		n	『重要』	
			度数	%				度数	%				度数	%
1	公園や緑地が整備されている	670	257	38.4	1	地元商店街がにぎわっている	670	263	39.3	1	バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい	670	459	68.5
2	バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい	670	236	35.2	2	自転車が利用しやすい	670	228	34.0	2	清潔でゴミが少ない	670	447	66.7
3	清潔でゴミが少ない	670	231	34.5	3	バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい	670	200	29.9	3	医療機関や福祉サービスが充実している	670	444	66.3
4	医療機関や福祉サービスが充実している	670	230	34.3	4	道路や歩道などが整備されている	670	177	26.4	4	道路や歩道などが整備されている	670	443	66.1
5	自然が守られている	670	216	32.2	5	外国人との交流する機会がある	670	163	24.3	5	騒音・振動・悪臭などの公害が少ない	670	440	65.7
6	騒音・振動・悪臭などの公害が少ない	670	209	31.2	6	観光資源が生かされている	670	162	24.2	6	高齢者が安心して暮らせる	670	423	63.1
7	小・中学校の教育環境が整っている	670	191	28.5	7	地産地消の取り組みが進んでいる	670	154	23.0	7	災害に強いまちづくりが進んでいる	670	419	62.5
8	子育てがしやすい環境が整っている	670	187	27.9	8	多彩な文化に親しむ機会が多い	670	152	22.7	8	公園や緑地が整備されている	670	412	61.5
9	高齢者が安心して暮らせる	670	181	27.0	9	騒音・振動・悪臭などの公害が少ない	670	146	21.8	9	地域の防犯体制が整っている	670	408	60.9
10	道路や歩道などが整備されている	670	175	26.1	10	雇用の場が多い	670	146	21.8	10	子育てがしやすい環境が整っている	670	398	59.4
11	リサイクルの取り組みが進んでいる	670	140	20.9	11	地域の歴史にふれる機会が多い	670	145	21.6	11	小・中学校の教育環境が整っている	670	392	58.5
12	交通安全への取り組みが充実している	670	134	20.0	12	清潔でゴミが少ない	670	125	18.7	12	障がいのある人が、安心して暮らせる	670	388	57.9
13	公営住宅が整備されている	670	131	19.6	13	交通安全への取り組みが充実している	670	123	18.4	13	自転車が利用しやすい	670	387	57.8
14	地域が子どもの成長を支えている	670	130	19.4	14	スポーツに親しむ環境が整っている	670	122	18.2	14	自然が守られている	670	386	57.6
15	災害に強いまちづくりが進んでいる	670	126	18.8	15	地域の防犯体制が整っている	670	105	15.7	15	交通安全への取り組みが充実している	670	380	56.7
16	地域の防犯体制が整っている	670	122	18.2	16	地場企業に活気がある	670	104	15.5	16	地域が子どもの成長を支えている	670	361	53.9
17	スポーツに親しむ環境が整っている	670	120	17.9	17	公園や緑地が整備されている	670	101	15.1	17	雇用の場が多い	670	342	51.0
18	自治会などの地域の活動が充実している	670	117	17.5	18	障がいのある人が、安心して暮らせる	670	100	14.9	18	地元商店街がにぎわっている	670	339	50.6
19	自転車が利用しやすい	670	112	16.7	19	健康づくりの活動の環境が整っている	670	94	14.0	19	リサイクルの取り組みが進んでいる	670	336	50.1
20	健康づくりの活動の環境が整っている	670	101	15.1	20	災害に強いまちづくりが進んでいる	670	94	14.0	20	健康づくりの活動の環境が整っている	670	302	45.1
21	区政に関する情報提供や情報公開がされている	670	92	13.7	21	住民相互による福祉の取り組みが進んでいる	670	92	13.7	21	地産地消の取り組みが進んでいる	670	288	43.0
22	障がいのある人が、安心して暮らせる	670	83	12.4	22	自治会などの地域の活動が充実している	670	90	13.4	22	区政に関する情報提供や情報公開がされている	670	286	42.7
23	生涯学習の情報がが多い	670	78	11.6	23	生涯学習の情報がが多い	670	87	13.0	23	地場企業に活気がある	670	284	42.4
24	区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている	670	71	10.6	24	区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている	670	84	12.5	24	区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている	670	273	40.7
25	地産地消の取り組みが進んでいる	670	63	9.4	25	NPOなどのボランティア活動が進められている	670	82	12.2	25	住民相互による福祉の取り組みが進んでいる	670	269	40.1
26	地場企業に活気がある	670	62	9.3	26	高齢者が安心して暮らせる	670	79	11.8	26	スポーツに親しむ環境が整っている	670	250	37.3
27	雇用の場が多い	670	62	9.3	27	地域が子どもの成長を支えている	670	79	11.8	27	観光資源が生かされている	670	247	36.9
28	地元商店街がにぎわっている	670	62	9.3	28	自然が守られている	670	76	11.3	28	男女がともに社会に参画できる環境が整っている	670	246	36.7
29	住民相互による福祉の取り組みが進んでいる	670	59	8.8	29	リサイクルの取り組みが進んでいる	670	76	11.3	29	自治会などの地域の活動が充実している	670	236	35.2
30	地域の歴史にふれる機会が多い	670	56	8.4	30	公営住宅が整備されている	670	76	11.3	30	公営住宅が整備されている	670	231	34.5
31	男女がともに社会に参画できる環境が整っている	670	53	7.9	31	区政に関する情報提供や情報公開がされている	670	76	11.3	31	生涯学習の情報がが多い	670	206	30.7
32	観光資源が生かされている	670	51	7.6	32	医療機関や福祉サービスが充実している	670	71	10.6	32	NPOなどのボランティア活動が進められている	670	194	29.0
33	NPOなどのボランティア活動が進められている	670	39	5.8	33	男女がともに社会に参画できる環境が整っている	670	65	9.7	33	多彩な文化に親しむ機会が多い	670	187	27.9
34	多彩な文化に親しむ機会が多い	670	35	5.2	34	子育てがしやすい環境が整っている	670	58	8.7	34	外国人との交流する機会がある	670	165	24.6
35	外国人との交流する機会がある	670	32	4.8	35	小・中学校の教育環境が整っている	670	57	8.5	35	地域の歴史にふれる機会が多い	670	161	24.0

■現在の「満足度」と「不満度」、今後の「重要度」の分野別ランキング前回調査と比較

(%)

『満足』			『不満』			『重要』					
ランキング		R4 n=670	H24 n=552	ランキング		R4 n=670	H24 n=552	ランキング		R4 n=670	H24 n=552
1	公園や緑地が整備されている	38.4	38.8	1	地元商店街がにぎわっている	39.3	44.2	1	バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい	68.5	71.7
2	バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい	35.2	33.9	2	自転車が利用しやすい	34.0	40.8	2	清潔でゴミが少ない	66.7	64.8
3	清潔でゴミが少ない	34.5	29.2	3	バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい	29.9	36.4	3	医療機関や福祉サービスが充実している	66.3	68.4
4	医療機関や福祉サービスが充実している	34.3	32.6	4	道路や歩道などが整備されている	26.4	29.1	4	道路や歩道などが整備されている	66.1	63.8
5	自然が守られている	32.2	32.1	5	外国人との交流する機会がある	24.3	29.9	5	騒音・振動・悪臭などの公害が少ない	65.7	66.3
6	騒音・振動・悪臭などの公害が少ない	31.2	30.6	6	観光資源が生かされている	24.2	27.2	6	高齢者が安心して暮らせる	63.1	68.3
7	小・中学校の教育環境が整っている	28.5	24.1	7	地産地消の取り組みが進んでいる	23.0	26.8	7	災害に強いまちづくりが進んでいる	62.5	63.2
8	子育てがしやすい環境が整っている	27.9	25.9	8	多彩な文化に親しむ機会が多い	22.7	27.9	8	公園や緑地が整備されている	61.5	61.4
9	高齢者が安心して暮らせる	27.0	19.2	9	騒音・振動・悪臭などの公害が少ない	21.8	26.8	9	地域の防犯体制が整っている	60.9	66.5
10	道路や歩道などが整備されている	26.1	23.2	10	雇用の場が多い	21.8	40.9	10	子育てがしやすい環境が整っている	59.4	61.8
11	リサイクルの取り組みが進んでいる	20.9	20.3	11	地域の歴史にふれる機会が多い	21.6	24.2	11	小・中学校の教育環境が整っている	58.5	60.0
12	交通安全への取り組みが充実している	20.0	17.2	12	清潔でゴミが少ない	18.7	21.4	12	障がいのある人が、安心して暮らせる	57.9	62.7
13	公営住宅が整備されている	19.6	15.8	13	交通安全への取り組みが充実している	18.4	21.9	13	自転車が利用しやすい	57.8	60.1
14	地域が子どもの成長を支えている	19.4	16.6	14	スポーツに親しむ環境が整っている	18.2	17.8	14	自然が守られている	57.6	58.0
15	災害に強いまちづくりが進んでいる	18.8	9.1	15	地域の防犯体制が整っている	15.7	19.2	15	交通安全への取り組みが充実している	56.7	60.3
16	地域の防犯体制が整っている	18.2	14.9	16	地場企業に活気がある	15.5	24.8	16	地域が子どもの成長を支えている	53.9	59.0
17	スポーツに親しむ環境が整っている	17.9	16.6	17	公園や緑地が整備されている	15.1	14.8	17	雇用の場が多い	51.0	57.0
18	自治会などの地域の活動が充実している	17.5	19.5	18	障がいのある人が、安心して暮らせる	14.9	16.7	18	地元商店街がにぎわっている	50.6	55.6
19	自転車が利用しやすい	16.7	17.2	19	健康づくりの活動の環境が整っている	14.0	14.0	19	リサイクルの取り組みが進んでいる	50.1	50.8
20	健康づくりの活動の環境が整っている	15.1	13.9	20	災害に強いまちづくりが進んでいる	14.0	19.1	20	健康づくりの活動の環境が整っている	45.1	43.7
21	区政に関する情報提供や情報公開がされている	13.7	10.7	21	住民相互による福祉の取り組みが進んでいる	13.7	15.9	21	地産地消の取り組みが進んでいる	43.0	44.0
22	障がいのある人が、安心して暮らせる	12.4	9.0	22	自治会などの地域の活動が充実している	13.4	12.5	22	区政に関する情報提供や情報公開がされている	42.7	42.3
23	生涯学習の情報が多い	11.6	11.1	23	生涯学習の情報が多い	13.0	13.6	23	地場企業に活気がある	42.4	47.8
24	区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている	10.6	5.6	24	区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている	12.5	15.4	24	区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている	40.7	37.7
25	地産地消の取り組みが進んでいる	9.4	6.3	25	NPOなどのボランティア活動が進められている	12.2	15.9	25	住民相互による福祉の取り組みが進んでいる	40.1	42.2
26	地場企業に活気がある	9.3	4.1	26	高齢者が安心して暮らせる	11.8	12.8	26	スポーツに親しむ環境が整っている	37.3	34.8
27	雇用の場が多い	9.3	3.3	27	地域が子どもの成長を支えている	11.8	11.8	27	観光資源が生かされている	36.9	34.2
28	地元商店街がにぎわっている	9.3	5.2	28	自然が守られている	11.3	10.5	28	男女がともに社会に参画できる環境が整っている	36.7	35.1
29	住民相互による福祉の取り組みが進んでいる	8.8	6.0	29	リサイクルの取り組みが進んでいる	11.3	10.3	29	自治会などの地域の活動が充実している	35.2	37.9
30	地域の歴史にふれる機会が多い	8.4	4.7	30	公営住宅が整備されている	11.3	10.9	30	公営住宅が整備されている	34.5	29.3
31	男女がともに社会に参画できる環境が整っている	7.9	6.7	31	区政に関する情報提供や情報公開がされている	11.3	15.2	31	生涯学習の情報が多い	30.7	32.1
32	観光資源が生かされている	7.6	4.7	32	医療機関や福祉サービスが充実している	10.6	10.0	32	NPOなどのボランティア活動が進められている	29.0	29.8
33	NPOなどのボランティア活動が進められている	5.8	4.2	33	男女がともに社会に参画できる環境が整っている	9.7	11.1	33	多彩な文化に親しむ機会が多い	27.9	21.7
34	多彩な文化に親しむ機会が多い	5.2	3.1	34	子育てがしやすい環境が整っている	8.7	7.2	34	外国人との交流する機会がある	24.6	19.5
35	外国人との交流する機会がある	4.8	0.9	35	小・中学校の教育環境が整っている	8.5	11.4	35	地域の歴史にふれる機会が多い	24.0	22.5

■ 前回調査に比べて、割合が高い (+10 ポイント以上) ■ (+5~10 ポイント未満)

■ 前回調査に比べて、割合が低い (-10 ポイント以上) ■ (-5~10 ポイント未満)

(2) 健康福祉分野の満足度と重要度

①満足度

～満足度が高いのは「医療機関や福祉サービス」「子育てしやすい環境」～

- ・「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が相対的に高いのは、「医療機関や福祉サービスが充実している」(34.3%)と「子育てしやすい環境が整っている」(27.9%)となっている。

<参考>『満足』の割合が高い上位2校区

- ・「医療機関や福祉サービスが充実している」…「月出」55.6%、「東町」50.0%
- ・「子育てしやすい環境が整っている」…「健軍東」38.9%、「泉ヶ丘」38.5%

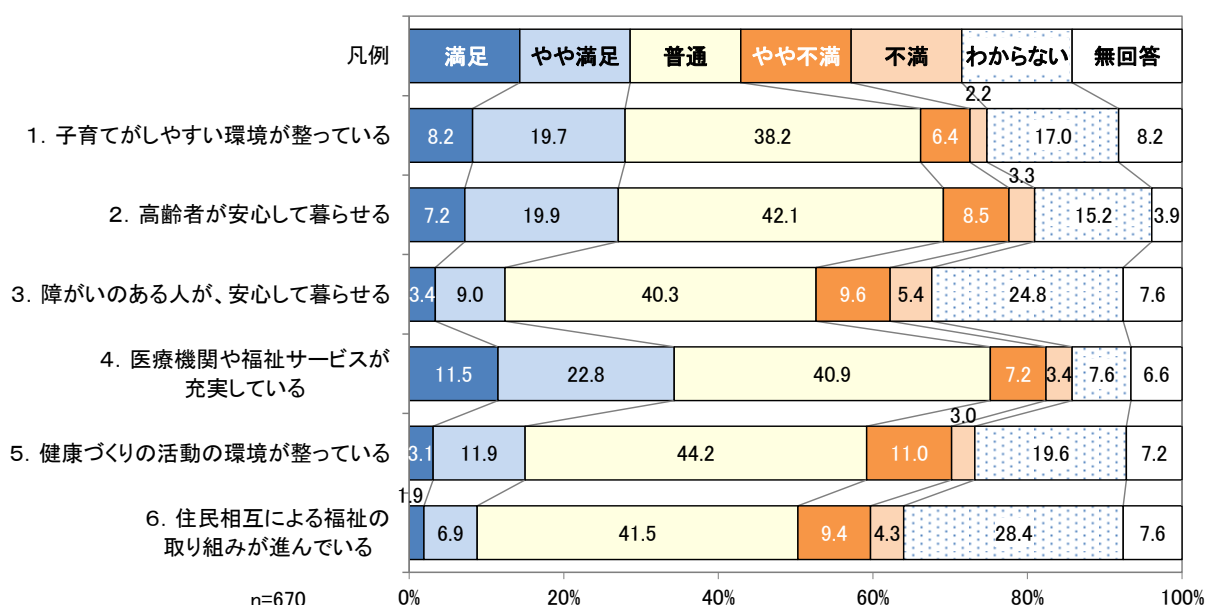
～『不満』は「障がいのある人の暮らし」「健康づくり活動の環境」「福祉の取り組み」～

- ・「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が相対的に高いのは、「障がいのある人が、安心して暮らせる」(14.9%)と「健康づくりの活動の環境が整っている」(14.0%)、「住民相互による福祉の取り組みが進んでいる」(13.7%)となっている。
- ・『不満』の割合が相対的に高い3項目は「わからない」の割合が高くなっている。

<参考>『不満』の割合が高い上位2校区

- ・「障がいのある人が、安心して暮らせる」…「託麻北」28.6%、「健軍」24.0%
- ・「健康づくりの活動の環境が整っている」…「託麻北」28.6%、「西原」20.5%
- ・「住民相互による福祉の取り組みが進んでいる」…「若葉」30.0%、「託麻北」28.6%

図表 健康福祉の満足度



②重要度

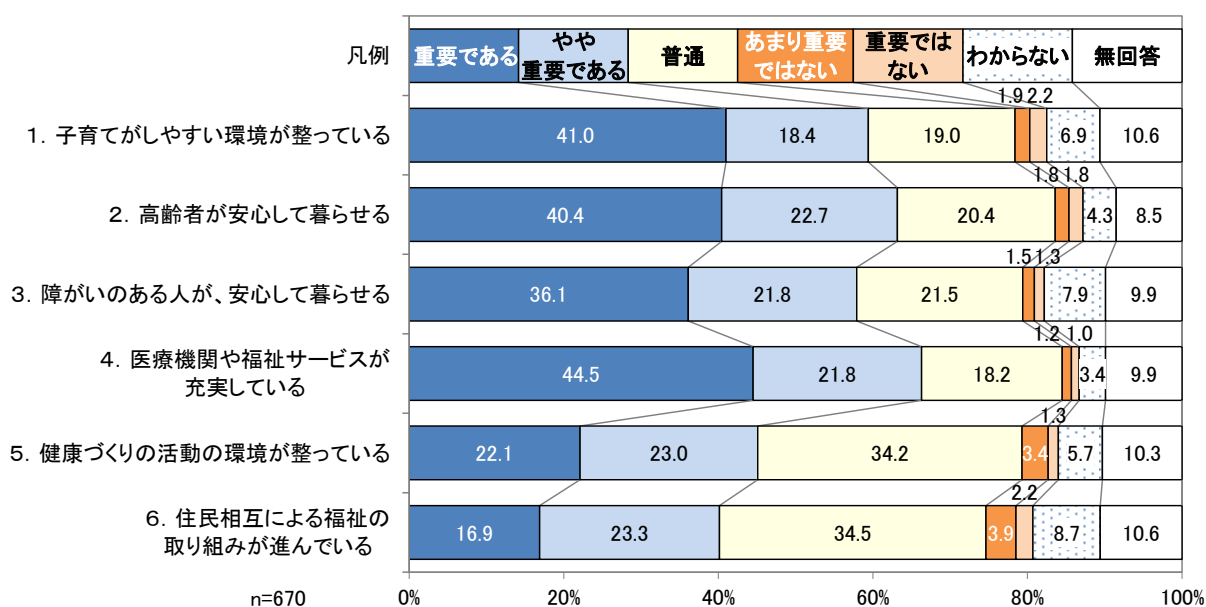
～「医療・福祉の充実」「高齢者の暮らし」「子育て環境」を重視～

- ・「重要である」と「やや重要である」を合わせた『重要である』の割合が60%を超えているのは、「医療機関や福祉サービスが充実している」(66.3%)、「高齢者が安心して暮らせる」(63.1%)となっている。これらの2項目と「子育てしやすい環境が整っている」は「重要である」の割合がいずれも40%を超えている。

<参考>『重要である』の割合が高い上位2校区

- ・「医療機関や福祉サービスが充実している」…「桜木」81.6%、「健軍」80.0%
- ・「高齢者が安心して暮らせる」…「桜木」78.9%、「山ノ内」75.0%
- ・「子育てしやすい環境が整っている」…「健軍」72.0%、「山ノ内」68.8%

図表 健康福祉の重要度



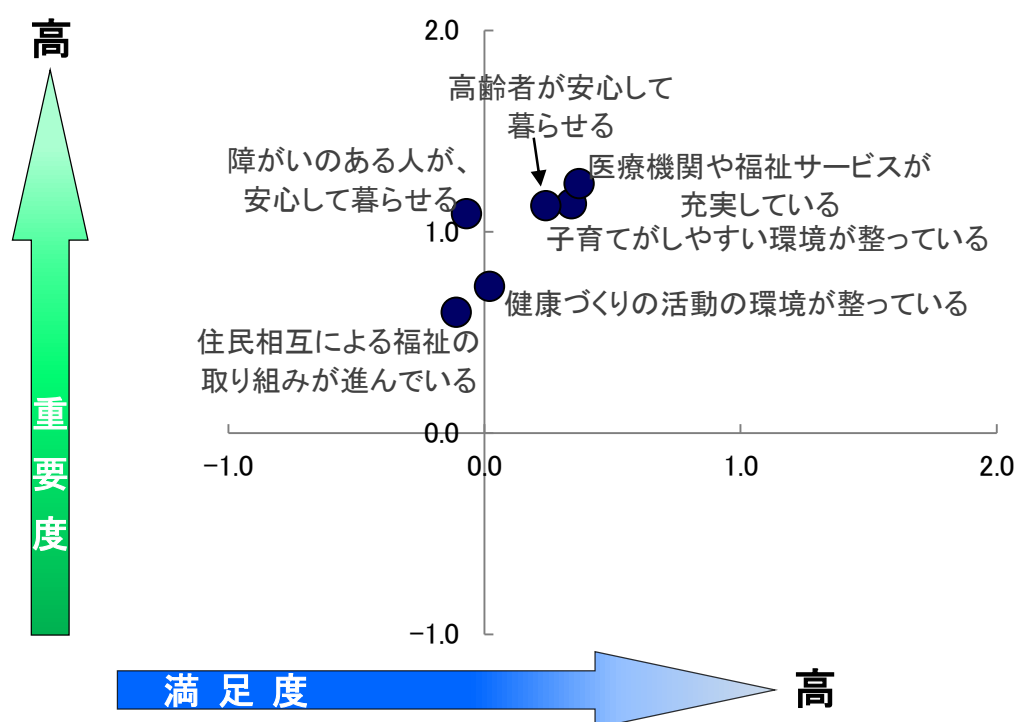
③満足度と重要度の関係

～重要度が高く満足度が低いのは「障がいのある人」と「住民相互による福祉」～

満足度と重要度を軸にした各項目の相対的な関係（「わからない」と「無回答」を除く）は、図表の通り。

- ・満足度も重要度も比較的高くなっているのは、「医療機関や福祉サービスが充実している」と「子育てがしやすい環境が整っている」。
- ・重要度は高いが満足度が比較的低くなっているのは、「障がいのある人が安心して暮らせる」と「住民相互による福祉の取り組みが進んでいる」。

■健康福祉



- ・「満足」を「2」点、「やや満足」を「1」点、「普通」を「0」点、「やや不満」を「-1」点、「不満」を「-2」点として、「わからない」と無回答を除き平均をとり、同じく「重要である」を「2」点、「やや重要である」を「1」点、「普通」を「0」点、「あまり重要ではない」を「-1」点、「重要ではない」を「-2」点とし、「わからない」と無回答を除き平均をとった結果を、満足度を X、重要度を Y として座標軸を求め、分野ごとの項目の位置付けを検討してみた。

(3) 生活分野の満足度と重要度

①満足度

～『満足』『不満』いずれも高い「交通安全」「地域の防犯」「災害に強いまち」～

- ・「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が相対的に高いのは、「交通安全への取り組みが充実している」(20.0%)と「災害に強いまちづくりが進んでいる」(18.8%)、「地域の防犯体制が整っている」(18.2%)となっている。

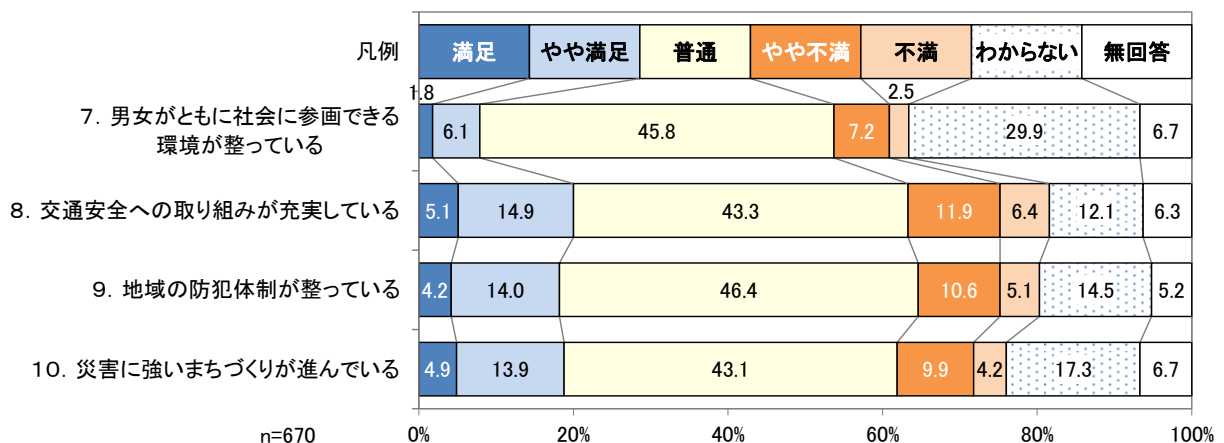
<参考>『満足』の割合が高い上位2校区

- ・「交通安全への取り組みが充実している」…「桜木東」36.8%、「健軍東」、「月出」各33.3%
- ・「災害に強いまちづくりが進んでいる」…「山ノ内」28.1%、「尾ノ上」26.7%
- ・「地域の防犯体制が整っている」…「健軍東」44.4%、「桜木東」36.8%
- ・「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が相対的に高いのは、「交通安全への取り組みが充実している」(18.4%)と「地域の防犯体制が整っている」(15.7%)、「災害に強いまちづくりが進んでいる」(14.0%)となっている。
- ・「わからない」の割合が高いのは、「男女がともに社会に参画できる環境が整っている」(29.9%)となっている。

<参考>『不満』の割合が高い上位2校区

- ・「交通安全への取り組みが充実している」…「若葉」35.0%、「西原」30.8%
- ・「地域の防犯体制が整っている」…「託麻北」28.6%、「若葉」25.0%
- ・「災害に強いまちづくりが進んでいる」…「若葉」30.0%、「健軍」20.0%

図表 生活の満足度



②重要度

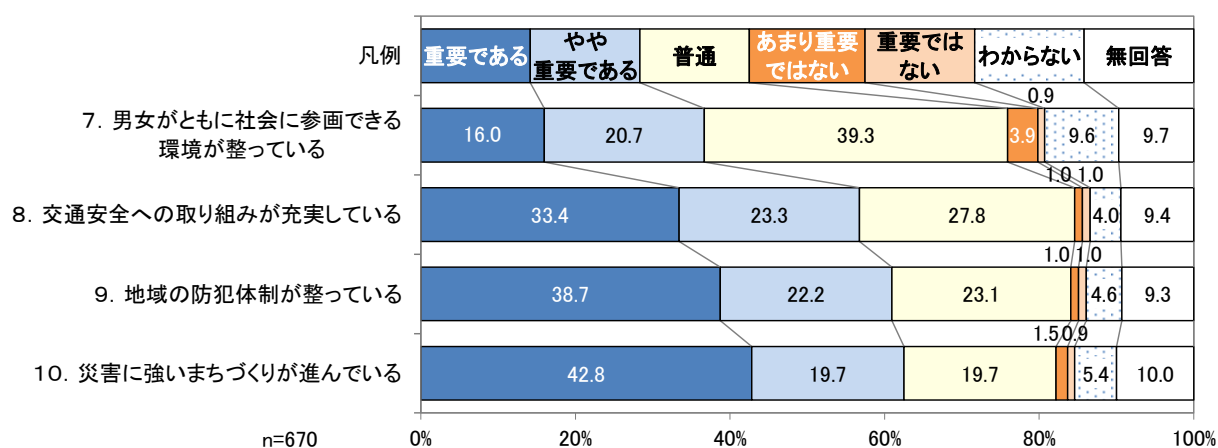
～「災害に強いまち」「地域の防犯」を重視～

- ・「重要である」と「やや重要である」を合わせた『重要である』の割合が60%を超えているのは、「災害に強いまちづくりが進んでいる」(62.5%)、「地域の防犯体制が整っている」(60.9%)となっている。「災害に強いまちづくりが進んでいる」は「重要である」の割合が40%を超えている。
- ・「男女がともに社会に参画できる環境が整っている」は、「普通」と「わからない」の割合が他の項目よりも高くなっている。

<参考>『重要である』の割合が高い上位2校区

- ・「災害に強いまちづくりが進んでいる」…「健軍」74.0%、「桜木」73.7%
- ・「地域の防犯体制が整っている」…「健軍」78.0%、「桜木東」73.7%

図表 生活の重要度



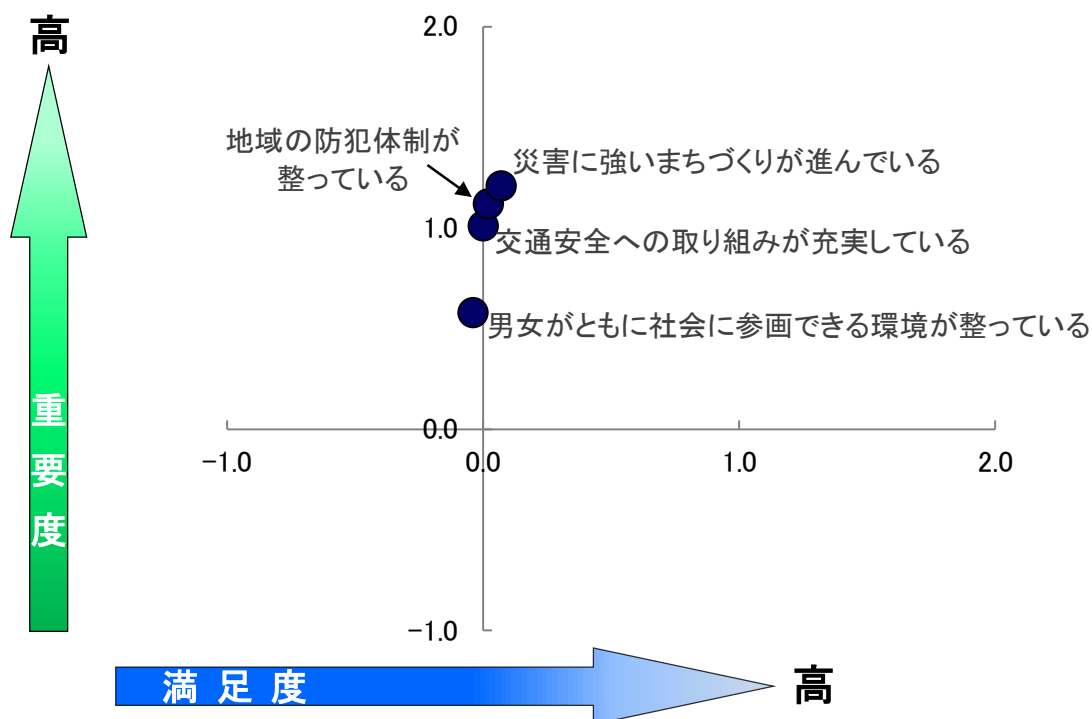
③満足度と重要度の関係

～重要度が高く満足度が低い「災害に強いまち」「地域の防犯」「交通安全」～

満足度と重要度を軸にした各項目の相対的な関係（「わからない」と「無回答」を除く）は、図表の通り。

- ・重要度が高いわりに満足度が低い項目は、「災害に強いまちづくりが進んでいる」、「地域の防犯体制が整ってる」、「交通安全への取り組みが充実している」の3項目。

■生活



- ・「満足」を「2」点、「やや満足」を「1」点、「普通」を「0」点、「やや不満」を「-1」点、「不満」を「-2」点として、「わからない」と無回答を除き平均をとり、同じく「重要である」を「2」点、「やや重要である」を「1」点、「普通」を「0」点、「あまり重要ではない」を「-1」点、「重要ではない」を「-2」点とし、「わからない」と無回答を除き平均をとった結果を、満足度を X、重要度を Y として座標軸を求め、分野ごとの項目の位置付けを検討してみた。

（４）環境分野の満足度と重要度

①満足度

～『満足』『不満』いずれも高い「騒音・振動・悪臭」「ごみ」～

・「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が相対的に高いのは、「清潔でごみが少ない」（34.5％）と「自然が守られている」（32.2％）、「騒音・振動・悪臭などの公害が少ない」（31.2％）となっている。

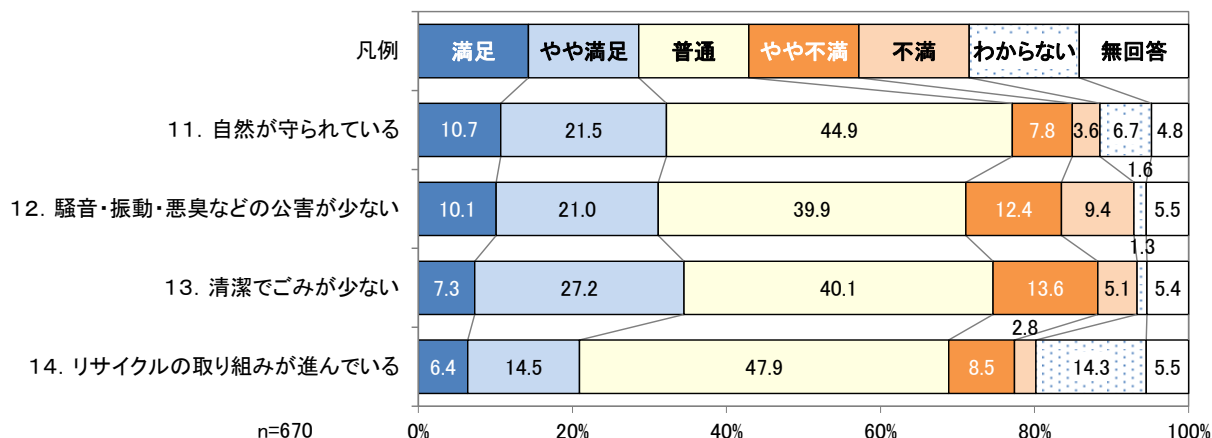
<参考>『満足』の割合が高い上位２校区

- ・「清潔でごみが少ない」…「東町」53.6％、「山ノ内」53.1％
- ・「自然が守られている」…「桜木」47.4％、「健軍」46.0％
- ・「騒音・振動・悪臭などの公害が少ない」…「健軍」52.0％、「山ノ内」46.9％
- ・「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が相対的に高いのは、「騒音・振動・悪臭などの公害が少ない」（21.8％）と「清潔でごみが少ない」（18.7％）となっている。
- ・「わからない」の割合が高いのは、「リサイクルの取り組みが進んでいる」（14.3％）となっている。

<参考>『不満』の割合が高い上位２校区

- ・「騒音・振動・悪臭などの公害が少ない」…「若葉」35.0％、「託麻東」33.3％
- ・「清潔でごみが少ない」…「長嶺」31.7％、「託麻北」28.6％

図表 環境の満足度



②重要度

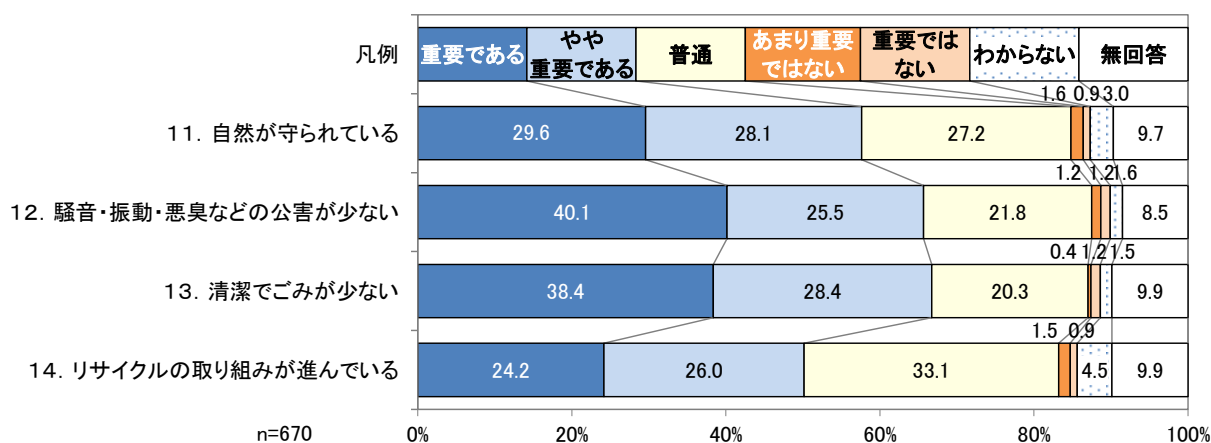
～「ごみ」「騒音・振動・悪臭」を重視～

- ・「重要である」と「やや重要である」を合わせた『重要である』の割合が60%を超えているのは、「清潔でごみが少ない」(66.7%)、「騒音・振動・悪臭などの公害が少ない」(65.7%)となっている。「騒音・振動・悪臭などの公害が少ない」では「重要である」の割合が40.1%となっている。
- ・「リサイクルの取り組みが進んでいる」と「自然が守られている」は、「普通」の割合が他の項目よりも高くなっている。

<参考>『重要である』の割合が高い上位2校区

- ・「清潔でごみが少ない」…「西原」82.1%、「健軍」82.0%
- ・「騒音・振動・悪臭などの公害が少ない」…「桜木」81.6%、「健軍東」77.8%

図表 環境の重要度



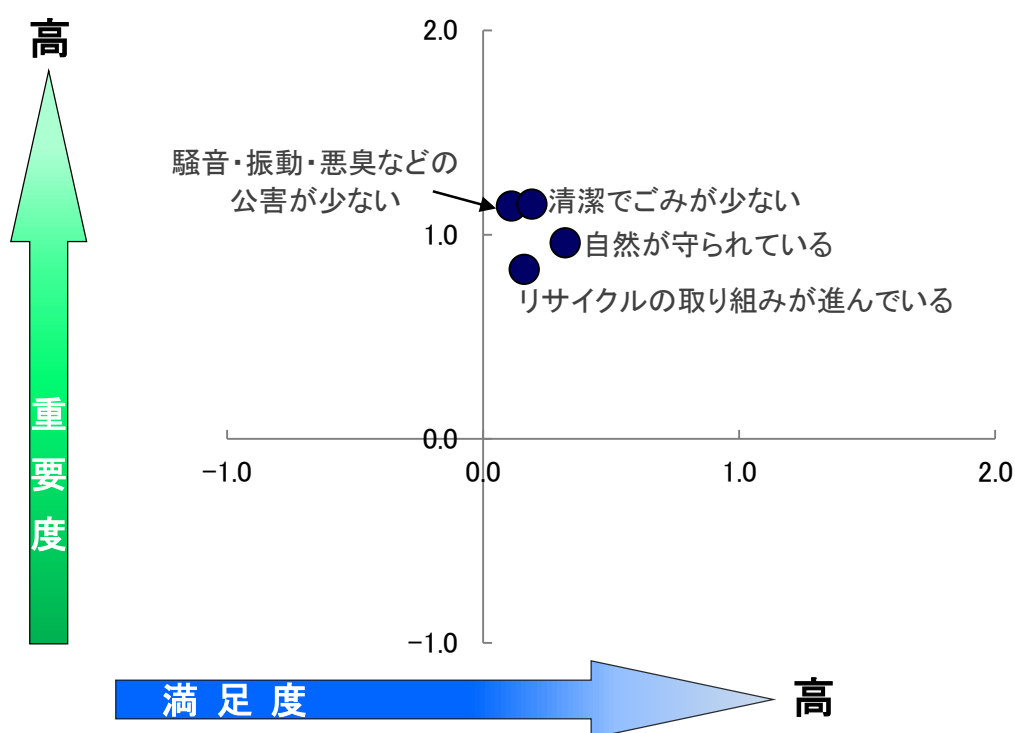
③満足度と重要度の関係

～重要度が高く満足度が低い「ごみ」「騒音・振動・悪臭」～

満足度と重要度を軸にした各項目の相対的な関係（「わからない」と「無回答」を除く）は、図表の通り。

- ・重要度が高いわりに満足度が低い項目をみると、4項目とも比較的近い位置づけにある。その中でも、「騒音・振動・悪臭などの公害が少ない」と「清潔でゴミが少ない」が、より重要度が高く満足度が低い位置付けとなっている。

■環境



- ・「満足」を「2」点、「やや満足」を「1」点、「普通」を「0」点、「やや不満」を「-1」点、「不満」を「-2」点として、「わからない」と無回答を除き平均をとり、同じく「重要である」を「2」点、「やや重要である」を「1」点、「普通」を「0」点、「あまり重要ではない」を「-1」点、「重要ではない」を「-2」点とし、「わからない」と無回答を除き平均をとった結果を、満足度を X、重要度を Y として座標軸を求め、分野ごとの項目の位置付けを検討してみた。

(5) 教育文化分野の満足度と重要度

①満足度

～『満足』は「教育」「地域の子育て」「スポーツ」～

- ・「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が相対的に高いのは、「小・中学校の教育環境が整っている」(28.5%)と「地域が子どもの成長を支えている」(19.4%)、「スポーツに親しむ環境が整っている」(17.9%)となっている。

<参考>『満足』の割合が高い上位2校区

- ・「小・中学校の教育環境が整っている」…「健軍東」55.6%、「泉ヶ丘」38.5%
- ・「地域が子どもの成長を支えている」…「桜木東」42.1%、「泉ヶ丘」38.5%
- ・「スポーツに親しむ環境が整っている」…「託麻東」30.0%、「託麻北」28.6%

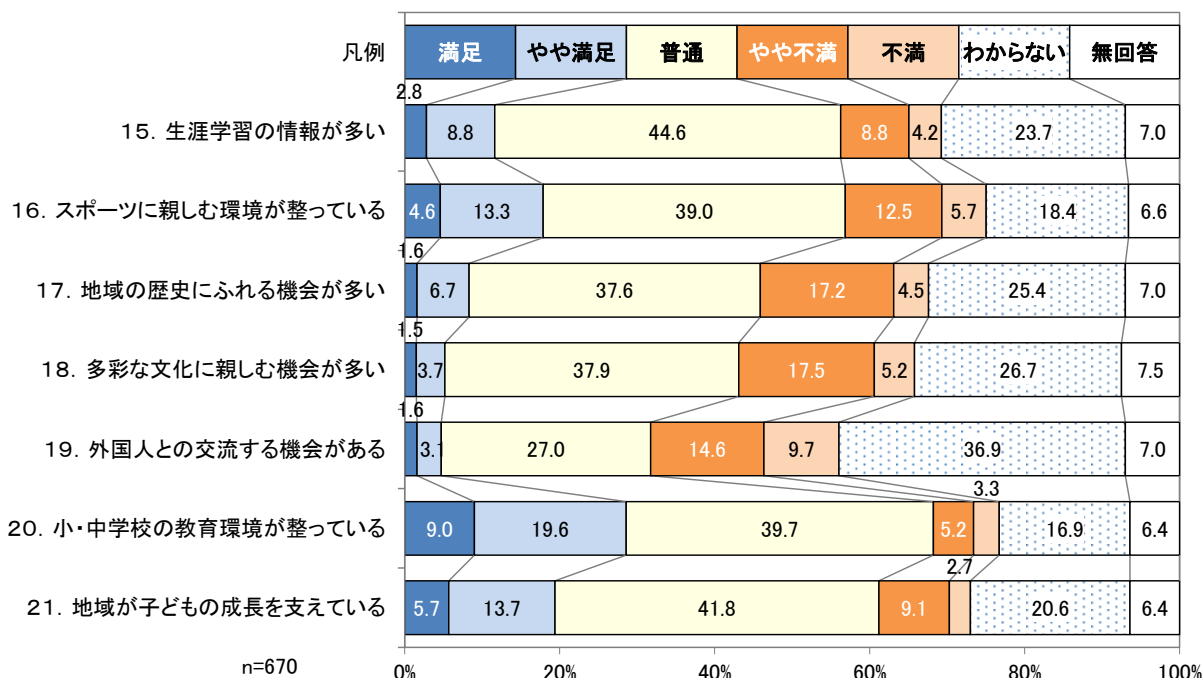
～『不満』は「外国人との交流」「文化や歴史にふれる機会」～

- ・「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が相対的に高いのは、「外国人との交流する機会がある」(24.3%)と「多彩な文化に親しむ機会が多い」(22.7%)、「地域の歴史にふれる機会が多い」(21.6%)となっている。
- ・「わからない」の割合は全項目で高く「外国人との交流する機会がある」は30%を超え高くなっている。

<参考>『不満』の割合が高い上位2校区

- ・「外国人との交流する機会がある」…「泉ヶ丘」42.3%、「若葉」40.0%
- ・「多彩な文化に親しむ機会が多い」…「健軍東」44.4%、「健軍」34.0%
- ・「地域の歴史にふれる機会が多い」…「泉ヶ丘」34.6%、「健軍」34.0%

図表 教育文化の満足度



②重要度

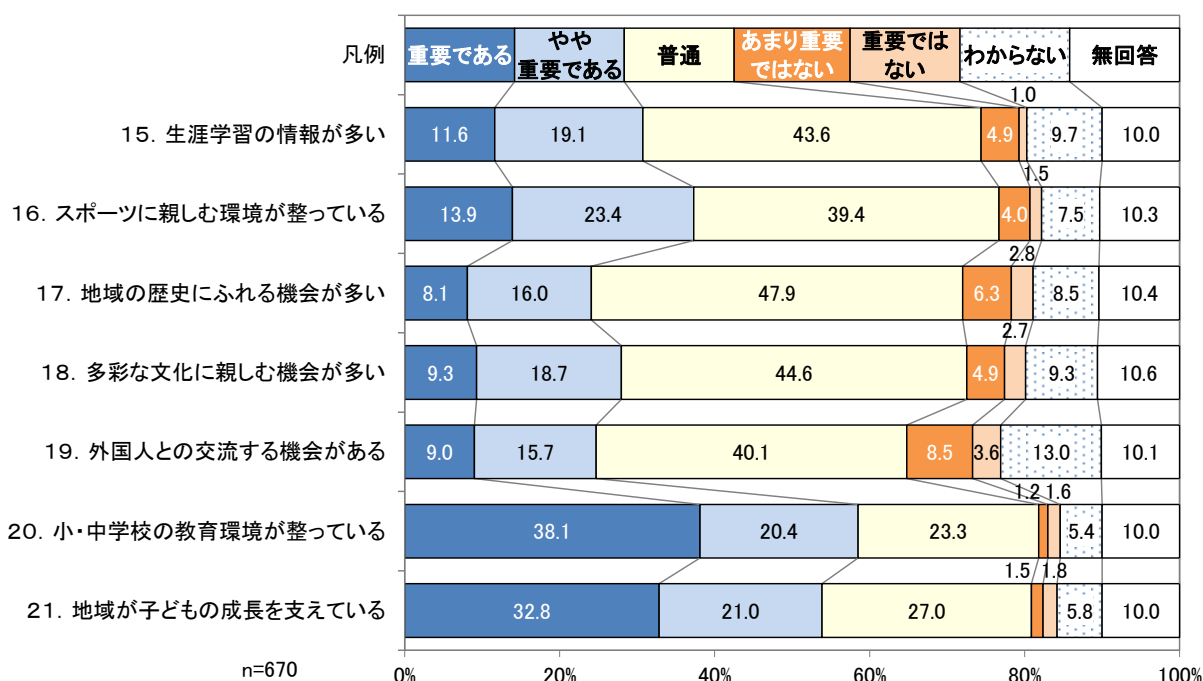
～「教育環境」と「地域の子育て」を重視～

- ・「重要である」と「やや重要である」を合わせた『重要である』の割合が50%を超えているのは、「小・中学校の教育環境が整っている」(58.5%)、「地域が子どもの成長を支えている」(53.9%)となっている。
- ・「小・中学校の教育環境が整っている」と「地域が子どもの成長を支えている」、「スポーツに親しむ環境が整っている」を除く項目は、いずれも「普通」の割合が40%台となっている。

<参考>『重要である』の割合が高い上位2校区

- ・「小・中学校の教育環境が整っている」…「健軍」72.0%、「山ノ内」71.9%
- ・「地域が子どもの成長を支えている」…「山ノ内」68.8%、「健軍東」、「西原」各66.7%

図表 教育文化の重要度



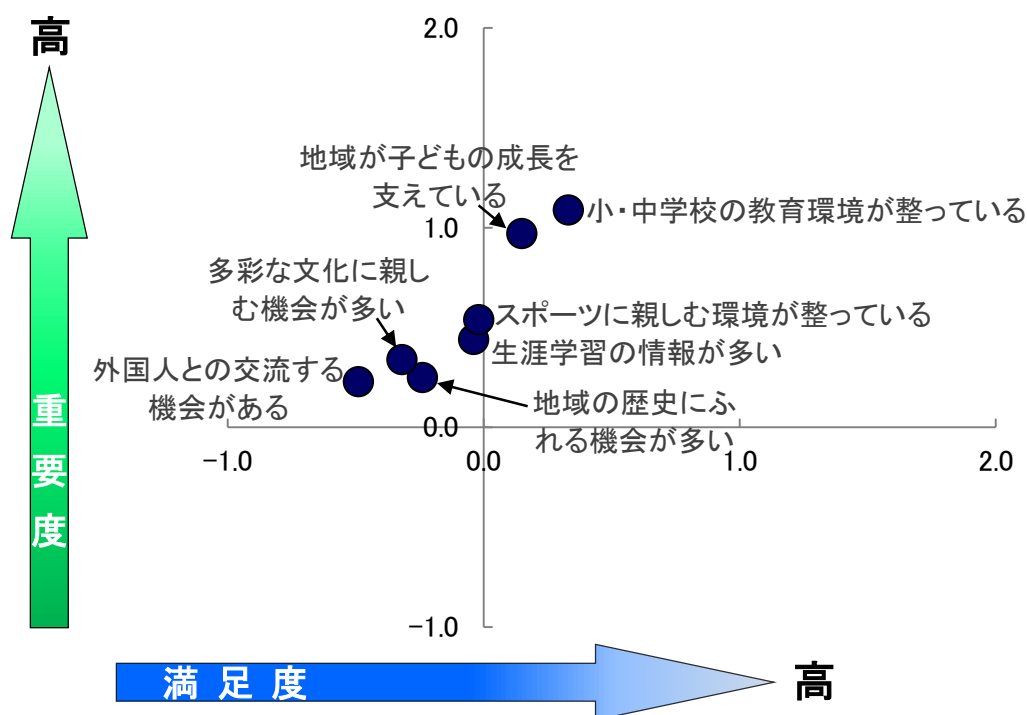
③満足度と重要度の関係

～重要度が高く満足度が低い「教育環境」「地域の子育て」～

満足度と重要度を軸にした各項目の相対的な関係（「わからない」と「無回答」を除く）は、図表の通り。

- ・相対的に重要度も満足度も高い項目は、「小・中学校の教育環境が整っている」と「地域が子どもの成長を支えている」の2項目。
- ・相対的に重要度も満足度も低い項目は、「外国人との交流する機会がある」、「多彩な文化に親しむ機会が多い」、「地域の歴史にふれる機会が多い」の3項目。
- ・「スポーツに親しむ環境が整っている」と「生涯学習の情報が多い」は、中間の位置付けにある。

■教育文化



- ・「満足」を「2」点、「やや満足」を「1」点、「普通」を「0」点、「やや不満」を「-1」点、「不満」を「-2」点として、「わからない」と無回答を除き平均をとり、同じく「重要である」を「2」点、「やや重要である」を「1」点、「普通」を「0」点、「あまり重要ではない」を「-1」点、「重要ではない」を「-2」点とし、「わからない」と無回答を除き平均をとった結果を、満足度を X、重要度を Y として座標軸を求め、分野ごとの項目の位置付けを検討してみた。

(6) 都市整備分野の満足度と重要度

①満足度

～『満足』は「公園や緑地」「公共交通機関」～

- ・「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が相対的に高いのは、「公園や緑地が整備されている」(38.4%)と「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」(35.2%)となっている。

<参考>『満足』の割合が高い上位2校区

- ・「公園や緑地が整備されている」…「秋津」55.3%、「山ノ内」46.9%
- ・「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」…「泉ヶ丘」61.5%、「健軍」58.0%

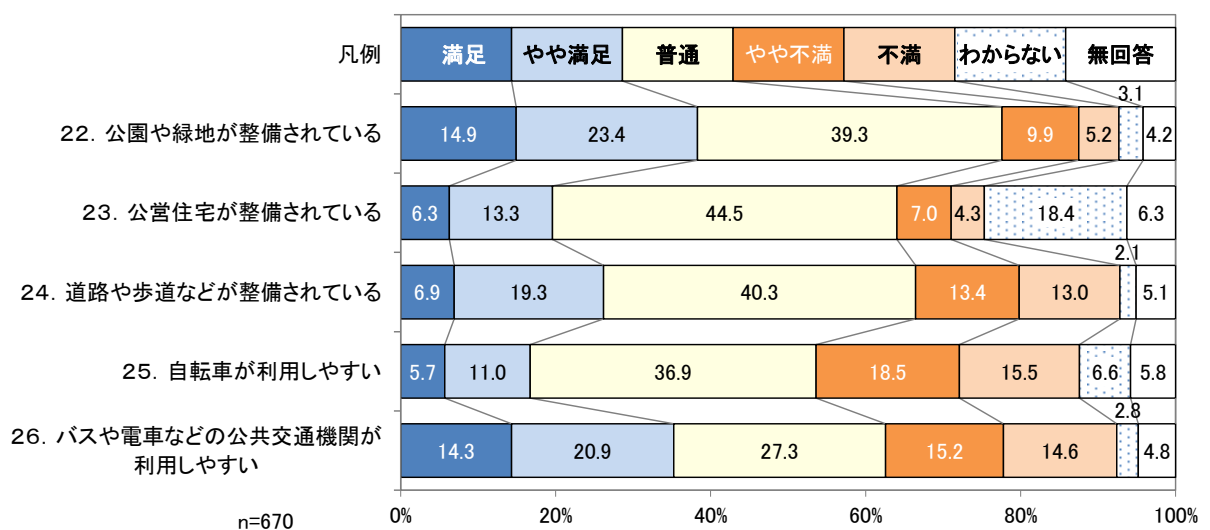
～『不満』は「自転車を利用しやすい」「公共交通機関」「道路や歩道」～

- ・「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が相対的に高いのは、「自転車を利用しやすい」(34.0%)と「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」(29.9%)、「道路や歩道などが整備されている」(26.4%)となっている。
- ・「わからない」の割合が高いのは、「公営住宅が整備されている」(18.4%)となっている。

<参考>『不満』の割合が高い上位2校区

- ・「自転車を利用しやすい」…「山ノ内」53.1%、「託麻北」47.6%
- ・「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」…「託麻北」66.7%、「若葉」50.0%
- ・「道路や歩道などが整備されている」…「託麻北」42.9%、「若葉」40.0%

図表 都市整備の満足度



②重要度

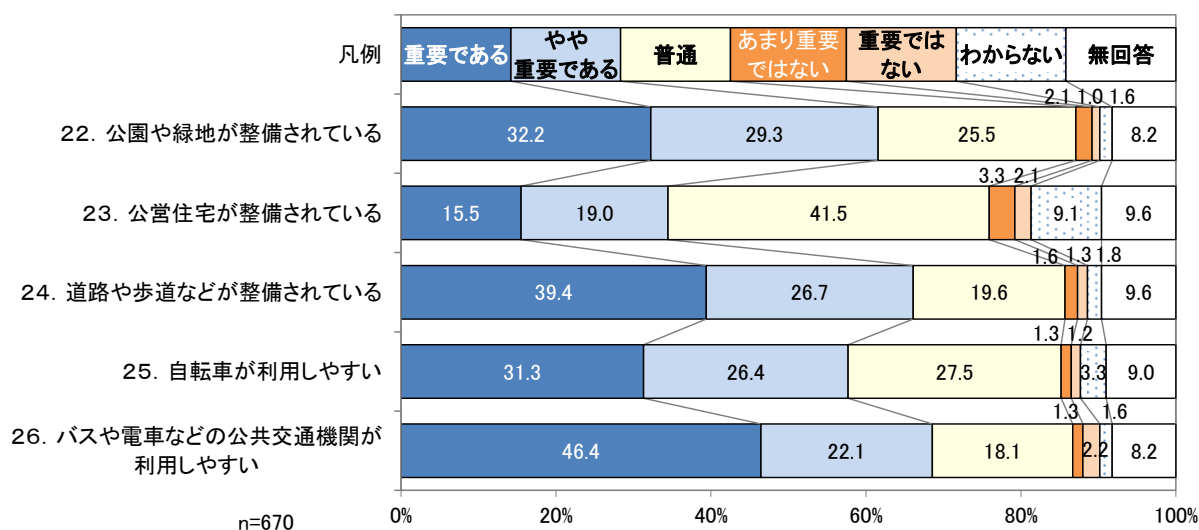
～「公共交通機関」「道路や歩道」「公園や緑地」を重視～

- ・「重要である」と「やや重要である」を合わせた『重要である』の割合が60%を超えているのは、「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」(68.5%)、「道路や歩道などが整備されている」(66.1%)、「公園や緑地が整備されている」(61.5%)となっている。「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」は「重要である」の割合が特に高く、46.4%となっている。
- ・「普通」と「わからない」の割合が高くなっているのは、「公営住宅が整備されている」。

<参考>『重要である』の割合が高い上位2校区

- ・「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」…「健軍」86.0%、「山ノ内」84.4%
- ・「道路や歩道などが整備されている」…「健軍」80.0%、「山ノ内」78.1%
- ・「公園や緑地が整備されている」…「桜木東」78.9%、「健軍東」77.8%

図表 都市整備の重要度



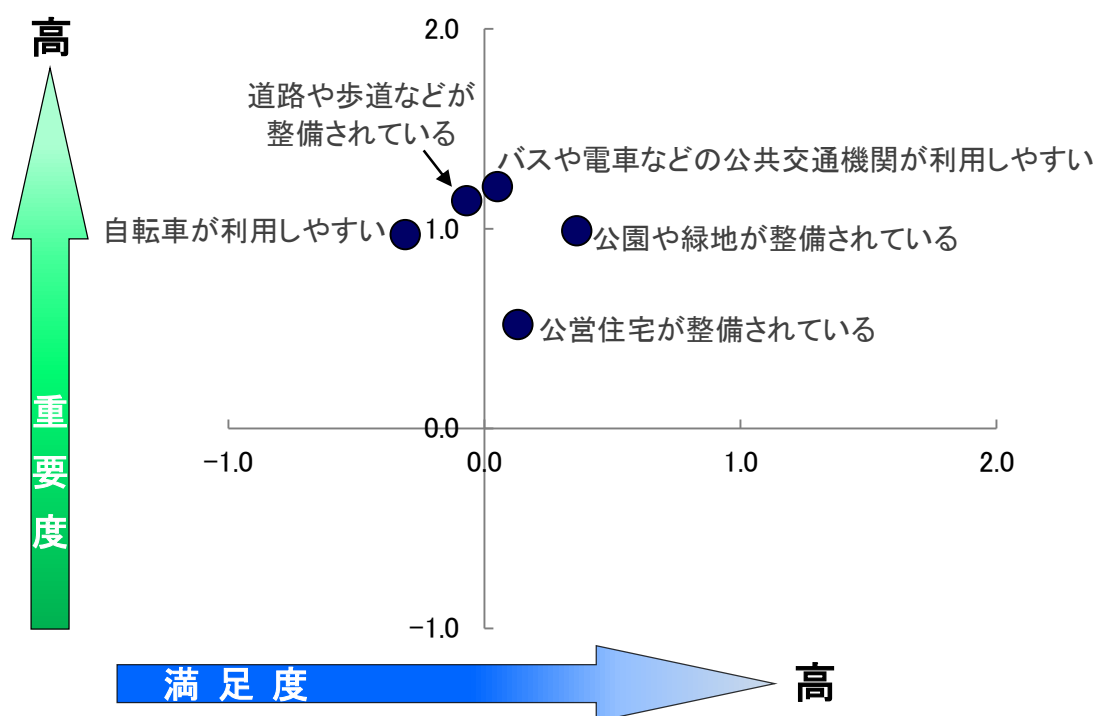
③満足度と重要度の関係

～重要度が高く満足度が低い「道路や歩道」「自転車」～

満足度と重要度を軸にした各項目の相対的な関係（「わからない」と「無回答」を除く）は、図表の通り。

- ・相対的に重要度も満足度も高い項目は、「公園や緑地が整備されている」の1項目。
- ・相対的に重要度が高いが満足度が低い項目は、「道路や歩道などが整備されている」、「自転車が利用しやすい」の2項目。

■都市整備



- ・「満足」を「2」点、「やや満足」を「1」点、「普通」を「0」点、「やや不満」を「-1」点、「不満」を「-2」点として、「わからない」と無回答を除き平均をとり、同じく「重要である」を「2」点、「やや重要である」を「1」点、「普通」を「0」点、「あまり重要ではない」を「-1」点、「重要ではない」を「-2」点とし、「わからない」と無回答を除き平均をとった結果を、満足度を X、重要度を Y として座標軸を求め、分野ごとの項目の位置付けを検討してみた。

(7) 産業分野の満足度と重要度

①満足度

～『満足』が高い項目はない～

- ・「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が相対的に高い項目はない。どの項目も10%程度となっている。

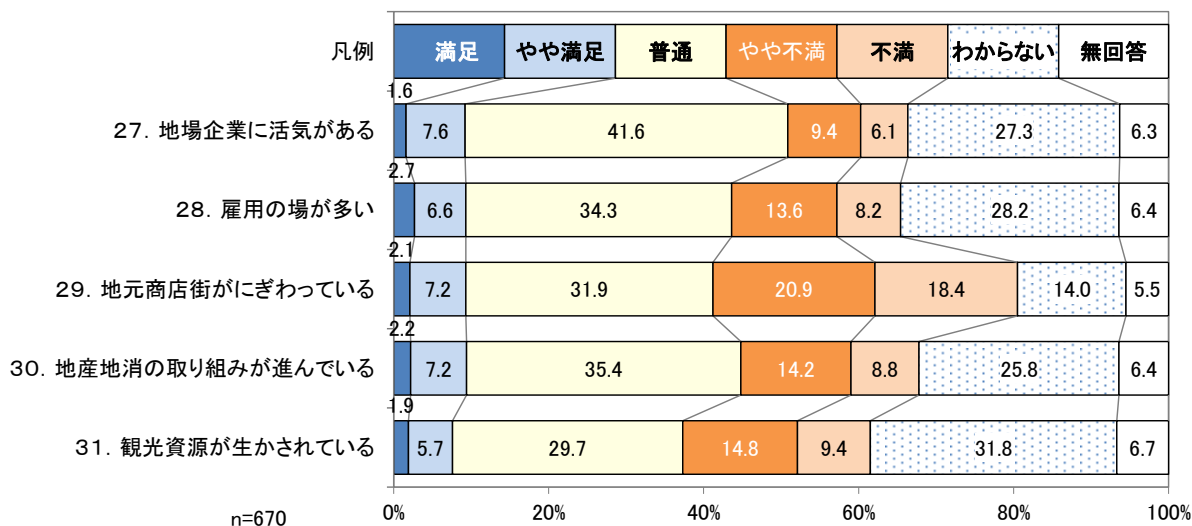
～『不満』は「地元商店街のにぎわい」「観光資源」「地産地消の取り組み」～

- ・「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が相対的に高いのは、「地元商店街がにぎわっている」(39.3%)と「観光資源が生かされている」(24.2%)、「地産地消の取り組みが進んでいる」(23.0%)となっている。
- ・「わからない」の割合が高い項目が多く、「観光資源が生かされている」(31.8%)、「雇用の場が多い」(28.2%)、「地場企業に活気がある」(27.3%)、「地産地消の取り組みが進んでいる」(25.8%)となっている。

<参考>『不満』の割合が高い上位2校区

- ・「地元商店街がにぎわっている」…「泉ヶ丘」73.1%、「若葉」70.0%
- ・「観光資源が生かされている」…「若葉」35.0%、「尾ノ上」「健軍東」各33.3%
- ・「地産地消の取り組みが進んでいる」…「泉ヶ丘」46.2%、「若葉」40.0%

図表 産業の満足度



②重要度

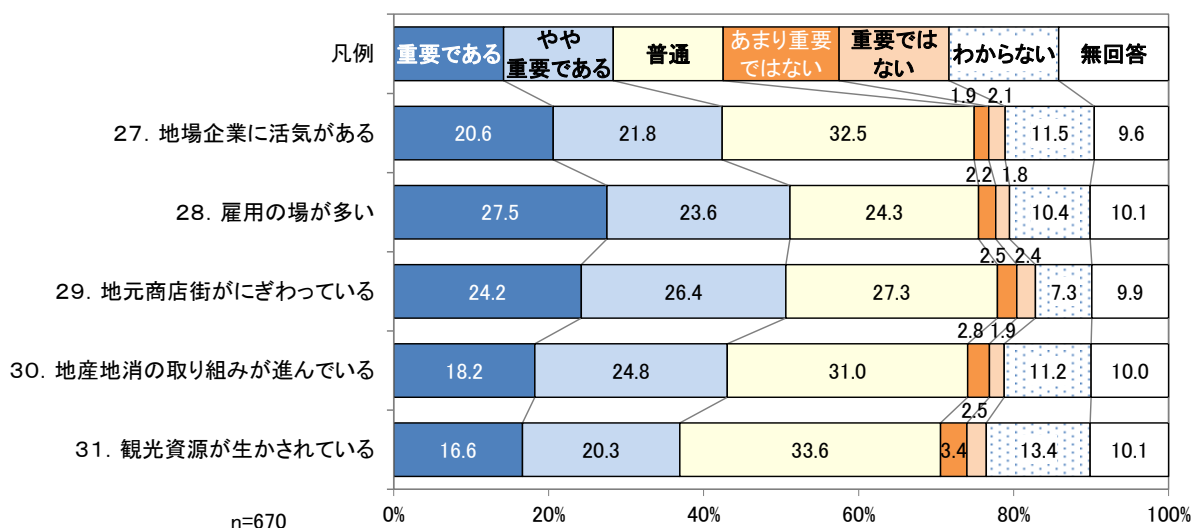
～「雇用の場」と「地元商店街のにぎわい」を重視～

- ・「重要である」と「やや重要である」を合わせた『重要である』の割合が50%を超えているのは、「雇用の場が多い」（51.0%）、「地元商店街がにぎわっている」（50.6%）となっている。
- ・「普通」の割合が高くなっているのは、「観光資源が生かされている」と「地場企業に活気がある」、「地産地消の取り組みが進んでいる」。

<参考>『重要である』の割合が高い上位2校区

- ・「雇用の場が多い」…「健軍」64.0%、「秋津」「桜木」各60.5%
- ・「地元商店街がにぎわっている」…「健軍」68.0%、「秋津」65.8%

図表 産業の重要度



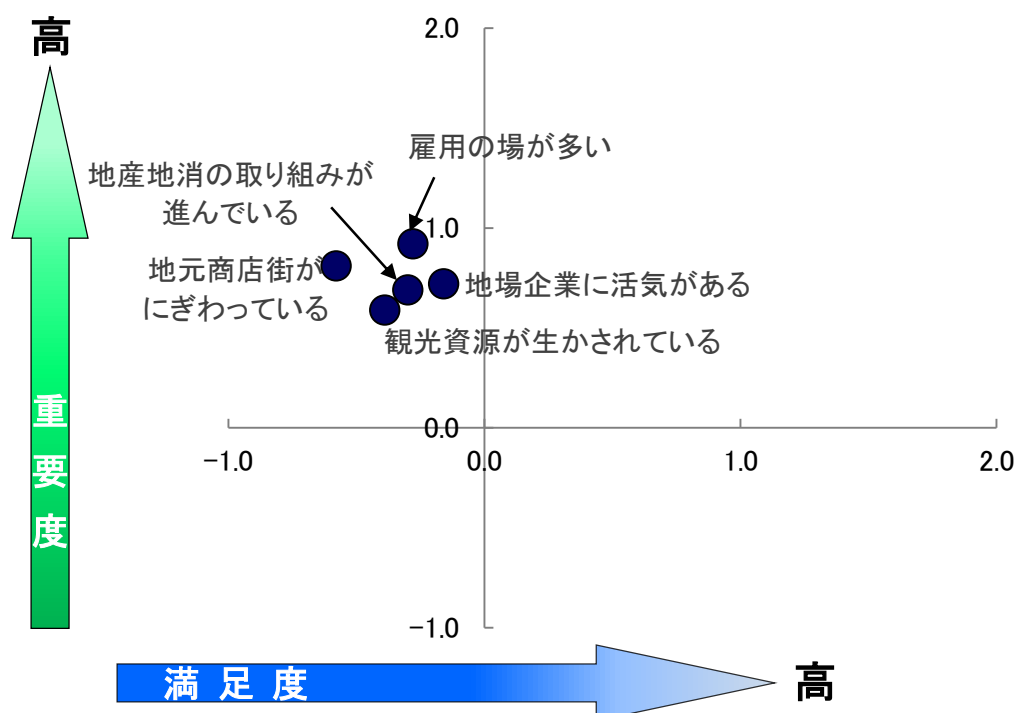
③満足度と重要度の関係

～重要度が高く満足度が低い「雇用の場」～

満足度と重要度を軸にした各項目の相対的な関係（「わからない」と「無回答」を除く）は、図表の通り。

- ・重要度が高い割に満足度が低い項目をみると、5項目とも比較的近い位置づけにある。その中でも、「雇用の場が多い」が、重要度が高く満足度が低い位置付けとなっている。

■産業



- ・「満足」を「2」点、「やや満足」を「1」点、「普通」を「0」点、「やや不満」を「-1」点、「不満」を「-2」点として、「わからない」と無回答を除き平均をとり、同じく「重要である」を「2」点、「やや重要である」を「1」点、「普通」を「0」点、「あまり重要ではない」を「-1」点、「重要ではない」を「-2」点とし、「わからない」と無回答を除き平均をとった結果を、満足度を X、重要度を Y として座標軸を求め、分野ごとの項目の位置付けを検討してみた。

(8) 区民参加・行政運営分野の満足度と重要度

①満足度

～『満足』が高い項目は「地域の活動」「区政情報の提供・公開」～

- ・「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が相対的に高いのは、「自治会などの地域の活動が充実している」(17.5%)と「区政に関する情報提供や情報公開がされている」(13.7%)となっている。

<参考>『満足』の割合が高い上位2校区

- ・「自治会などの地域の活動が充実している」…「月出」33.3%、「泉ヶ丘」26.9%
- ・「区政に関する情報提供や情報公開がされている」…「尾ノ上」22.2%、「泉ヶ丘」19.2%

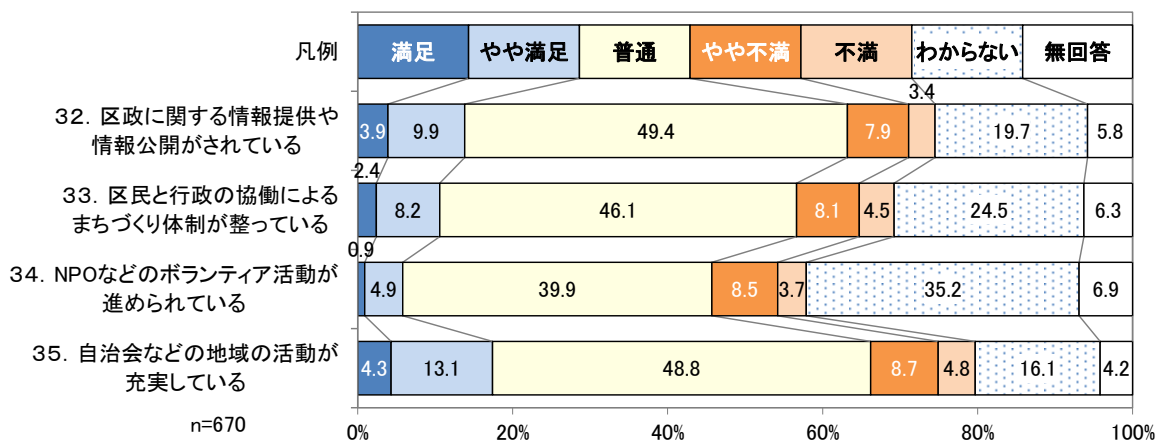
～『不満』は「自治会活動」「協働によるまちづくり体制」「ボランティア活動」～

- ・「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が相対的に高いのは、「自治会などの地域の活動が充実している」(13.4%)と「区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている」(12.5%)、「NPOなどのボランティア活動が進められている」(12.2%)となっている。
- ・「わからない」の割合が高い項目が多いのは、「NPOなどのボランティア活動が進められている」(35.2%)と「区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている」(24.5%)となっている

<参考>『不満』の割合が高い上位2校区

- ・「自治会などの地域の活動が充実している」…「託麻北」28.6%、「若葉」25.0%
- ・「区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている」…「託麻北」28.6%、「画図」26.2%
- ・「NPOなどのボランティア活動が進められている」…「託麻北」33.3%、「泉ヶ丘」23.1%

図表 区民参加・行政運営の満足度



②重要度

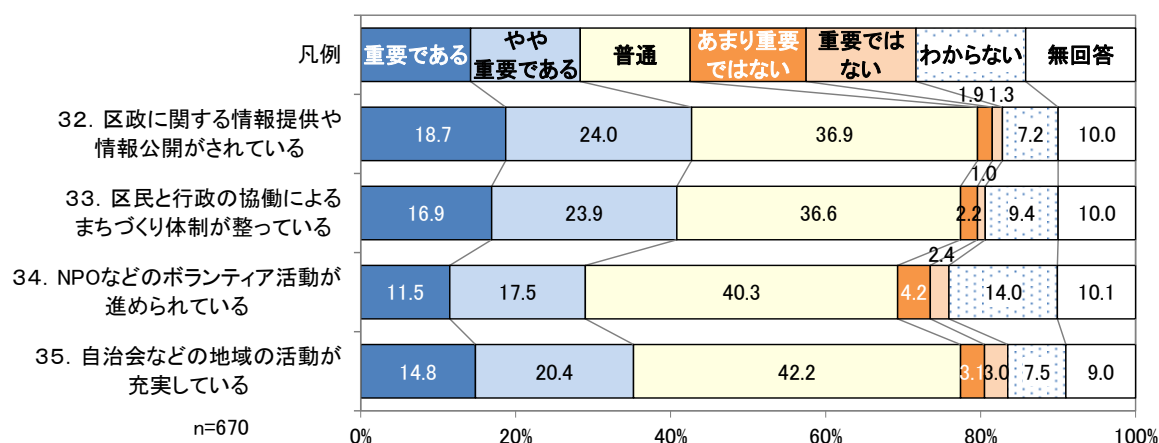
～「区制情報の提供・公開」「協働によるまちづくり体制」「地域活動」を重視～

- ・「重要である」と「やや重要である」を合わせた『重要である』の割合が最も高いのは、「区政に関する情報提供や情報公開がされている」（42.7％）と「区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている」（40.7％）となっている。これに「自治会などの地域の活動が充実している」（35.2％）が続いている。

<参考>『重要である』の割合が高い上位2校区

- ・「区政に関する情報提供や情報公開がされている」…「月出」59.3％、「西原」53.8％
- ・「区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている」…「月出」59.3％、「山ノ内」50.0％
- ・「自治会などの地域の活動が充実している」…「山ノ内」53.1％、「桜木」47.4％

図表 区民参加・行政運営の重要度



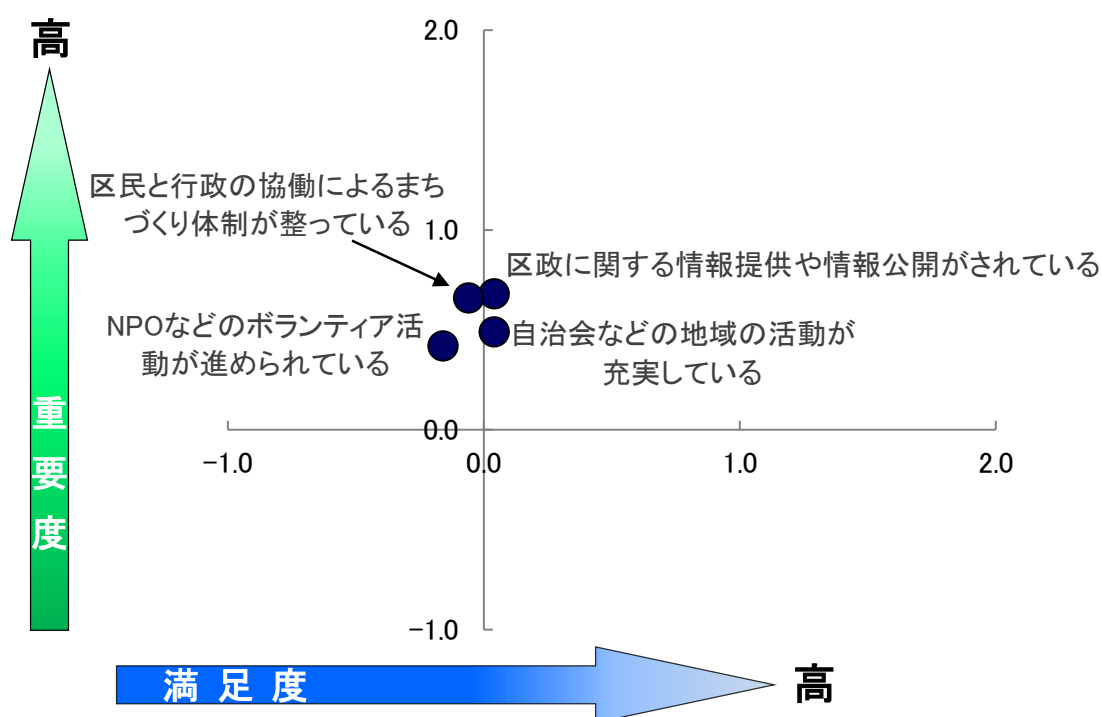
③満足度と重要度の関係

～重要度が高く満足度が低い「情報提供や情報公開」～

満足度と重要度を軸にした各項目の相対的な関係（「わからない」と「無回答」を除く）は、図表の通り。

- ・重要度が高い割に満足度が低い項目をみると、4項目とも比較的近い位置づけにある。その中でも、「区政に関する情報提供や情報公開がされている」と「区民と行政の協働によるまちづくり体制が整っている」が、より重要度がより高い位置付けとなっている。

■区民参加・行政運営



- ・「満足」を「2」点、「やや満足」を「1」点、「普通」を「0」点、「やや不満」を「-1」点、「不満」を「-2」点として、「わからない」と無回答を除き平均をとり、同じく「重要である」を「2」点、「やや重要である」を「1」点、「普通」を「0」点、「あまり重要ではない」を「-1」点、「重要ではない」を「-2」点とし、「わからない」と無回答を除き平均をとった結果を、満足度を X、重要度を Y として座標軸を求め、分野ごとの項目の位置付けを検討してみた。

(9) 熊本地震の影響

問2－(2) 問2－(1)の1～35項目の中から、2016年に発生した熊本地震の影響により、被災前より良くなったと思う項目番号、悪くなったと思う項目番号を、お書きください。(複数回答可)

～「災害に強いまちづくりが進んでいる」が最も良くなった～

被災前より良くなった項目は、表の通り。

「災害に強いまちづくりが進んでいる」の138件が最も多く、これに「道路や歩道などが整備されている」の98件と「公園や緑地が整備されている」の77件が続く。以下、件数が多い方から、「地域の防犯体制が整っている」(58件)、「医療機関や福祉サービスが充実している」、「自治会などの地域の活動が充実している」(同52件)の順となっている。

■被災前より良くなったと思う項目(上位10項目)

良くなったと思う項目	件数
災害に強いまちづくりが進んでいる	138
道路や歩道などが整備されている	98
公園や緑地が整備されている	77
地域の防犯体制が整っている	58
医療機関や福祉サービスが充実している	52
自治会などの地域の活動が充実している	52
自然が守られている	49
清潔でごみが少ない	47
区政に関する情報提供や情報公開がされている	46
リサイクルの取り組みが進んでいる	44
小・中学校の教育環境が整っている	42

～「地元商店街がにぎわっている」が最も悪くなった～

被災前より悪くなった項目は、表の通り。

「地元商店街がにぎわっている」の73件が最も多く、これに「道路や歩道などが整備されている」の51件と「雇用の場が多い」の46件が続く。以下、件数が多い方から、「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」（41件）、「自転車を利用しやすい」（39件）、「地場企業に活気がある」（34件）の順となっている。

■被災前より悪くなったと思う項目（上位10項目）

悪くなったと思う項目	件数
地元商店街がにぎわっている	73
道路や歩道などが整備されている	51
雇用の場が多い	46
バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい	41
自転車を利用しやすい	39
地場企業に活気がある	34
騒音・振動・悪臭などの公害が少ない	30
清潔でごみが少ない	27
公園や緑地が整備されている	27
観光資源が生かされている	26
自然が守られている	24
外国人との交流する機会がある	24

(10) 新型コロナウイルス感染症流行の影響

問2－(3)問2－(1)の1～35項目の中から、新型コロナウイルス感染症流行の影響により、コロナ禍以前より良くなったと思う項目番号、悪くなったと思う項目番号を、お書きください。

(複数回答可)

～「医療機関や福祉サービス」が最も良くなった～

コロナ禍以前より良くなった項目は、表の通り。

「医療機関や福祉サービスが充実している」の55件が最も多く、これに「清潔でゴミが少ない」の40件と「区政に関する情報提供や情報公開がされている」の39件が続く。以下、件数が多い方から、「騒音・振動・悪臭などの公害が少ない」(37件)、「小・中学校の教育環境が整っている」(32件)、「健康づくりの活動の環境が整っている」(30件)の順となっている。

■コロナ禍以前より良くなったと思う項目（上位10項目）

良くなったと思う項目	件数
医療機関や福祉サービスが充実している	55
清潔でゴミが少ない	40
区政に関する情報提供や情報公開がされている	39
騒音・振動・悪臭などの公害が少ない	37
小・中学校の教育環境が整っている	32
健康づくりの活動の環境が整っている	30
自然が守られている	28
災害に強いまちづくりが進んでいる	26
リサイクルの取り組みが進んでいる	26
高齢者が安心して暮らせる	25
公園や緑地が整備されている	25

～「地元商店街がにぎわっている」が最も悪くなった～

コロナ禍以前より悪くなった項目は、表の通り。

「地元商店街がにぎわっている」の１１８件が最も多く、これに「自治会などの地域の活動が充実している」の９２件と「雇用が多い」の８０件が続く。以下、件数が多い方から、「地場企業に活気がある」（６９件）、「スポーツに親しむ環境が整っている」（６８件）、「高齢者が安心して暮らせる」（６６件）の順となっている。

■コロナ禍以前より悪くなったと思う項目（上位１０項目）

悪くなったと思う項目	件数
地元商店街がにぎわっている	118
自治会などの地域の活動が充実している	92
雇用が多い	80
地場企業に活気がある	69
スポーツに親しむ環境が整っている	68
高齢者が安心して暮らせる	66
多彩な文化に親しむ機会が多い	60
子育てがしやすい環境が整っている	59
医療機関や福祉サービスが充実している	59
外国人との交流する機会がある	58
地域が子どもの成長を支えている	53

Ⅲ 近所とのつながりと住民参画の現状

(1) 「近所とのつながり」の現状

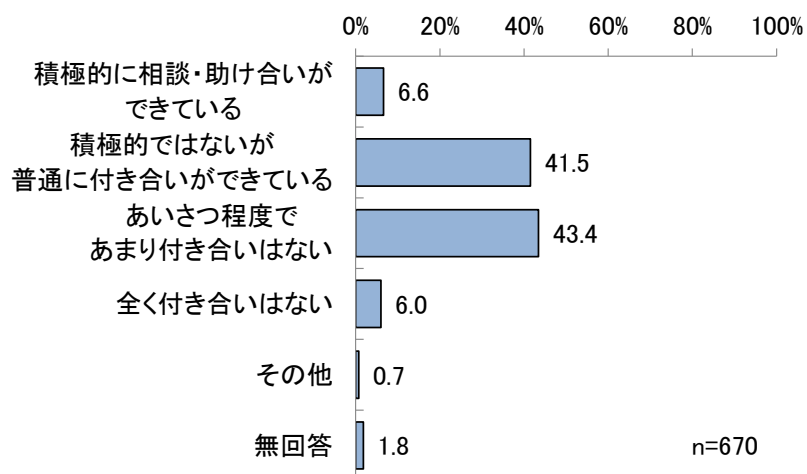
問3 あなたの「近所とのつながり」の現状は、次のどれに近いですか。

あてはまるもの1つに○をお書きください。

～「普通の付き合い」と「あいさつ程度」で84.9%～

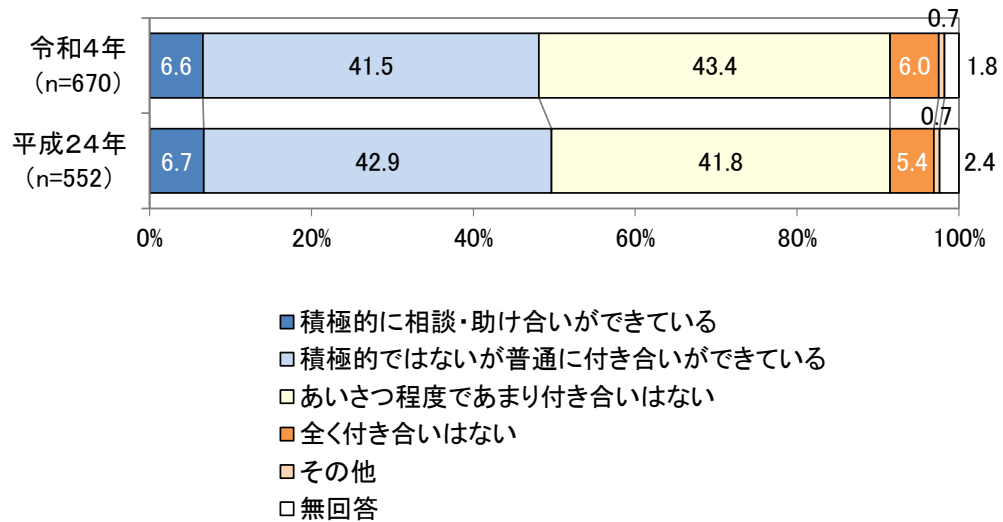
「あいさつ程度であまり付き合いはない」の43.4%が最も多く、これに「積極的ではないが普通に付き合いができています」の41.5%が続く。この2つの選択肢の回答割合を合計すると、全体の84.9%を占めている。「積極的に相談・助け合いができています」は、6.6%。

図表 「近所とのつながり」の現状



平成24年調査と比較すると、大きな変化はないが「全く付き合いはない」が0.6ポイント高くなっている。

図表 「近所のつながり」の現状（前回調査と比較）



近所のつながり度合い別にみた割合が高い層は、以下の通り。

■ 「あいさつ程度であり付き合いはない」

- ・「29歳以下」、「30歳代」、「50歳代」、「東区居住年数5年未満」、「同10～20年未満」、「学生」、「借家（アパート・マンション）」

■ 「積極的ではないが普通に付き合いができている」

- ・「70歳代」以上、「東区居住年数30年以上」、「自営業」、「無職」、「持家（一戸建て）」、「夫婦のみ」、「2世代（親と子）」、「3世代以上（祖父母と親と子）」

■ 「全く付き合いはない」

- ・「29歳以下」、「5年未満」、「公務員」、「借家（アパート・マンション等）」、「ひとり暮らし・単身赴任」

図表 「近所のつながり」の現状

(性・年代・東区在住年数・職業・住宅の所有・家族構成別)

		合 計	て助積いが積はああい け極が普極はない る合的で通的 いのにに が相付付は で談き合 き・合	41.5	43.4	6.0	そ の 他	(%) 無 回 答	
全体			670	6.6	41.5	43.4	6.0	0.7	1.8
F1性別									
男性			259	5.4	41.7	44.4	5.4	1.2	1.9
女性			389	7.5	41.1	43.4	5.9	0.5	1.5
答えたくない			5	0.0	0.0	40.0	60.0	0.0	0.0
無回答			17	5.9	58.8	29.4	0.0	0.0	5.9
F2年代別									
29歳以下			61	1.6	26.2	57.4	13.1	0.0	1.6
30歳代			75	2.7	26.7	58.7	10.7	0.0	1.3
40歳代			106	14.2	30.2	47.2	8.5	0.0	0.0
50歳代			108	3.7	40.7	50.9	3.7	0.9	0.0
60歳代			146	6.2	49.3	37.0	4.8	0.7	2.1
70歳代			112	6.3	53.6	31.3	2.7	2.7	3.6
80歳以上			57	10.5	54.4	28.1	1.8	0.0	5.3
無回答			5	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0
F5東区在住年数別									
5年未満			86	3.5	22.1	55.8	15.1	1.2	2.3
5～10年未満			53	7.5	39.6	43.4	9.4	0.0	0.0
10～20年未満			140	5.0	31.4	52.9	6.4	2.1	2.1
20～30年未満			122	5.7	42.6	42.6	5.7	0.8	2.5
30年以上			263	8.7	52.5	35.0	2.3	0.0	1.5
無回答			6	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
F6職業別									
農林漁業			5	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0
自営業			51	13.7	51.0	33.3	0.0	0.0	2.0
会社、工場、商店、団体などに勤務			230	5.7	33.0	53.5	7.4	0.4	0.0
公務員			51	3.9	37.3	45.1	11.8	0.0	2.0
無職			237	5.9	50.2	35.4	4.2	1.3	3.0
学生			28	0.0	32.1	60.7	3.6	0.0	3.6
その他			59	10.2	37.3	40.7	10.2	0.0	1.7
無回答			9	0.0	55.6	33.3	0.0	11.1	0.0
F4住宅の所有別									
持家（一戸建て）			390	9.2	49.5	36.4	2.8	0.3	1.8
持家（マンション・アパート等）			59	1.7	40.7	45.8	10.2	0.0	1.7
借家（一戸建て）			26	7.7	38.5	42.3	11.5	0.0	0.0
借家（マンション・アパート等）			130	2.3	19.2	64.6	13.1	0.0	0.8
借家（公営住宅等）			53	3.8	39.6	43.4	5.7	3.8	3.8
その他			6	0.0	33.3	16.7	0.0	33.3	16.7
無回答			6	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
F3家族構成別									
ひとり暮らし・単身赴任			85	3.5	34.1	47.1	11.8	0.0	3.5
夫婦のみ			194	6.7	42.8	42.3	6.2	0.5	1.5
2世代（親と子）			320	7.2	43.1	43.1	5.0	0.6	0.9
3世代以上（祖父母と親と子）			50	6.0	42.0	46.0	2.0	0.0	4.0
その他			15	13.3	20.0	40.0	6.7	13.3	6.7
無回答			6	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0

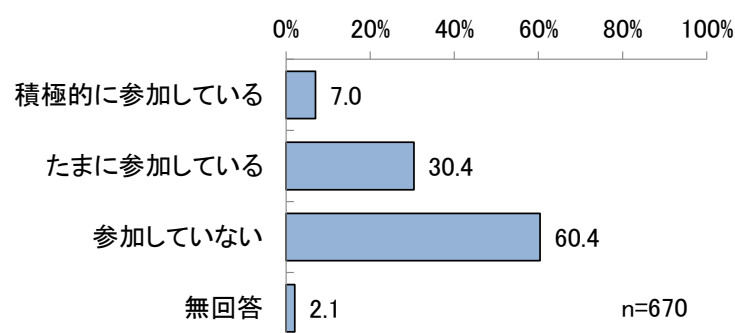
（２）地域活動への参加状況

問４－（１）あなたは、地域で行われている環境美化や防犯、福祉、ＰＴＡなどの活動に参加していますか。あてはまるもの１つに○をお書きください。

～「積極的に参加している」は7.0%～

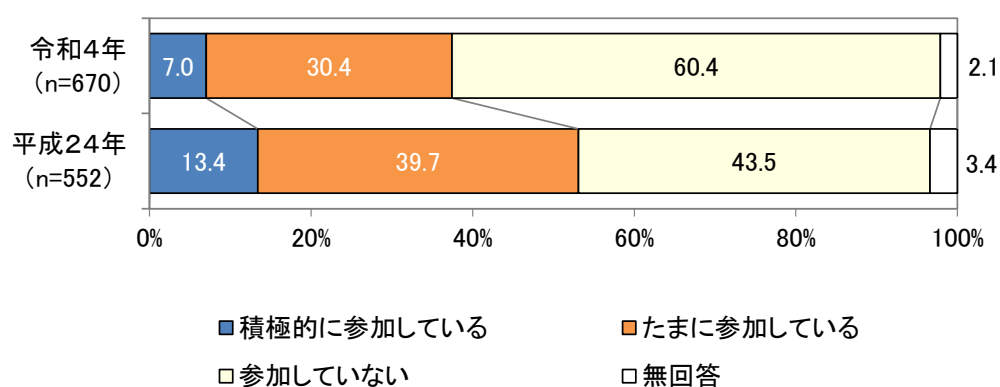
「参加していない」の60.4%が最も多く、これに「たまに参加している」の30.4%が続く。「積極的に参加している」は7.0%。

図表 地域活動への参加状況



平成24年調査と比較すると、「参加していない」が16.9ポイント高くなっている。

図表 地域活動への参加状況（前回調査と比較）



地域活動への参加度合にみた割合が高い層は、以下の通り。

■「積極的に参加している」

- ・「８０歳以上」、「東区居住年数３０年以上」、「公務員」、「借家（公営住宅等）」、「ひとり暮らし・単身赴任」、「３世代以上（祖父母と親と子）」

■「たまに参加している」

- ・「７０歳代」、「東区居住年数３０年以上」、「農林漁業」、「公務員」、「持家（一戸建て）」、「夫婦のみ」

■「参加していない」

- ・「２９歳以下」、「東区居住年数５～１０年未満」、「学生」、「借家（マンション・アパート等）」、「ひとり暮らし・単身赴任」

図表 地域活動への参加状況

(性・年代・東区在住年数・職業・住宅の所有・家族構成別)

(%)

	合計	積極的に参加している	たまに参加している	参加していない	無回答
	670	7.0	30.4	60.4	2.1
F1性別					
男性	259	9.3	31.7	56.0	3.1
女性	389	5.7	30.6	62.7	1.0
答えたくない	5	0.0	0.0	100.0	0.0
無回答	17	5.9	17.6	64.7	11.8
F2年代別					
29歳以下	61	0.0	18.0	80.3	1.6
30歳代	75	0.0	25.3	74.7	0.0
40歳代	106	9.4	34.0	56.6	0.0
50歳代	108	6.5	29.6	63.9	0.0
60歳代	146	7.5	34.2	56.2	2.1
70歳代	112	8.9	37.5	48.2	5.4
80歳以上	57	15.8	24.6	54.4	5.3
無回答	5	0.0	0.0	80.0	20.0
F5東区在住年数別					
5年未満	86	5.8	29.1	65.1	0.0
5～10年未満	53	5.7	18.9	73.6	1.9
10～20年未満	140	3.6	32.9	62.1	1.4
20～30年未満	122	5.7	25.4	67.2	1.6
30年以上	263	10.3	35.0	51.7	3.0
無回答	6	0.0	0.0	83.3	16.7
F6職業別					
農林漁業	5	0.0	40.0	40.0	20.0
自営業	51	9.8	33.3	52.9	3.9
会社、工場、商店、団体などに勤務	230	6.1	27.0	65.7	1.3
公務員	51	15.7	37.3	47.1	0.0
無職	237	7.6	34.6	55.7	2.1
学生	28	0.0	21.4	75.0	3.6
その他	59	1.7	27.1	69.5	1.7
無回答	9	11.1	0.0	77.8	11.1
F4住宅の所有別					
持家(一戸建て)	390	9.0	38.5	51.3	1.3
持家(マンション・アパート等)	59	3.4	23.7	67.8	5.1
借家(一戸建て)	26	3.8	26.9	69.2	0.0
借家(マンション・アパート等)	130	2.3	15.4	81.5	0.8
借家(公営住宅等)	53	11.3	20.8	64.2	3.8
その他	6	0.0	16.7	50.0	33.3
無回答	6	0.0	16.7	66.7	16.7
F3家族構成別					
ひとり暮らし・単身赴任	85	8.2	21.2	69.4	1.2
夫婦のみ	194	7.2	37.1	53.6	2.1
2世代(親と子)	320	6.6	30.3	61.6	1.6
3世代以上(祖父母と親と子)	50	8.0	28.0	62.0	2.0
その他	15	6.7	20.0	60.0	13.3
無回答	6	0.0	0.0	83.3	16.7

(3) 参加している地域活動の内容

問４－（２）上記問４－（１）で １．積極的に参加している ２．たまに参加していると答えた方へ。

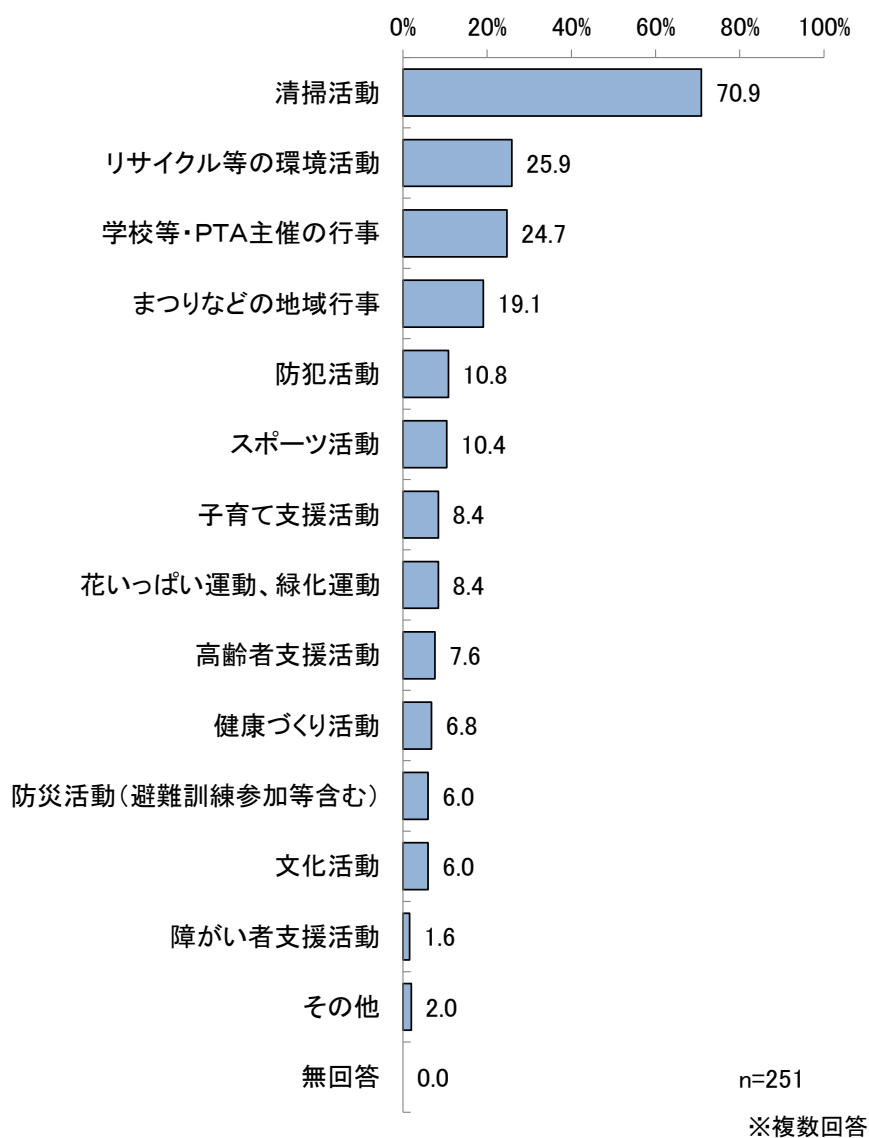
地域で行われている活動で、参加しているものはどれですか。あてはまるものすべてに○をお書きください。

～「清掃活動」「リサイクル等の活動」「学校行事」が多い～

「積極的に参加している」または「たまに参加している」と回答した２５１人に、活動内容を聞いた。

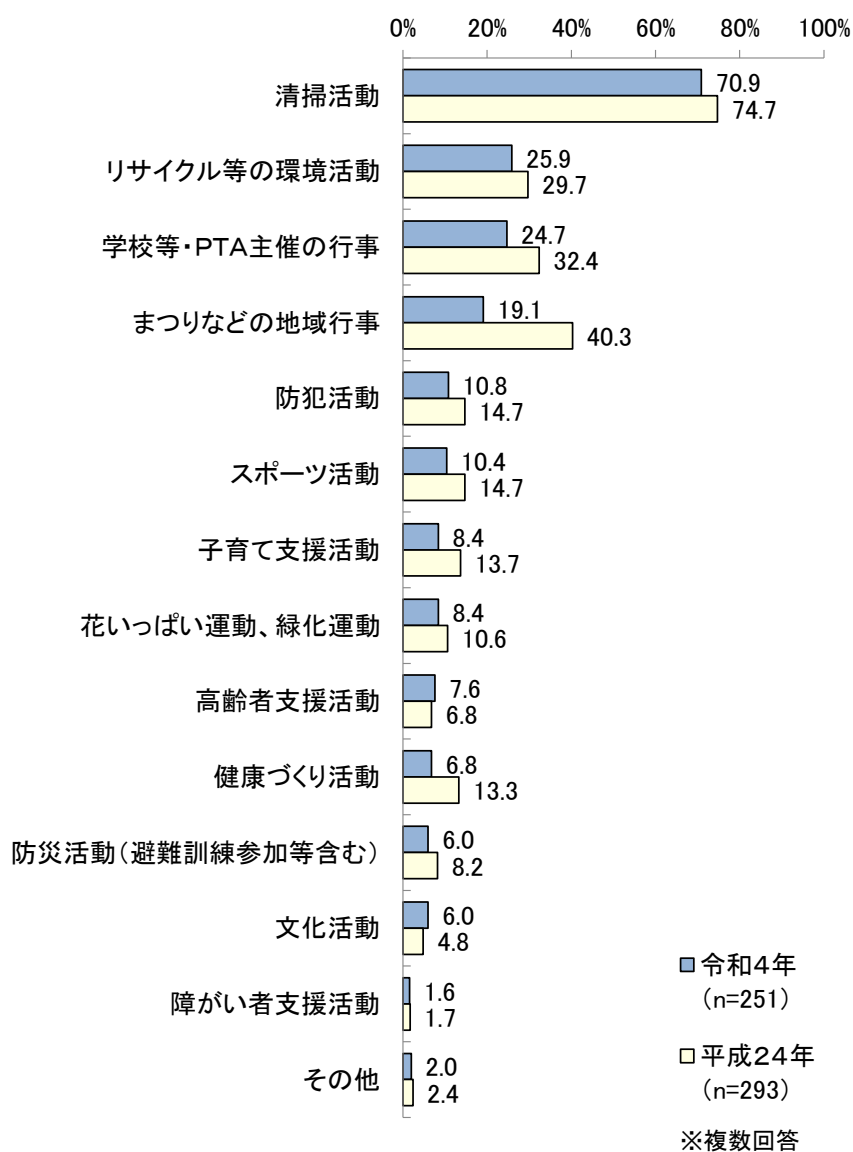
「清掃活動」の 70.9%が最も多く、これに「リサイクル等の環境活動」の 25.9%が続く。以下、回答割合が高い方から、「学校等・PTA主催の行事」(24.7%)、「まつりなどの地域行事」(19.1%)、「防犯活動」(10.8%)の順となっている。

図表 参加している地域活動の内容



平成24年調査と比較すると、「清掃活動」が同じく70%を超え高くなっている。また、「まつりなどの地域行事」は21.2ポイント低くなっている。

図表 参加している地域活動の内容（前回調査と比較）



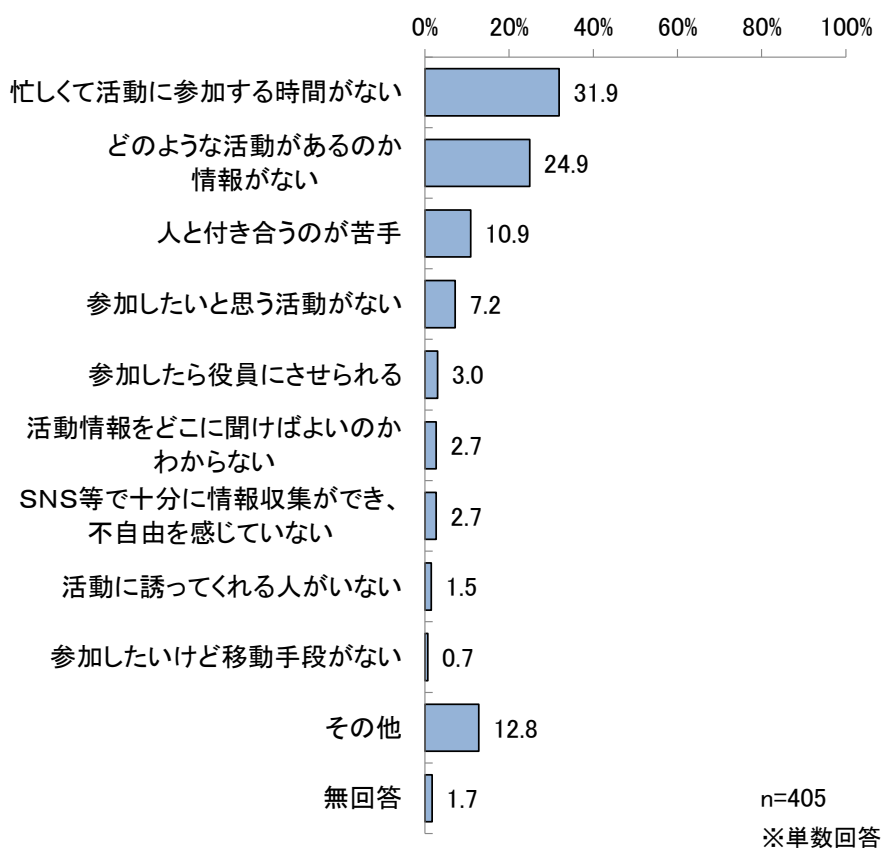
(4) 地域活動に参加していない理由

問4－(3) 上記問4－(1)で3. 参加していないと答えた方へ。
参加していない理由はなんですか。あてはまるもの1つに○をお書きください。

～「時間がない」「情報がない」が多い～

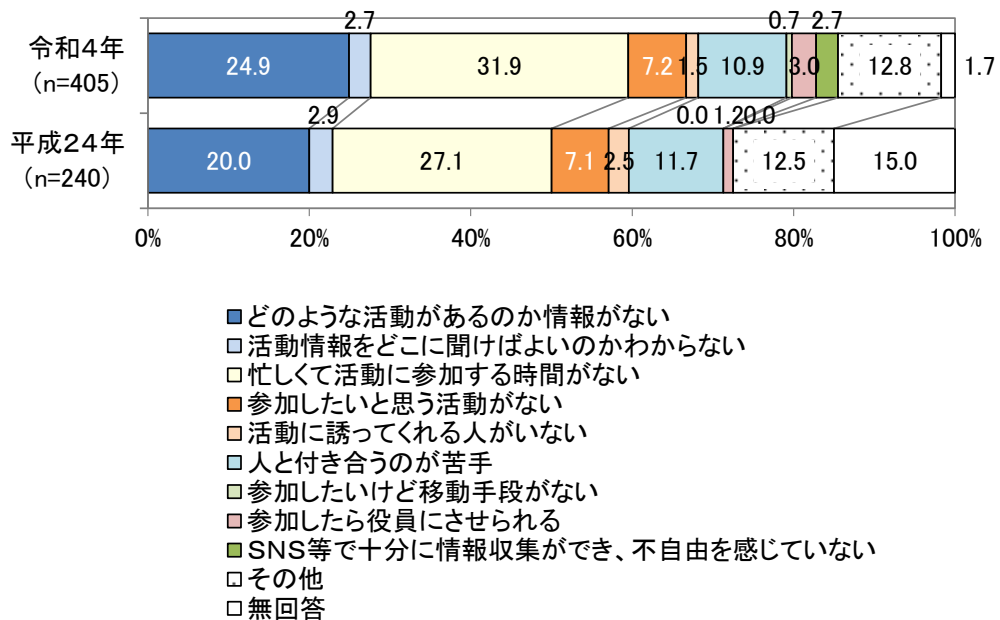
地域活動に「参加していない」と回答した405人に、その理由を聞いた。「忙しくて活動に参加する時間がない」の31.9%が最も多く、これに「どのような活動があるのか情報がない」の24.9%が続く。以下、回答割合が高い方から、「人と付き合うのが苦手」(10.9%)、「参加したいと思う活動がない」(7.2%)、「参加したら役員にさせられる」(3.0%)の順となっている。

図表 地域活動に参加していない理由



平成24年調査と比較すると、「どのような活動があるのか情報がない」（4.9ポイント）、「忙しくて活動に参加する時間がない」（4.8ポイント）、「参加したら役員にさせられる」（1.8ポイント）が高くなっている。

図表 地域活動に参加していない理由（前回調査と比較）



※選択肢「SNS等で十分に情報収集ができ、不自由を感じていない」は、令和4年のみ

参加していない理由別にみた割合が高い層は、以下の通り。

■「どのような活動があるのか情報がない」

- ・「30歳代」以下、「東区居住年数5年未満」、「会社、工場、商店、団体などに勤務」、「持家（マンション・アパート等）」、「借家（マンション・アパート等）」、「ひとり暮らし・単身赴任」、「夫婦のみ」

■「忙しくて活動に参加する時間がない」

- ・「50歳代」、「東区居住年数20～30年未満」、「公務員」、「借家（一戸建て）」、「2世代（親と子）」、「3世代以上（祖父母と親と子）」

■「参加したいと思う活動がない」

- ・「70歳代」、「東区居住年数5～10年未満」、「公務員」、「夫婦のみ」

■「人と付き合うのが苦手」

- ・「女性」、「29歳以下」、「60歳代」、「無職」、「学生」、「ひとり暮らし・単身赴任」

図表 地域活動に参加していない理由

(性・年代・東区在住年数・職業・住宅の所有・家族構成別)

	合計	のど か情 報が ない	活 動情 報を どこに 聞け ない	忙 し く 活 動に 参加 す る 時 間 が ない	が 参 加 し た い と 思 う 活 動	が 活 動に 誘 つ て く れ る 人	人 と 付 き 合 う の が 苦 手	段 参 加 し た い け ど 移 動 手	ら 参 加 し た ら 役 員 に さ せ ら れる	感 収 集 が で き な い	S N S 等 で 十 分 に 情 報	そ の 他	無 回 答	(%)
全体	405	24.9	2.7	31.9	7.2	1.5	10.9	0.7	3.0	2.7	12.8	1.7		
F1性別														
男性	145	29.7	2.1	31.7	9.0	2.1	6.9	0.7	2.8	2.8	11.7	0.7		
女性	244	23.4	2.9	32.0	6.1	1.2	13.1	0.8	3.3	2.5	13.1	1.6		
答えたくない	5	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0		
無回答	11	9.1	0.0	18.2	9.1	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	27.3	18.2		
F2年代別														
29歳以下	49	30.6	4.1	38.8	8.2	0.0	14.3	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0		
30歳代	56	33.9	1.8	39.3	3.6	0.0	10.7	0.0	1.8	1.8	7.1	0.0		
40歳代	60	23.3	6.7	35.0	10.0	1.7	6.7	0.0	5.0	3.3	8.3	0.0		
50歳代	69	26.1	0.0	43.5	0.0	1.4	7.2	0.0	7.2	1.4	11.6	1.4		
60歳代	82	19.5	1.2	32.9	8.5	1.2	15.9	1.2	2.4	4.9	11.0	1.2		
70歳代	54	25.9	3.7	16.7	13.0	1.9	7.4	3.7	1.9	3.7	18.5	3.7		
80歳以上	31	12.9	3.2	0.0	9.7	6.5	12.9	0.0	0.0	0.0	45.2	9.7		
無回答	4	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0		
F5東区在住年数別														
5年未満	56	42.9	3.6	30.4	3.6	1.8	5.4	0.0	1.8	3.6	3.6	3.6		
5～10年未満	39	20.5	2.6	35.9	12.8	0.0	12.8	2.6	2.6	5.1	5.1	0.0		
10～20年未満	87	23.0	3.4	34.5	6.9	1.1	13.8	0.0	1.1	1.1	14.9	0.0		
20～30年未満	82	18.3	2.4	43.9	2.4	3.7	4.9	0.0	4.9	4.9	13.4	1.2		
30年以上	136	23.5	2.2	22.8	10.3	0.7	14.0	1.5	3.7	1.5	16.9	2.9		
無回答	5	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0		
F6職業別														
農林漁業	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0		
自営業	27	22.2	7.4	40.7	7.4	3.7	3.7	0.0	0.0	0.0	11.1	3.7		
会社、工場、商店、団体などに勤務	151	29.8	3.3	40.4	4.6	0.7	9.3	0.0	3.3	1.3	6.6	0.7		
公務員	24	20.8	0.0	58.3	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	4.2	0.0		
無職	132	22.7	1.5	12.1	9.8	3.0	15.2	2.3	3.0	6.1	22.0	2.3		
学生	21	23.8	4.8	42.9	9.5	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0		
その他	41	19.5	2.4	39.0	2.4	0.0	12.2	0.0	7.3	0.0	12.2	4.9		
無回答	7	28.6	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0		
F4住宅の所有別														
持家（一戸建て）	200	16.0	2.5	34.0	9.0	2.5	10.5	1.0	4.5	2.0	16.0	2.0		
持家（マンション・アパート等）	40	40.0	0.0	27.5	7.5	0.0	7.5	0.0	2.5	7.5	7.5	0.0		
借家（一戸建て）	18	11.1	11.1	44.4	5.6	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	11.1	5.6		
借家（マンション・アパート等）	106	38.7	2.8	30.2	3.8	0.9	12.3	0.0	0.9	2.8	6.6	0.9		
借家（公営住宅等）	34	26.5	2.9	23.5	8.8	0.0	14.7	0.0	2.9	2.9	14.7	2.9		
その他	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0		
無回答	4	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0		
F3家族構成別														
ひとり暮らし・単身赴任	59	33.9	3.4	18.6	5.1	1.7	13.6	0.0	0.0	5.1	16.9	1.7		
夫婦のみ	104	31.7	2.9	26.9	10.6	1.9	10.6	0.0	3.8	2.9	5.8	2.9		
2世代（親と子）	197	18.8	3.0	38.1	7.1	1.5	11.2	0.5	4.1	2.0	13.2	0.5		
3世代以上（祖父母と親と子）	31	19.4	0.0	38.7	3.2	0.0	3.2	3.2	0.0	3.2	22.6	6.5		
その他	9	33.3	0.0	22.2	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	22.2	0.0		
無回答	5	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0		

(5) 入手しやすいと思う地域活動の情報

問4－(4) 上記の問4－(3)で1. どのような活動があるのか情報がない 2. 活動情報をどこに聞けばよいのかわからないと答えた方へ。

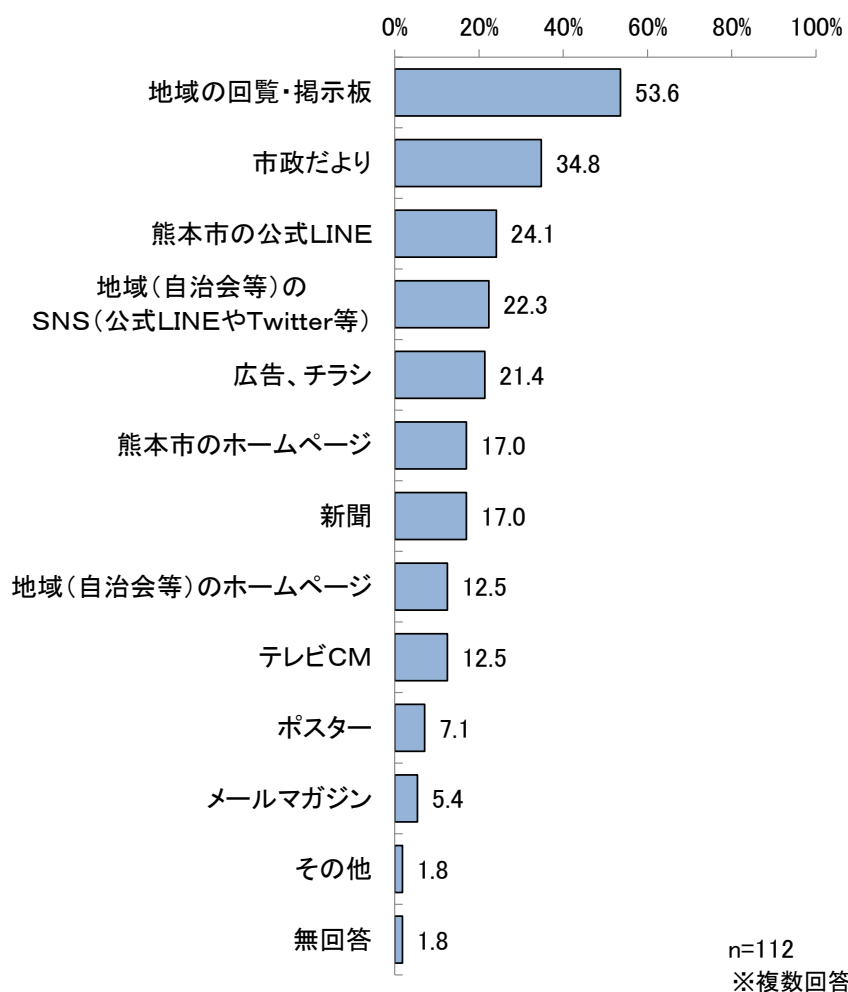
あなたは、どのような手法で情報を発信すれば情報を入手しやすいですか。あてはまるものすべてに○をお書きください。

～「地域の回覧版」「市政だより」が多い～

地域活動に「参加していない」理由として、「どのような活動があるのか情報がない」または「活動情報をどこに聞けばよいのかわからない」と回答した112人に、入手しやすい情報を聞いた。

「地域の回覧・掲示板」の53.6%が最も多く、これに「市政だより」の34.8%が続く。以下、回答割合が高い方から、「熊本市の公式LINE」(24.1%)、「地域(自治会等)のSNS(公式LINEやTwitter等)」(22.3%)、「広告・チラシ」(21.4%)の順となっている。

図表 入手しやすいと思う地域活動の情報



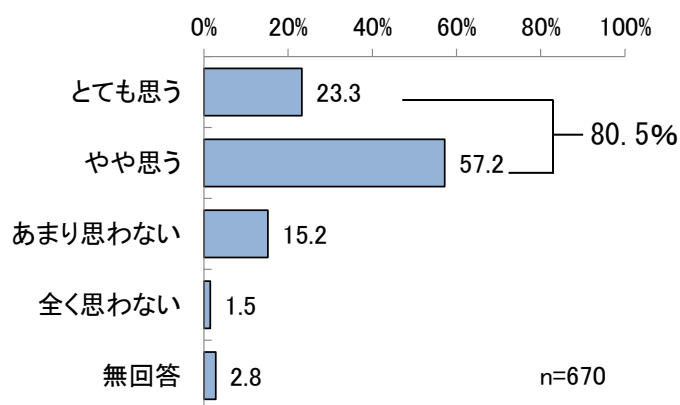
(6) 地域活動に対する重視度

問5 あなたは、地域活動が重要だと思いますか。あてはまるもの1つに○をお書きください。

～80.5%が重要だと思う～

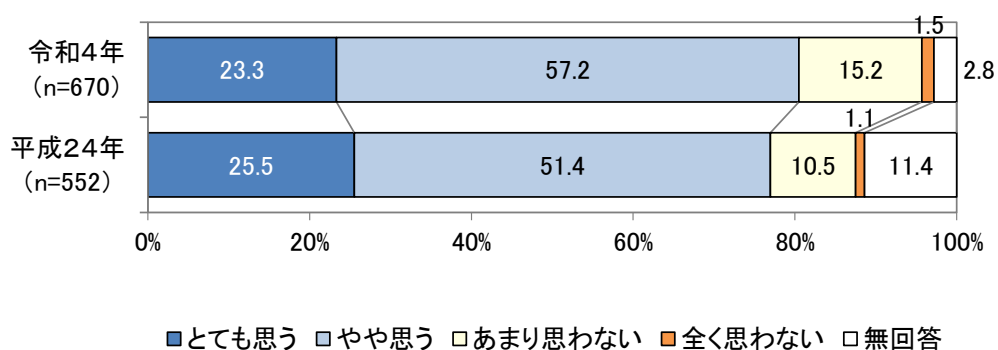
「やや思う」の57.2%が最も多く、これに「とても思う」の23.3%が続く。この2つの選択肢の回答割合を合計すると、全体の80.5%を占めている。「あまり思わない」は、15.2%。

図表 地域活動に対する重視度



平成24年調査と比較すると、「とても思う」と「やや思う」を合わせた回答割合の合計が3.6ポイント高くなっている。

図表 地域活動に対する重視度（前回調査と比較）



地域活動の重視度別にみた割合が高い層は、以下の通り。

■「とても思う」

- ・「80歳以上」、「農林漁業」、「持家（一戸建て）」、「借家（公営住宅等）」

■「やや思う」

- ・「50歳代」、「60歳代」、「東区居住年数20～30年未満」、「自営業」、「学生」、「持家（マンション・アパート）」、「借家（一戸建て）」

■「あまり思わない」

- ・「30歳代」、「会社、工場、商店、団体などに勤務」、「借家（マンション・アパート等）」

図表 地域活動に対する重視度

(性・年代・東区在住年数・職業・住宅の所有・家族構成別)

	合 計	と と も 思 う	や や 思 う	あ ま り 思 わ な い	全 く 思 わ な い	(%) 無 回 答
全体	670	23.3	57.2	15.2	1.5	2.8
F1性別						
男性	259	27.8	55.2	12.7	0.4	3.9
女性	389	20.6	59.1	16.2	2.3	1.8
答えたくない	5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
無回答	17	23.5	58.8	5.9	0.0	11.8
F2年代別						
29歳以下	61	24.6	55.7	13.1	1.6	4.9
30歳代	75	18.7	50.7	28.0	2.7	0.0
40歳代	106	22.6	56.6	18.9	1.9	0.0
50歳代	108	13.9	67.6	16.7	0.9	0.9
60歳代	146	21.9	65.8	8.2	1.4	2.7
70歳代	112	29.5	50.9	13.4	0.9	5.4
80歳以上	57	38.6	40.4	12.3	1.8	7.0
無回答	5	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0
F5東区在住年数別						
5年未満	86	24.4	55.8	16.3	3.5	0.0
5～10年未満	53	22.6	52.8	17.0	1.9	5.7
10～20年未満	140	20.0	59.3	17.1	1.4	2.1
20～30年未満	122	14.8	66.4	14.8	0.0	4.1
30年以上	263	28.5	53.6	13.7	1.5	2.7
無回答	6	33.3	33.3	16.7	0.0	16.7
F6職業別						
農林漁業	5	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0
自営業	51	27.5	62.7	5.9	0.0	3.9
会社、工場、商店、団体などに勤務	230	20.0	54.8	22.2	1.3	1.7
公務員	51	23.5	56.9	17.6	0.0	2.0
無職	237	25.3	57.8	11.4	2.1	3.4
学生	28	28.6	67.9	0.0	0.0	3.6
その他	59	18.6	57.6	18.6	3.4	1.7
無回答	9	33.3	44.4	11.1	0.0	11.1
F4住宅の所有別						
持家(一戸建て)	390	26.4	56.9	12.8	2.1	1.8
持家(マンション・アパート等)	59	16.9	64.4	13.6	0.0	5.1
借家(一戸建て)	26	15.4	69.2	7.7	0.0	7.7
借家(マンション・アパート等)	130	16.9	56.9	23.8	1.5	0.8
借家(公営住宅等)	53	28.3	49.1	15.1	0.0	7.5
その他	6	16.7	33.3	33.3	0.0	16.7
無回答	6	16.7	50.0	16.7	0.0	16.7
F3家族構成別						
ひとり暮らし・単身赴任	85	22.4	58.8	15.3	1.2	2.4
夫婦のみ	194	25.8	54.6	15.5	1.5	2.6
2世代(親と子)	320	21.9	59.1	15.0	1.3	2.8
3世代以上(祖父母と親と子)	50	26.0	58.0	10.0	4.0	2.0
その他	15	20.0	40.0	33.3	0.0	6.7
無回答	6	16.7	50.0	16.7	0.0	16.7

(7) 今後参加しようと思う活動

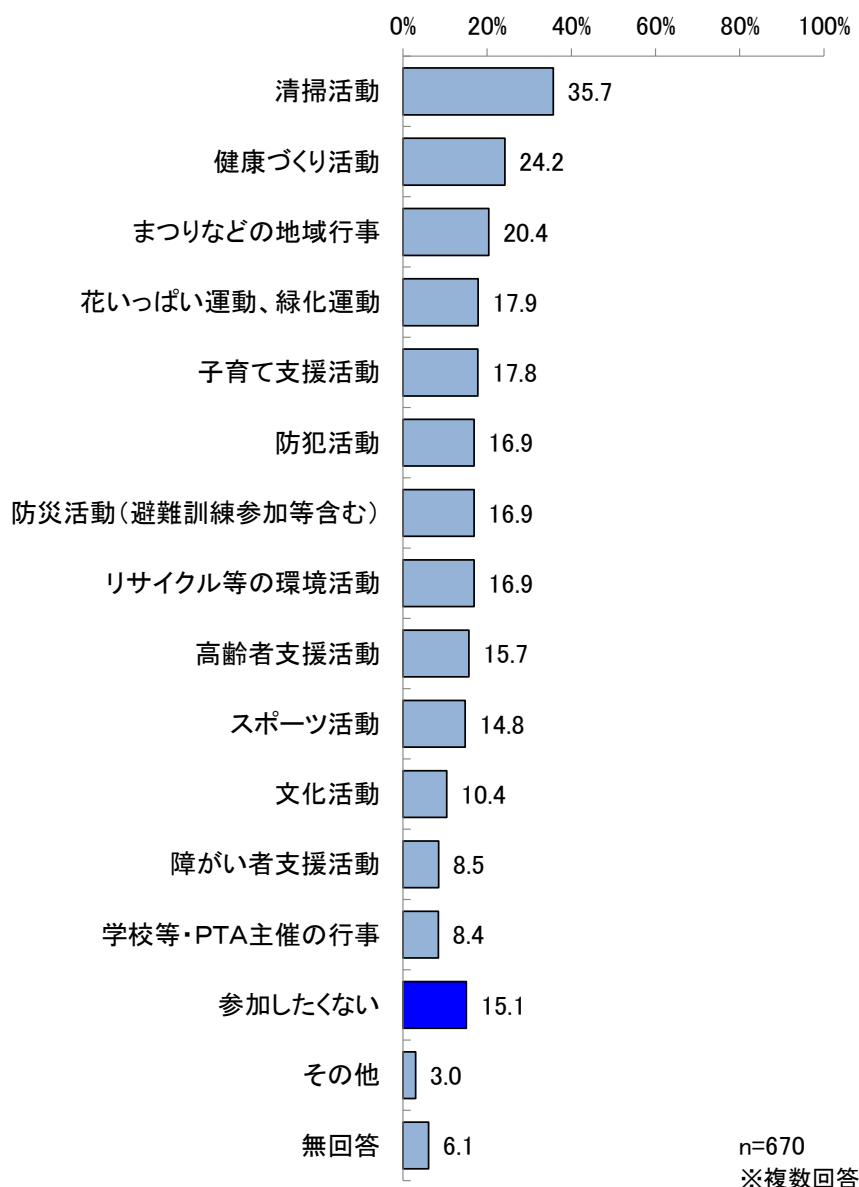
問6 今後、現在の活動も含めて、どのような活動に参加しようと思いますか。 あてはまるものすべてに○をお書きください。

～「清掃活動」「健康づくり」「まつり」が多い～

回答者全体670人に、今後、参加しようと思う活動を聞いた。

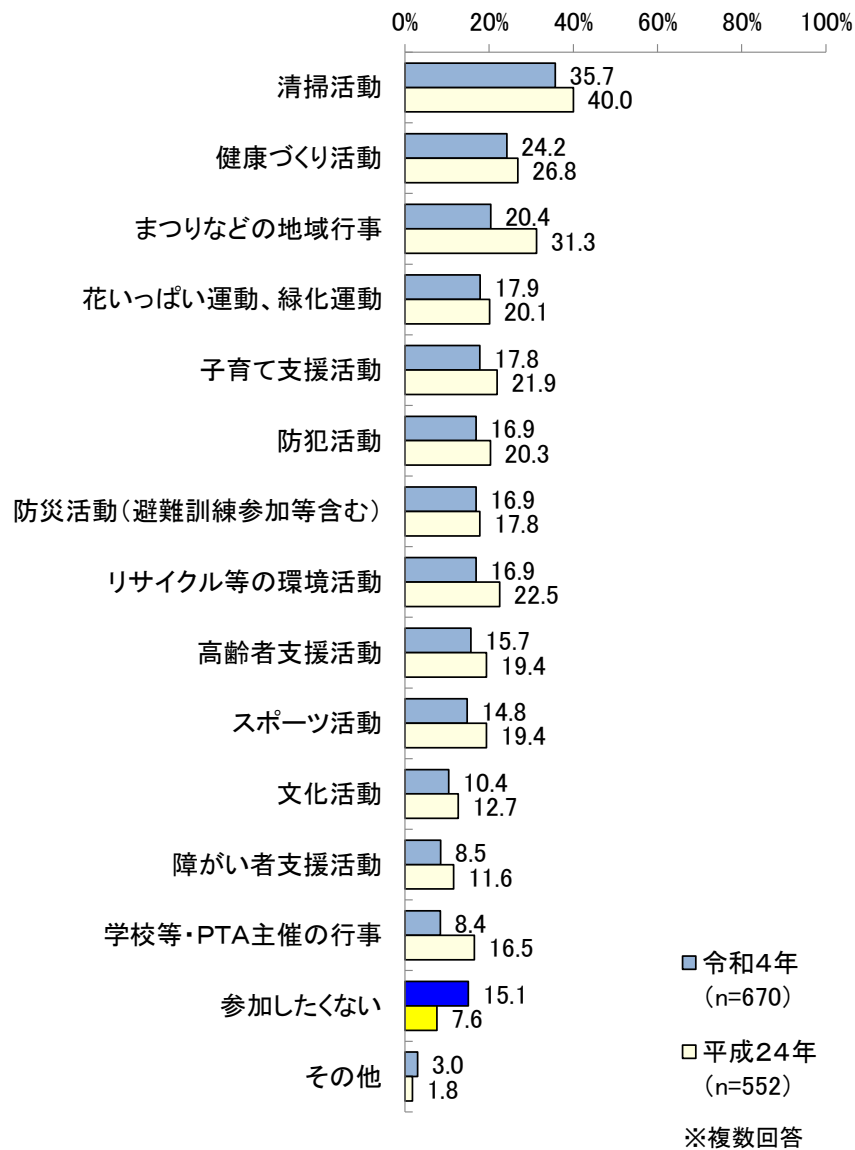
「清掃活動」の35.7%が最も多く、これに「健康づくり活動」の24.2%が続く。以下、回答割合が高い方から、「まつりなどの地域行事」(20.4%)、「花いっぱい運動、緑化運動」(17.9%)、「子育て支援活動」(17.8%)の順となっている。いずれの活動にも「参加したくない」は15.1%。

図表 今後参加しようと思う活動



平成24年調査と比較すると、いずれの活動にも「参加したくない」が7.5ポイント高くなっている。

図表 今後参加しようと思う活動（前回調査と比較）



～現状より参加意向が高い「健康づくり」「防災活動」「緑化運動」～

参加している活動（問４－（２））と比べ今後の参加意向が高い活動は、「健康づくり活動」（17.4 ポイント増）、「防災活動」（10.9 同）、「花いっぱい運動、緑化運動」（9.5 同）、「子育て支援活動」（9.4 同）、「高齢者支援活動」（8.1 同）となっている。

(%)

	問 6 今後参加しよう と思う活動 n=670 (a)	問 4－(2) 現在参加 している活動 n=251 (b)	(a)－(b)
健康づくり活動	24.2	6.8	17.4
防災活動（避難訓練参加等含む）	16.9	6.0	10.9
花いっぱい運動、緑化運動	17.9	8.4	9.5
子育て支援活動	17.8	8.4	9.4
高齢者支援活動	15.7	7.6	8.1
障がい者支援活動	8.5	1.6	6.9
防犯活動	16.9	10.8	6.1
スポーツ活動	14.8	10.4	4.4
文化活動	10.4	6.0	4.4
まつりなどの地域行事	20.4	19.1	1.3
リサイクル等の環境活動	16.9	25.9	▲9.0
学校等・PTA主催の行事	8.4	24.7	▲16.3
清掃活動	35.7	70.9	▲35.2
その他	3.0	2.0	1.0

IV 東区のイメージと将来像のキーワード等

(1) 現在の東区のイメージ

問7 現在の東区のイメージは何ですか。

※ () 内への自由記述

～江津湖などの自然に恵まれた住宅地のイメージ～

主な記述内容は、表の通り。

「住宅地」の202件が最も多く、これに「江津湖」の151件が続く。以下、件数が多い方から「動植物園」(46件)、「文教地区」(37件)の順となっている。多くの人が江津湖や自然に囲まれた住宅地のイメージを持っていることがうかがえる。

東区のイメージ	件数
住宅地	202
江津湖	151
動植物園	46
文教地区	37
病院(日赤病院、市民病院、医療の充実など)	35
住環境が良い(住みやすい・暮らしやすい、生活便利地区など)	34
運動公園	33
交通の便が悪い(渋滞、車が多い)	29
自然	28
人口が多い	19
交通の便が良い(空港、高速インターに近い、公共交通機関が充実している)	18
自衛隊	17
健軍商店街	13
公務地域	11
市電	10

■その他、東区のイメージ

託麻三山[9件]、商業(飲食店やショッピングセンターなど)[9件]、子育てしやすい[8件]、健軍神社[8件]、健軍[7件]、発展途上[7件]、郊外・田舎[7件]、公園が充実している[7件]、子どもが多い[6件]、パークドーム[6件]、東バイパス[6件]、元気・活気がある[5件]、阿蘇に近い・見える[4件]、高齢者が多い[3件]、国体道路[3件]、スポーツ施設[3件]、農地[3件]、健軍川[2件]、待機児童・保育園に入りにくい[2件]、八十八ヶ所巡り[2件]、錦ヶ丘公園[2件]、坂が多い[2件]、災害が少ない(水害に強い)[2件]、車があれば便利[2件]、道路が整備されている[2件]、街が整備されている・きれい[2件]、面積が広い[2件]、秋津川[1件]、空き家が多い[1件]、県立大学[1件]、水前寺公園[1件]、避難所が少ない[1件]、桜並木[1件]、第二高校[1件]、刑務所[1件]、美容院[1件]、殺伐[1件]、周囲との関わりが薄い[1件]、若い人が減った[1件]、書店と時計店がない[1件]、コロナ感染者が多い[1件]、花立、桜木[1件]、古い歴史資産が地域に根付いている[1件]、5区の中で中規模な区[1件]、物価が高い[1件]

(2) 東区の宝

問8「将来に残したい、伝えたい」と思う東区の宝は何ですか。伝統文化や史跡、地域の取り組みなどなんでも結構です。ございましたらご記入ください。

※ () 内への自由記述

～江津湖などの自然や水～

主な記述内容は、表の通り。

「江津湖」の113件が最も多く、これに「自然」の30件が続く。以下、件数が多い方から「動植物園」(24件)、「健軍神社」(24件)、「水(地下水)」(24件)、の順となっている。江津湖の自然や水に関わる記述が多くあげられている。

「将来に残したい、伝えたい」と思う東区の宝	件数
江津湖(自然・水など含む)	113
自然(江津湖、小山山、戸島山、水前寺、健軍川など)	30
動植物園	24
健軍神社	24
水(地下水)	24
横井小楠(四時軒、記念館を含む)	14
公園(運動公園、パークドーム、水前寺公園を含む)	11
自治会活動(地域の行事(どんどや、祭り)、交流)	10
歴史、文化、史跡	10
健軍商店街	9
託麻三山	9
環境美化(清掃活動、街路樹の整備など)	6
地域のつながり	6
住みやすさ	6
農業	4

■その他、東区の宝

安心安全な環境[3件]、住宅地[3件]、自衛隊[3件]、お祭り[2件]、乙姫神社[2件]、神社仏閣[2件]、教育[2件]、国体道路[2件]、水前寺[2件]、自衛隊通りの桜並木[2件]、PTA活動[1件]、次世代を担う子どもたち[1件]、沼山津神社[1件]、御領神社[1件]、菅原神社[1件]、中無田神社[1件]、湧徳寺(日蓮正宗寺院)[1件]、雨宮神社の歴史[1件]、諏訪神社[1件]、宗教遺物[1件]、市民病院跡地の活用[1件]、町内自治会[1件]、戸島山[1件]、熊本工業高校[1件]、挨拶運動[1件]、児童館や公民館[1件]、熊本県立大学[1件]、三菱跡地[1件]、東部市民センターの図書館[1件]、よね屋のいちご大福[1件]、熊本出身のスポーツ選手[1件]、広々とした開放感ある街並み[1件]、行政中心[1件]

(3) 東区の将来像についてのキーワード

問9－(1) あなたが思い描く東区の将来像についてキーワードを優先度の高い順に3つ番号をお書きください。

① 1 番目に優先すべきキーワード

～「安心・安全（安らぎ）」が最も高い～

「安心・安全（安らぎ）」が 29.2%と最も高い。以下、回答割合が高い方から、「便利さ」（14.3%）、「自然の豊かさ」（13.7%）、「活力・賑わい」（8.8%）、「快適さ（気持ちよさ）」（6.4%）、「学び・育てる」（5.7%）の順となっている。

② 2 番目に優先すべきキーワード

～「安心・安全（安らぎ）」が最も高い～

「安心・安全（安らぎ）」が 19.3%と最も高い。以下、回答割合が高い方から、「便利さ」（15.7%）、「快適さ（気持ちよさ）」（12.1%）、「自然の豊かさ」（8.7%）、「活力・賑わい」、「学び・育てる」（同率 6.0%）の順となっている。

③ 3 番目に優先すべきキーワード

～「便利さ」が最も高い～

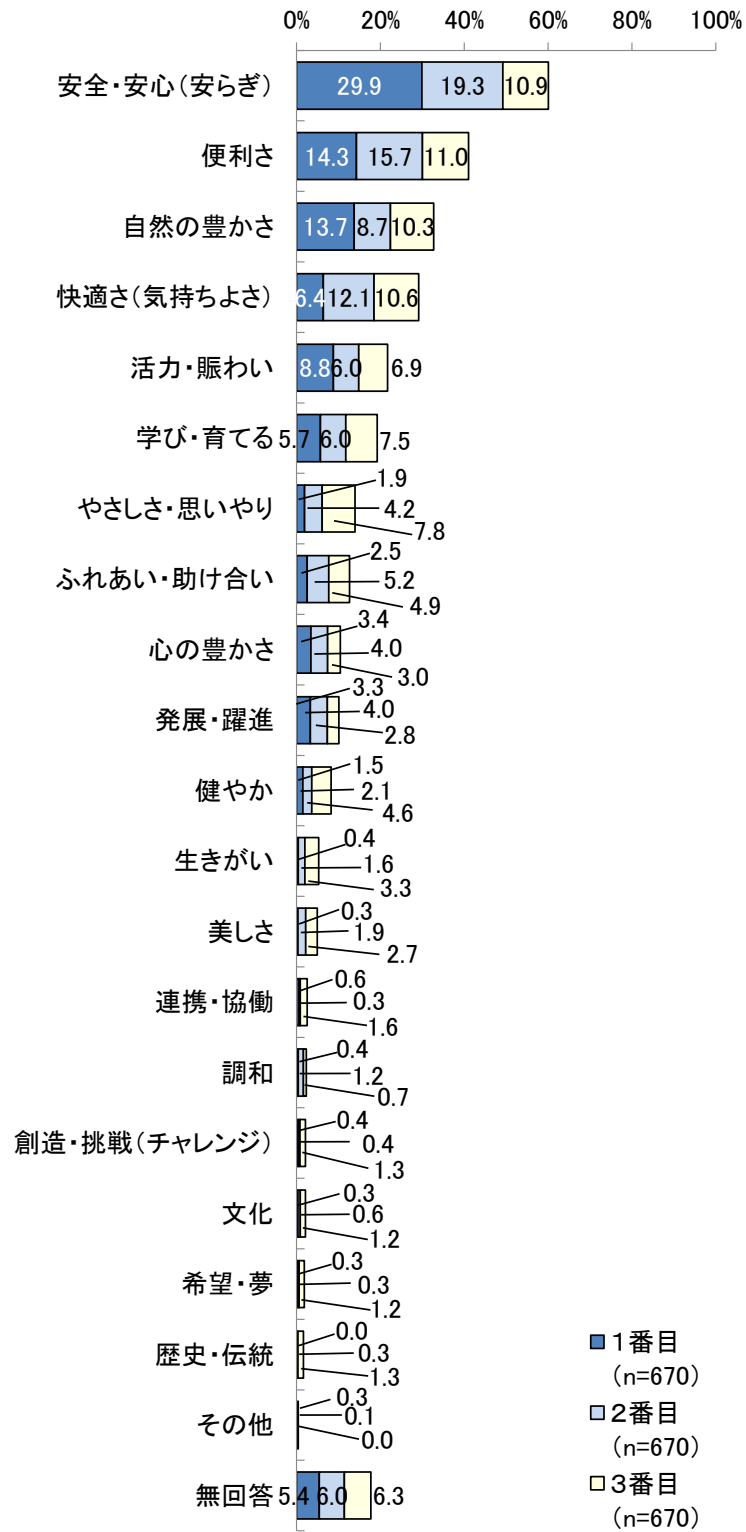
「便利さ」が 11.0%と最も高い。以下、回答割合が高い方から、「安全・安心（安らぎ）」（10.9%）、「快適さ（気持ちよさ）」（10.6%）、「自然の豊かさ」（10.3%）、「やさしさ・思いやり」（7.8%）、「学び・育てる」（7.5%）の順となっている。

④ 1 番目から 3 番目までの合計

～「安心・安全（安らぎ）」「便利さ」「自然の豊かさ」「快適さ」～

「安心・安全（安らぎ）」が 60.1%と最も多い。これに「便利さ」（41.0%）、「自然の豊かさ」（32.7%）、「快適さ（気持ちよさ）」（29.1%）が続く。以下、回答割合が高い方から、「活力・賑わい」（21.7%）、「学び・育てる」（19.2%）、「やさしさ・思いやり」（13.9%）、「ふれあい・助け合い」（12.6%）、「心の豊かさ」（10.4%）、「発展・躍進」（10.1%）の順となっている。

図表 思い描く東区の将来像



(4) キーワードを目指すためのまちづくりの内容

問 9－(2) 上記問 9－(1) で答えた“1 番目に優先すべきキーワード”を目指すためにどのようなまちづくりをすすめていくべきだと思いますか。

主な記述内容は、以下の通り。

①安全・安心（安らぎ）

防犯や防災、交通安全のための体制づくりを求める内容や、安全・安心のためのインフラ整備を求めるものが多くなっている。また、子どもや高齢者、障がい者が安心して暮らせるまちづくり、地域での防災に対する意識向上の取り組みを求める声もあった。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■防犯や防災、交通安全のための体制づくり

- ・防犯や防災体制が整った安全なまちの構築（7 1）
- ・防犯体制と交通安全対策（8）
- ・災害が起きてからではなく、起こさないようにするまちづくり（河川の修復など）（1）
- ・弱い人にやさしいまち（1）
- ・環境を整えみんなで見守る安全なまち（1）
- ・安心して暮らせるまちづくり（1）

■安全・安心のための基盤及び環境整備

- ・道路の整備（危険箇所や拡大など）（1 3）
- ・自転車道、歩道の整備（8）
- ・街灯の増設（7）
- ・防犯カメラの設置（4）
- ・交通渋滞の緩和（3）
- ・医療の充実（3）
- ・治安の良いまち（2）
- ・心豊かな人間を増す施設を増やす（1）
- ・自然を大切にしたい住みやすい、安全、安心して生活できるまち（1）
- ・新興発展地区にありがちな外国人の進出による犯罪の防止（1）
- ・衣・食・住の充実（1）
- ・公園、遊び場、避難所（1）
- ・水路・河川の整備（1）
- ・自然の保存（1）
- ・防犯、防災があったときの連絡体制と対応力（1）
- ・防犯対策、防災体制が確立し、正確な情報伝達手段が整備された、安心して暮らせる優しいまち（1）

■子どもや高齢者、障がい者のための取り組み

- ・子どもの見守り（２）
- ・高齢者が安心して住める様になって欲しい（１）
- ・高齢者、障がい者、子供が安心して歩ける歩道の整備（１）
- ・災害時等に備えて高齢者の実態などを把握しておく事（１）
- ・公共交通機関の充実、高齢者・障がい者への心遣いの充実（１）
- ・高齢者が住みやすい街（１）
- ・防犯・防災体制の強化、社会福祉の充実（１）
- ・高齢化が進んでいくなか一人暮らしでも防犯・防災体制等、行政と共に考えて行く事が重要である（１）
- ・子供も老人も安心して暮らせるまち（１）
- ・１人暮らしの高齢者が多くなっていく中で地域での見守りがある（１）
- ・小学生や高齢者が安心して通行出来る環境を（１）
- ・高齢者、子供が比較的多いので騒音・道路整備には力を入れていきたい（１）

■地域での取り組み

- ・近所とのつながり（６）
- ・パトロールや声かけ（挨拶など）（５）
- ・地域活動への参加（４）
- ・日常の近隣のふれあいや助け合い（３）
- ・学校と地域の連携、犯罪が０の町作り（１）
- ・区民と役所が共生する街づくり（１）
- ・災害に強い町、住民の意識と設備の充実（１）
- ・防犯や防災で心配しない事（１）
- ・地域と学校などが連携を取れる環境（１）
- ・地域住民個人個人が防犯意識を持ち防犯防災体制が整った町にする（１）
- ・行政と個人が連携して、防犯や防災に対する意識を高めるまちづくり（１）

■警察と連携した取り組み

- ・交番の役目がもう少し解りやすく広報をして下さい（１）
- ・パトカーの巡回や街灯をつけて安全に過ごせるような町（１）
- ・パトロール、無事故無違反など、防犯・防災などが整って欲しい（１）
- ・防犯、見守り、パトロール、警察との連携強化（１）
- ・警察・市役所(区役所)との連携、共助（１）
- ・地域住民と警察の共同パトロール、子どもたちの見守り街中の危険箇所チェック（１）
- ・警察官の大幅な増員（１）

②便利さ

公共交通機関に関する路線網・道路環境の整備に関する記述が多くなっている。公共交通機関の充実では、バスの便数の増加や市電の延長などの内容があった。さらに、渋滞の緩和に関する記述が多くなっている。また、自動車免許返納後の交通手段の対策を求める記述もあった。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方向性

- ・自家用車がない人でも困らない生活をおくれる手段がある便利なまち（４）
- ・子供たちが安心して遊べるまち（２）
- ・公共交通機関で移動できるまち（１）
- ・交通の便が良い、各所にアクセスしやすいまち（１）
- ・高齢者が増える将来、生活（交通、買物、医療など）しやすいまち（１）
- ・公共交通機関が利用しやすい町（１）
- ・バスの利便性が良い街（１）

■まちづくりの方策

- ・商業施設の充実（２）
- ・都市化を行うことが大切（１）
- ・高齢化が進む中、見守り等共助部分を強化する（１）
- ・買い物、病院が近い。散歩ができる場所（１）
- ・人の活性化（１）
- ・滞らないような物流(店の商品他、車の流れなど)（１）
- ・ショッピングセンターや薬局のない区域にお店を作る（１）
- ・地域活性化（１）
- ・医療の充実（１）
- ・大規模なショッピングモールの誘致（１）
- ・スーパーやコンビニが近い（１）

■公共交通機関に対するニーズ

- ・運転免許を返納後、老人が気軽に出かけられる交通手段（２）
- ・歳を取ると買い物にも行けないし車もないので出来れば近くまで車で品物を売りに来て欲しい（１）
- ・バスなどの老人への工夫（１）
- ・自動車免許がなくても、気軽にどこでもいけるようになると思う（１）

■路線網の整備・充実

- ・公共交通機関の充実（２２）
- ・市電の充実・路線の延長（５）
- ・北南のバスを多くして欲しい（１）
- ・バスや電車がもっと使いやすくなると良い（１）
- ・地下鉄を作る。これしかない（１）
- ・バスの便数（長嶺団地以降が、人口が増えているのに極端に少ない）（１）
- ・国体道路から入った農面道路を通るバス数が少なく、ＪＲや市電に乗るにも不便である（１）
- ・東区西部方面５７号線東バイパスから東区役所へ通じる道路の二車線化整備、各交差点の右折左折レーンの整備、東区役所方面への公共交通機関の定時運行など水道町経由しないでよくなる様に改善されてください（１）
- ・ＪＲや都市高速などを整備して空港までのアクセスを向上（１）
- ・交通インフラの整備（１）
- ・交通整備（１）

■道路環境の整備

- ・渋滞の緩和（５）
- ・道路の整備（２）
- ・駐車スペース、道路保全（１）
- ・緑も多く、道路もきれいで、学校・病院・公的機関も充実し、生活に関わる用事他をほぼ、徒歩や自転車で利用可能な地域をいつまでも維持してほしい。その為には、行政と区民がより協力して緑化保全、防犯他活性化への努力、継続が大切かと（１）
- ・道路の補修（１）

③自然の豊かさ

江津湖などの自然環境を残し守っていくための方向性を提案する内容が記述されている。そういったまちづくりを実現するために、公園や道路などの整備やゴミを捨てないこと、地域での美化活動や清掃活動、ボランティア活動に取り組み環境保全に力を入れるなどの記述があがっている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方向性

- ・緑が多いきれいなまち（２）
- ・安全なまち（１）
- ・自然の豊かさを守って調和のある発展をする東区（１）
- ・自然と共に住みやすく便利なまちづくり（１）

■まちづくりの方策

- ・緑地、公園、道路や歩道などの整備（８）
- ・江津湖の環境の保全に力を注ぐ（５）
- ・外来種の駆除（２）
- ・自然を活かした開発、公園づくり（２）
- ・江津湖公園でのイベント、参加者へのゴミ分別、意識向上する町（１）
- ・東区のみに関わらず、自然(山、川、田畑)を生かした町づくりをしていくべき（１）
- ・身近に自然が多いから(特に託麻三山)それを活かして高齢者の健康増進を考える（１）
- ・必要以上に人工物を増やさない（１）
- ・自然環境を大切にした公共施設設備、都市計画（１）
- ・自然環境を汚さない発展の仕方（１）
- ・自然を守り区民が楽な気持ちで参加できる、自然体町づくり（１）
- ・行政の充実と協調が望まれる（１）
- ・体制の見直し（１）
- ・江津湖の生き物を知らせる（１）
- ・環境アセスメントをしっかりとって区の開発（１）
- ・花を増やしてほしい（１）
- ・環境整備（１）

■区民を中心とした取り組み

- ・豊かな自然を残す為に地域で美化活動、清掃活動を活発にする（１３）
- ・現在の環境に感謝し、大切にすること（５）
- ・自然を守るためのボランティア活動（４）
- ・緑化運動（３）
- ・江津湖利用者のモラルアップ（１）
- ・自然や文化を維持していくための地域活動の継承（１）
- ・白川の水をきれいに大切にしていきたい（１）
- ・ゴミを捨てない（１）
- ・今の自然を次の世代に残していく（１）

④快適さ（気持ちよさ）

快適さの要素として清潔なまち、便利さ、安全なまちなどがあげられており、行政がしっかり力を注ぎ住民もそれに呼応して住民自ら積極的に取り組んでいけるまちづくりの方向性を提案する内容が記述されている。こういったまちづくりを実現していくために、道路や公園などのインフラ整備、企業誘致、騒音などへの規制などが提言されている。区民を中心とした取り組みとしては、老若男女が互いに思いやること、住民や個人の意識改革などの記述があがっている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■快適さの要素とまちづくりの方向性

- ・清潔なまちづくり（２）
- ・害虫、鳥害、糞害のない清潔なまち（２）
- ・全ての世代がここに住んで良かったと思える街づくりに行政がしっかり力を注ぎ住民もそれに呼応して住民自ら積極的に街づくりに取り組んでいけるまち（１）
- ・子供達が健やかに成長し、安全で美しいまち（１）
- ・交通の整備や買い物などの利便性が高い街（１）
- ・子育てしやすい街（１）
- ・健康づくりや防犯活動を区民と行政が目標を持って進めていくまちづくり（１）
- ・公園などの憩いの場が多く、明るくきれいなまち（１）
- ・清潔で利便性の高い安らぎに満ちたまち（１）
- ・交通の便、住民のゴミの適した処分や清掃が行き届いている街（１）

■まちづくりの方策

- ・道路や公園などのインフラ整備（１２）
- ・企業、商業施設誘致（２）
- ・騒音等への規制（１）
- ・暴走族対策等防犯と快適さの両立（１）
- ・子どもたちが暮らしやすい施策（１）
- ・５Ｇ、Web3に向けてw i f i等の整備、ＩＣＴ教育、ＩＣＴによる高齢者対策を進めましょう。日本一の「スマート区」を目指しましょう（１）

■区民を中心とした取り組み

- ・老若男女が互いに思いやること（１）
- ・ボランティア等による清掃（１）
- ・快適な生活（１）
- ・清掃活動などを行う他、個人の意識改善（１）
- ・まちづくりより住民の意識改革（１）

⑤活力・賑わい

雇用の場が確保されたまち、みんなが気軽に楽しめる地域活動の活性化など若い人と年配の方で意見を出し合い活力にあふれているまちの方向性を提案する内容が記述されている。そういったまちづくりを実現するために、商店街の活性化、企業や商業施設の誘致、人口増加への方策、若い世代の移住促進などで若い力と熟年者と強調し、盛り上げて元気づけ、誰もが気軽に参加できる地域活動の取り組みなどが記述されている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方向性

- ・若い人と年配の方で意見を出し合い活力にあふれているまち（１）
- ・地域活動やNPO活動などが活発に展開する区民と行政が協働するまち（１）
- ・みんなが気軽に楽しめる行事や祭りを増やしたり、商店街を活性化させたりする街（１）
- ・商業施設が多いまち（１）
- ・雇用の場が確保されたまち（１）

■まちづくりの方策

- ・商店街の活性化、地場企業、店舗への支援体制の充実（７）
- ・交通のインフラ整備（３）
- ・企業、商業施設の誘致（３）
- ・若い世代の居住促進（３）
- ・人口増加への取り組み（２）
- ・文化教養施設の増加（１）
- ・Ｉターン、Ｕターンにせよ、仕事が無ければ住めないのだから、企業誘致や、就労支援、それから住むところが探しやすい仕組み、便利な都市部へ人が流れることを防ぐと同時に、仕事、生活、子育てがしやすい街づくりを目指すべきだと思います（１）
- ・都市化（１）
- ・みんなで協力していく街づくり（１）
- ・皆が興味を持つような新しいものを始める（１）
- ・住民サービスの向上(ポイント制による購買力アップ)（１）
- ・区としての取り組みも必要とは思いますが、市としての取組に注力すべきだと思います。予算も市の取組に大部分を回すべきです。区の特長というのはなかなか出せないと思います。
- ・市内第２の商店街。（１）

■区民を中心とした取り組み

- ・地域イベント（祭りなど）の活性化（５）
- ・若い力と熟年者と強調し、盛り上げて元気づけたい（１）
- ・官民連携し開発計画を練る（１）
- ・高齢者のボランティア参加（１）
- ・誰もが地域活動に気軽に参加できる（１）

⑥学び・育てる

子どもたちが安心して生活できる環境のなかで学びの場や健康づくりの場で前向きに生きていけるチャンスがたくさん用意されているまちづくりの方向性が記述されている。方策として、子育て支援など子育てしやすい環境づくりや小中学校のレベルアップ、教育環境の整備、子どもの安全への取り組みなどがあげられている。区民を中心とした取り組みとして、地域の皆で地域子ども達を育て見守り、人と人との繋がりを増やしていく政策、祭り、大会の実施などイベント拡大などの取り組みが提案されている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方向性

- ・ひとり一人が、置かれた場所で前向きに生きていけるチャンス（学びの場や健康づくりや子どもの学習支援）が沢山用意されているまち（１）
- ・子供達が安心して生活できるまち（１）
- ・学校教育や生涯教育に力を入れて、いくつになっても向上心を忘れない発展していくまち（１）
- ・区民が１００歳まで学び高め合うまち（１）
- ・子供達が安心して登校できる安全なまち（１）
- ・防犯体制が整った安全な街（１）
- ・子ども達が安心でき、のびのびと過ごせる町（１）

■まちづくりの方策

- ・子育て支援（医療費無償化、保育園や幼稚園の充実）など子育てしやすい環境づくり（８）
- ・図書館の数を増やす（１）
- ・小中学校のレベルアップ（１）
- ・学校の整備環境が整うこと（１）
- ・子供の安全を第一に、それはたまに年配者が適当にパトロールするとかそういう事ではなく、全ての道や場所に防犯カメラを設置しそれをPRし、不審者がいないまちづくりをしてほしいという事です（１）
- ・公教育内容の充実（１）
- ・保育園の待機児童が多いため保育園の数を増やす事が大事。小さい子が親以外との関わりを作る支援が必要（１）
- ・教育環境の整備（１）
- ・子供の教育に力を入れる（１）
- ・子供達が色々な体験ができたり、安全安心に遊べる場を増やす（１）

■区民を中心とした取り組み

- ・地域の皆で地域子ども達を育てる（１）
- ・人と人との繋がりを増やしていく政策、祭り、大会の実施など（１）
- ・子供が集まり、地域で見守ることの出来る環境を整備（１）
- ・子供食堂や交流が必要（１）
- ・錦ヶ丘公園でしている、子どもの職業体験イベントのような取り組みを拡大（１）
- ・学校と家庭の連携（１）
- ・地域活動の活性化（１）

⑦やさしさ・思いやり

健常者も障がい者も高齢者も共に共存できるノーマライゼーションのまちづくりの方向性が記述されている。こういったまちを実現するために、区民一人一人の安らぎのある生活を送るための方策が提案されているほか、隣近所と支え合う、地域住民がお互いを思い合うなど思いやりのあるまちづくりの取り組みなどが提案されている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方向性

- ・健常者も障がい者も高齢者も共に共存できるノーマライゼーションの街（１）

■まちづくりの方策

- ・区民一人一人の安らぎのある生活（１）

■区民を中心とした取り組み

- ・災害時など隣近所とも支え合う事など（１）
- ・何か問題があり個人に接する時、役員の方は言葉を選んで対応してほしい（１）
- ・アパートに住んでいる人が多く、付き合いが全然ないので交流の場所をつくって参加すると、やさしい、思いやりの街になると思います（１）
- ・昔ながらの頭の悪い人が減り、頭がよく精神性の高い、そして高潔な人が増えるよう、変な人に関わらず、大変な人を手助けしていく地域社会になっていくといいなと思います（１）
- ・あいさついっぱいのもちづくり（１）
- ・今は難しいですが、近所の人同士で安心して話せる街（１）
- ・地域住民がお互いを思い合う（１）

⑧ふれあい・助け合い

困った時に情報交換ができ、高齢者や障がいのある人が生活に困らない助け合えるまちづくりが記述されている。こういったまちを実現するために、近所づきあい、転入者と昔からの住人との交流できるイベントなどの地域活動への取り組みなどがあげられている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方向性

- ・あいさつをし合うだけでなく、困った時に情報を交換し合えたり、助け合えるような街（１）
- ・高齢者・障がいのある人が、日々の生活に困らないまちづくり（１）

■まちづくりの方策

- ・県東町団地の自治会はすごいなあと思える、自慢できる町民会になってほしい（１）

■区民を中心とした取り組み

- ・他人を思いやる心（１）
- ・これから高齢化社会になりつつあるので、少子の中から社会へ巣立つ子供達とのふれ合いを増やして欲しい（１）
- ・近所づきあい。なるべく人に声かけあいさつ等する（１）
- ・地域活動や民生委員さんの声かけなど、見守り（１）
- ・老人が増えている中で若者の協力のもとやっていく必要性（１）
- ・近所の交流（１）
- ・転入者と昔からの住人との交流できるイベント等があるとよいと思います（１）
- ・現在はコロナ禍で町内の行事も中止ですが、小さい子供達から年寄り迄の集まる機会を計画していけば自然にふれあい、助け合いの精神が湧いてくる（１）

⑨心の豊かさ

防犯や防災体制が整った安全な、自然豊かでありながら発展し続け、高齢化社会を安心して暮らせ、区民による助け合いが図れるまちづくりの方向性が記述されている。こういったまちを実現するために、暮らしているときに感じるストレスの原因を調査し、行政で改善可能なものは潰していくなどの方策が提案されている。また、住民お互いの「心」の豊かさを自覚する、あいさつや助け合いなどについて記述されている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方向性

- ・防犯や防災体制が整った安全なまち（１）
- ・自然豊かでありながら発展し続け、高齢化社会を安心して暮らせるまち（１）
- ・区民による助け合いが図れる街（１）

■まちづくりの方策

- ・いろんな事件がない様に（１）
- ・区役所の職員さんや学校の先生を増やして、お年寄りや子どもに目がとどくようにする（１）
- ・人にやさしい町づくり（１）
- ・安全な街づくり（１）
- ・第二空港の歩道に街灯をつけて欲しい（１）
- ・暮らしているときに感じるストレスの原因を調査し、行政で改善可能なものは潰していく（１）
- ・第二空港線が混むので脇道の住宅街の細い道路をスピード落とさず通り危険。住民の需要と上記の危険性を考えているのか不明なので今後は住民の意見を聞くべき、危険を回避する事を考えてほしい（１）
- ・高齢者が住みやすい町を。道路が危ないですまだまだ（１）

■区民を中心とした取り組み

- ・個々に、周りの事を考える事で、コロナ感染防止や災害時の助け合いにつながる事を伝えたい（１）
- ・住民お互いの「心」の豊かさを自覚する（１）
- ・助け合い（１）
- ・安心して子育てができる町・安全な防犯・事故の無い町子供や年寄が安心安全に暮らせる町の為に地域の問題点等を活発に話し合っていくべき（１）
- ・あいさつ（１）

⑩発展・躍進

交通の利便性、雇用拡充、商業施設の誘致などの方策が提案されている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方策

- ・交通の利便性（３）
- ・運動公園の駐車場拡充もしくは市電の乗入れ、健軍川の早期改修（１）
- ・商店街に活気が戻って、夜市が両側に出る事を願っています（１）
- ・雇用拡充（１）
- ・東区(長嶺)でも東町(健軍方面)まで行かずにできるまちづくり（１）
- ・東区の方にも大きな商業施設ができて、もっと人が集まるように発展し、たくさんの人に東区に来てもらう（１）
- ・観光スポットをマンネリ化せず、新しい事を常に考えていく（１）
- ・人々が集まる楽しい新しい施設を作る（１）
- ・鉄道開発などの交通アクセスを良くし、より人の流れを促す発展をしていってほしい（１）
- ・地域に根付く企業をつくる（１）
- ・防犯（１）

⑪健やか

健やかなまちを実現するために、各年齢層での医(衣)食住の環境が整っている、老若男女が共に元気に暮らせるまちづくりの方向性が記述されている。こういったまちを実現するために、区民を中心とした公民館活動の充実への取り組みがあげられている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方向性

- ・各年齢層での医(衣)食住の環境が整っているまち（１）
- ・老若男女が共に元気に暮らせる街（１）

■まちづくりの方策

- ・健康ですこやかな町づくり（１）
- ・医療環境、教育環境が充実した町づくり（１）
- ・NPOはいらない。数mにベンチと木陰があれば良い（１）

■区民を中心とした取り組み

- ・公民館活動の充実（１）

⑫生きがい

ふれあい、助け合いながら安心、安全なまちづくりの方策が提案されている。こういったまちづくりを実現するために、健康で長生きできる社会。一人でも参加できるプログラム。スポーツをレクリエーションにするが記述されている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方策

- ・ふれあい、助け合いながら安心、安全な町作り（１）

■区民を中心とした取り組み

- ・健康で長生きできる社会。一人でも参加できるプログラム。スポーツをレクリエーションにする（１）

⑬美しさ

美しいまちを実現するために、環境整備、綺麗なまちづくりの方策が記述されている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方策

- ・環境整備（１）
- ・綺麗な町づくり（１）

⑭連携・協働

連携・協働が盛んなまちを実現するために、多くの事に傾聴、対応、共に行動する方策が提案されている。また、防犯防災時の連携、住民が関心を持ち自分ごととし取り組める行事の開催が提案されている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方策

- ・若者、学生の参加、リーダーは若い人が。老害をなくす（１）
- ・多くの事に傾聴、対応、共に行動する（１）

■区民を中心とした取り組み

- ・住民が関心を持ち、自分ごととして取り組める行事の開催。自治会、子供会への加入率アップをはかる。メリットをもっと持たせてもいいのでは（１）
- ・防犯防災時の連携（１）

⑮調和

住宅と商業施設・病院などが調和のとれたまち、育てる、学ぶ、生活するのに快適なまちづくりの方向性が提案されている。方策として、広く住民のニーズの掘り起こしと、バランスのとれた施策が記述されている。

＜主な内容＞

※（ ）内は件数

■まちづくりの方向性

- ・住宅と商業施設・病院などが調和のとれたまち（１）
- ・育てる、学ぶ、生活するのに快適な街（１）

■まちづくりの方策

- ・広く住民のニーズの掘り起こしと、バランスのとれた施策（１）

⑯創造・挑戦（チャレンジ）

全国的に見ても豊かな水、それを利用したの商品開発、観光ＰＲやスポーツが提案されている。

＜主な内容＞

※（ ）内は件数

■まちづくりの方向性

- ・防災や防犯体制の整ったまち（１）

■まちづくりの方策

- ・全国的に見ても豊かな水、それを利用したの商品開発、観光ＰＲ（１）

■区民を中心とした取り組み

- ・スポーツ（１）

⑰文化

文化を継承するために図書館の充実が提案されている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方策

- ・図書館の充実（１）

⑱希望・夢

希望を持ち、障がい者とその家族が安心して生活できる環境づくりの取り組みが提案されている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■区民を中心とした取り組み

- ・希望が持てる人は生きていける（１）
- ・障がい者とその家族が安心して生活できる環境（１）

⑲歴史・伝統

記述なし

⑳その他

どんな区民も暮らしやすさを実感できる、楽しさも困りごととも共有できるまち、家庭教育の高度な理念構築を中心とした人づくり、家庭づくりを地域の基礎に置くまちづくりが提案されている。

<主な内容>

※（ ）内は件数

■まちづくりの方策

- ・どんな区民も暮らしやすさを実感できる、楽しさも困りごととも共有できるまち（１）
- ・家庭教育の高度な理念構築を中心とした人づくり、家庭づくりを地域の基礎に置く（１）

（５）「東区まちづくりビジョン」の各重点的テーマ効果の実感度

問１０ 「東区まちづくりビジョン」では次の５つの基本方針とそれぞれに重点的テーマを設け、それをもとにまちづくりに取り組んできました。

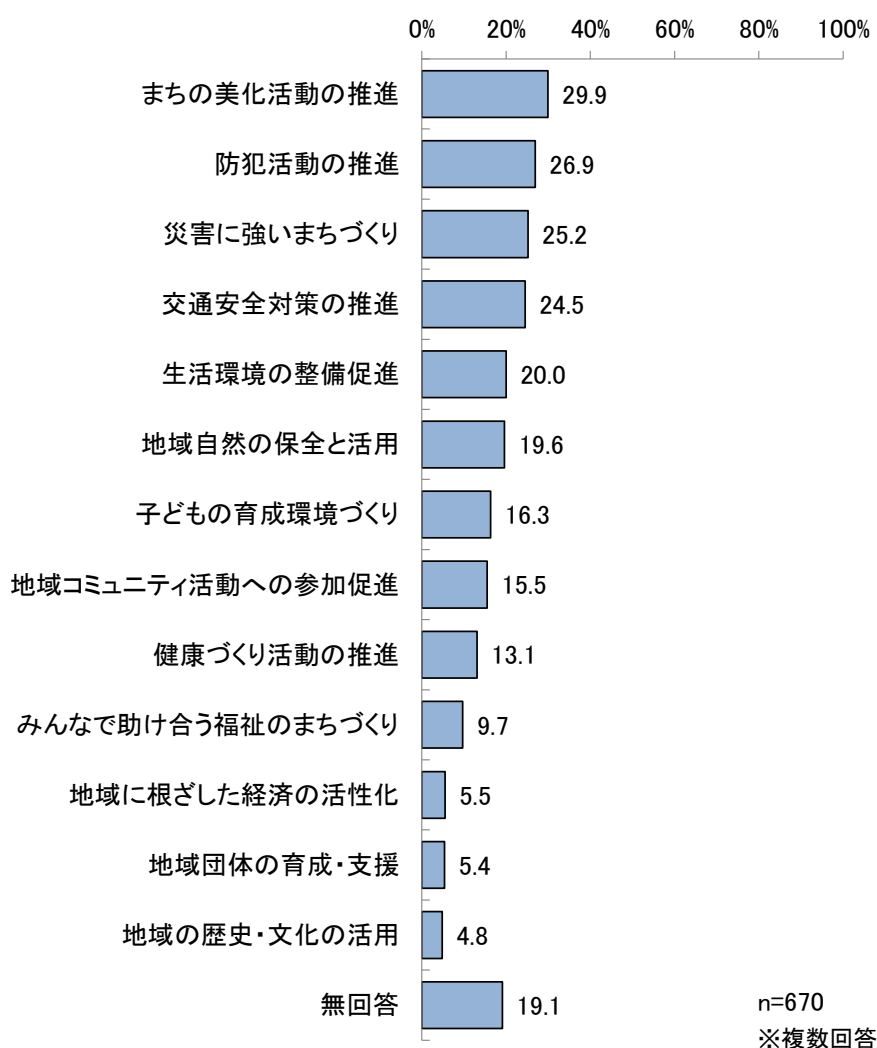
以下の重点的テーマ①～⑬より、効果を実感できるもの、及び、効果を実感できないものをそれぞれ３つをお選びください。

～実感できている「まちの美化活動の推進」～

■効果を実感できるもの

「まちの美化活動の推進」の29.9%が最も多く、これに「防犯活動の推進」の26.9%が続く。以下、回答割合の高い方から、「災害に強いまちづくり」(25.2%)、「交通安全対策の推進」(24.5%)、「生活環境の整備促進」(20.0%)の順となっている。

図表 効果を実感できるもの

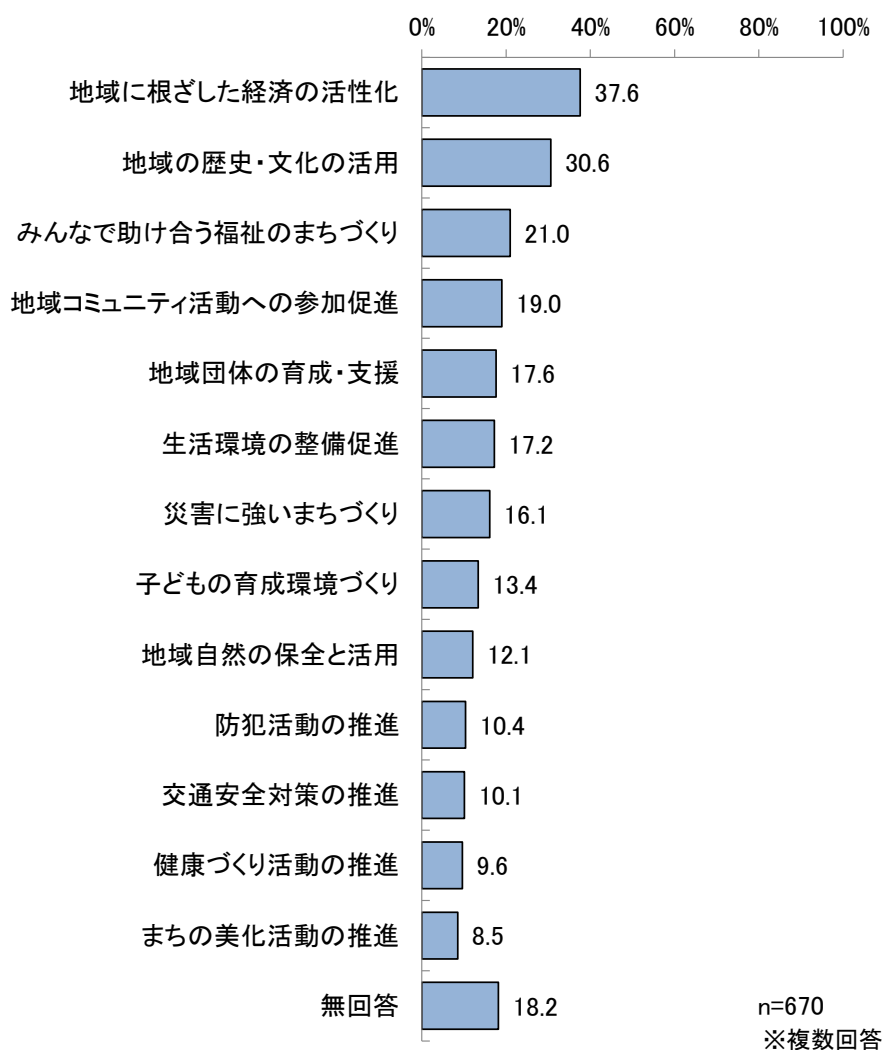


～実感できない「地域に根ざした経済の活性化」～

■効果を実感できないもの

「地域に根ざした経済の活性化」の37.6%が最も多く、これに「地域の歴史・文化の活用」の30.6%が続く。以下、回答割合の高い方から、「みんなで助け合う福祉のまちづくり」(21.0%)、「地域コミュニティ活動への参加促進」(19.0%)、「地域団体の育成・支援」(17.6%)の順となっている。

図表 効果を実感できないもの



(6) 東区まちづくりについてのご意見・ご提案

問 1 1 東区のまちづくりについてご意見・ご提案がございましたら、自由にご記入ください。

～内容は「まちづくり」「交通網の整備」が多い～

分類した内容と件数は、表の通り。

「まちづくり」の40件が最も多く、これに「交通網の整備」(35件)、「道路整備」(33件)、「環境・自然」(32件)が続く。

性別では、「女性」の169件に対し、「男性」は122件。年代別では「40歳代」の67件が最も多く、これに「60歳代」の52件が続いている。

■東区のまちづくりについてのご意見・ご提案の内容

内容	件数	性別(件)			年代別(件)								校区別 (上位校区、件)		
		男	女	不詳	～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	不詳	尾ノ上	山ノ内	長嶺
まちづくり	40	25	15	0	1	5	6	6	10	9	3	0	6	6	4
交通網の整備	35	14	20	1	6	3	9	5	4	5	3	0	健軍	託麻南	長嶺
道路整備	33	13	18	2	2	4	8	8	4	3	3	1	託麻東	山ノ内	
環境・自然	32	11	18	3	2	4	4	2	7	8	4	1	長嶺	画図	秋津
安全・安心	24	7	17	0	2	9	6	3	1	2	1	0	託麻東		
地域のつながり	17	6	11	0	1	1	4	6	4	1	0	0	健軍		
子どもの環境	15	5	8	2	1	5	3	1	2	2	0	1	秋津	桜木	託麻南
公共施設	12	4	7	1	1	1	2	0	5	1	1	1	託麻南	健軍	
防災体制	11	6	5	0	0	2	1	2	3	1	2	0	託麻東	桜木東	託麻南
公園整備	9	1	8	0	0	4	3	0	2	0	0	0	託麻東		
高齢化や高齢者	8	4	4	0	0	0	4	0	0	4	0	0	桜木	託麻南	
コロナ禍での生活	8	1	6	1	0	1	0	1	0	3	2	1			
防犯体制	8	1	6	1	0	2	1	3	0	1	1	0	秋津	尾ノ上	
商店街の活性化	7	3	4	0	1	0	1	1	2	2	0	0	健軍		
企業・商業誘致	6	3	3	0	0	0	5	1	0	0	0	0	画図	託麻南	
医療提供	6	2	4	0	0	3	2	1	0	0	0	0	託麻西		
地域の文化・活動	4	1	3	0	3	0	0	0	1	0	0	0			
仕事・雇用	3	1	2	0	0	0	2	1	0	0	0	0	秋津		
その他	17	9	7	1	1	1	5	2	4	2	2	0	西原		
区役所への要望	9	5	3	1	0	2	1	1	3	1	1	0			
件数合計	304	122	169	13	21	47	67	44	52	45	23	5			

※性別不詳には「答えたくない」を含む

内容別にみた主な記述は、以下の通り。

①まちづくり

まちづくりに際しての視点や方向性についての記述のほか、具体的な取り組みについても提案されている。

<主な内容>

■まちづくりの視点

- ・東区役所の方々のまちづくり政策を頑張っておられる事に感謝いたします。まちづくりビジョンが多すぎてどれも余り実感が湧きません。エコやジェンダーフリーの観点を入れて欲しい。
- ・政令市に移行しましたが、特別何も変わりません。区の特色を出して下さい。自己満足で終わらない様に。
- ・一般に、地域の活力をハード面で測る傾向にある様に思います。「社会」とは、「心」と「心」のソフトの成熟が第一だと思います。お互いの「心配り」の充実が望まれます。
- ・東区といっても、健軍地区、長嶺地区、南部地区、桜木地区とでは、交通・住宅・医療等の環境が異なると思います。それぞれの特色に応じた「まちづくり」を目指してほしいと思います（今以上に）。
- ・東区というより熊本市全体が他の市町村と比較してまちづくりに遅れをとっているということを理解出来ているのでしょうか（市長及び議員幹部の方々）。市全体での対応が難しいのであれば、東区単独で出来る住民サービスから対策を行っていただきたいと思っています。政令指定都市化してから良くなった点は無いと考えておりますので、せめて県内で一番の住民サービスを行うようになって頂きたいです。
- ・東区は古い建物もなく、歴史が浅い。お祭りもない。しかし道路整備がいまひとつなので、常に交通渋滞を起こしている。学生が多いのに、歩道や自転車道がない。ただ「そこに住んでいるだけ」の街にならないように、ハード面はもちろんだが、市民の気持ちも変わっていく必要がある。
- ・防犯、防災を心がける。機械を生かす、でも機械に頼りすぎない。誰かや何かの犠牲の上に成り立つものではなく、痛みや喜びを皆で分かち合う、理解し合う。心や体の安心、安全、平和。
- ・指定都市に移行し行政区が定められましたが、特に行政区が定められたからと夫々の行政区が、特筆した行政運営をすべきなのか。元々本庁で実施していた行政機能を分割しただけ（それ以上の区の運営は、市のあり方として、本庁は認めない）であるのであれば、独自色を打ち出す事は許されない（許さない）のではないのでしょうか。各行政区に区議会でもあれば別でしょうが。それにしても権能がないのに、上からは独自性を出せ、区民からは何回言ってもやってくれない、こんな状況は今後も続くと思います。頑張ってください。背伸びせず。

- ・東区の中でも、地震の時の助け合い、道路等の環境整備がなされた所もあり、地域での活動が活発な所もありますが、私の地区では地震の時も水一本も支援がなく、私は幸い車で久留米まで水や食料品を買い求めに行きました。その後、道路について家の振動が激しいので区役所に電話しても、6年経った今でも現状は変わりません。区の中でも地域によっては、良い所、そうでない所とあります。きめ細かいサービスを希望します。
- ・東区は熊本の一つの地域ですが、それは県という枠の中で存在しているし、熊本県は国家の中に存在しているので、地域のみで存在できない訳ですから国体の在り方を明確にして、その中で個性ある県、地域づくりを各県・各地域の特色に合った形で、礎を家庭に置いてまちづくりをすればと思います。
- ・区ではなく市全体として方針を策定し全区がそれに従って進めて行くべきだと思います。区独自にやることはごく小さい分野だけでよいと思います。例えば交通安全対策の推進など区でやっても隣の区がやらなければ意味がないのでは。
- ・町がキレイだと安心感があります。山ノ内公園がとてもこまめに手入れされているのでいつも感謝です。住んでみたいと思うまちだと思います。キレイだとゴミが落ちてたら拾いたくなります。人間だけでなくペットにもやさしいまちにしてほしいです。
- ・健軍、京塚、帯山、戸島など東区といっても、それぞれの生活圏が異なるため「東区のまちづくり」という実感はない。それぞれの核ごとのテーマが必要なのではないか。あえて東区としての独自性が必要だとは思わないが熊本市における他区と異なる役割があるとしたら、もっとクローズアップしてもいいかもしれない。
- ・高齢者と子育て世代ばかり手厚い保護があるため、区民全員にメリットがあるまちづくりをしていただければと存じます。

■まちづくりの方向性

- ・住民が安心して暮らせるような、東区に住みたいと思うまちづくりをしていただけるとありがたいです。
- ・東区まちづくりビジョンなど、東区がますます住みやすい町となるよう様々な取組を考えて下さっていて、とてもありがたいです。人と人とがつながれる、助け合える、支え合えるようなあたたかい区となるよう、今後もよろしくお願いいたします。
- ・東区は交通手段も発達していて、病院も多数、買物のお店も充分に揃っていてとても暮らしやすい町だと思います。しかし交通量の増加に伴い、車やバイク自転車歩行者が入り混じって通学路を通っています。住宅街の道の狭さを子供達が下校する時ヒヤリといたします。道路特に通学路の整備、自転車道路、課題は山積みだと思います。子供達が安全に毎日を過ごせる事、若い人達が安心して子供を産み育てられる町、高齢者が気兼ねなく病気になれる町作りを目指して私達も協力していきたい。
- ・東区をもっといいまちづくり。
- ・まちの美化、防犯体制が整っていて住みやすいまちだと思う。近くに江津湖がありよく散歩に利用する。
- ・東区には県庁もあり、空港、高速インターにも近く今年は台湾の半導体メーカーも近くに進出。全ての面でN o. 1（熊本県として）の地域でもある。熊本県の強力なバックアップにより九州N o. 1の地域を作るべきである。
- ・商店街の充実、活気ある住みやすい街づくり。

- ・子供からお年寄りまで、あらゆる世帯でお住まいの方が安心・安全に、不安なく生活できる世の中を目指してほしい。
- ・高齢者・障がい者に住みやすいまちづくりを期待します。人口が多い東区なので、住みやすい地域にしてほしい。
- ・東区は住みやすく明るいイメージがあります。地域の防災、防犯、交通安全、子どもやお年寄りも安心して暮らせるまちを目指し更なる活動をお願いします。
- ・「東区まちづくりビジョン」を基本方針としたテーマが設けられている事を知らず恥じています。その10年間の効果・実感等を解答出来ず、残念に思っています。基本方針の全てが大切だと思います。10年間「東区まちづくり」の為に尽力された事に敬意を表します。
- ・まずは安心、安全に暮らせる場所。

■まちづくりのための具体的な提案

- ・あまりに大きなテーマに対する回答であるため、回答にとまどってしまう。将来の人口減少を見据えれば都市づくりのコンパクト化を推し進める必要があるが、そこに外部から人を呼び込もうにも道路環境を中心にインフラ整備が弱過ぎる。
- ・地域自然の保全、子供の育成環境づくり、地域の歴史文化の活用、高齢者が安心して暮らせる町づくりが大切。
- ・まずまちづくりの活動に積極的に参加していない自分がいるので偉そうな事言えません。大きな事でなくても近所の人達に挨拶が出来る、朝夕生活の中で困っていたりしている人に声をかけるなど自らがもう少し前進出来れば優しい街作り人間関係へと繋がっていくように思います。
- ・重複しますが江津湖と健軍商店街という立派なコンテンツを開発という形で再生し東区人口の増加と人の動きの活性を検討すべきだと考えます。
- ・まちづくりされる方々の自覚総じての町民であればと思います。私はまちづくり、現状維持で十分だと思っています。ディスカウントストアも近場にあり、重宝しています。クレーム対応だけで内容次第、そこから提案をお願いします。
- ・人口増加の取組強化。
- ・直ぐそこまで迫ってきた「Web3時代」に向けた街づくりをお願いします。超少子高齢化が進む中、Web3を積極的に取入れ、日本一の「スマート東区」「Web3東区」を目指しましょう。そのためにはwifiを含めたネット環境の整備やビッグデータの活用、デジタルマーケティングを実施して頂きたいです。地域全体でデジタル化を進め地域づくり、高齢者サポートに対応しましょう。高齢者やデジタル難民に対するサポート対策を東区の基本方針にあげられてはいかがでしょうか。世界的な課題ですので世界の企業が躍起になって取り組んでいきますので、東区も一緒にやっていけばと思います。地域コミュニティ、歴史と文化の活用、防犯、交通安全、災害対策、健康づくり、子どもの育成に対してWeb3をどのように活用していくのかを皆で考えたいですね。リスキリングのサポートも積極的にお願いします。熊本地震による被害の状況をビッグデータとして分析して地方、地域の防災に活かして次の世代に引き継いでいきたいです。

- ・熊本市民という意識はあったが、このアンケートに回答するまで東区民という意識は全くなかった。そもそも東区についての情報に触れることが少ない。そもそもまちづくりに興味のある市民が少ないと思う。何らかのメリットや、やりがいを感じないとまちづくりに参加する住民は増えないのではないかと思う。
- ・東区は、自然と都市部の両方があってとても良いところだと思う。今後も自然を残し、都市部を発展させて欲しい。
- ・美しい街づくりの為のルールを制定できないものでしょうか（住宅には樹木を3本以上植えるとか）。
- ・事業が実感として感じない。住民のニーズと一致しているのかまたは、住民に伝わっているのか検証されては。
- ・企業の誘致を進めてほしい。特にホワイトワーカー系の企業の誘致を進めてほしい。そのために地下鉄や都市高速の整備で駅や空港へのアクセス向上など企業誘致に必要なことを実現して大学を卒業した学生が熊本で働きたいと思える街づくりが必要。若い人が熊本で働くことにより税収が増えて結果的に高齢者や障がい者の方にも住みやすい街づくりが実現できると思う。
- ・区役所の皆様、いつもお疲れ様です。区内の事業所（えがお、健軍商店街など）を利用する機会がないので、例えば、転入時やひまわりカード交付時のノベルティに協力いただいたり、飲食店・買い物マップがあると、愛着を覚えると感じました。また、区内の県大生、高校生、中学生といった将来を担う若者の意見も取り入れていただけると、斬新なアイデアが出てくるのではないのでしょうか。以上、素人意見御容赦ください。
- ・健軍地区の活性化、交通のハブ拠点化をしてみてもいい。

②交通網の整備

公共交通機関の充実やバスの便数の増加を望む記述が多い。

<主な内容>

■交通の利便性

- ・交通の利便性。
- ・同じ東区に住む友人の家に行くのに交通の便が悪い。一度中心地に出てバスに乗り換えないと行けない。近くに歩いて行ける商店がない。今は車で行けるが数年後かには年齢的にそれも出来なくなる。今は長年住んだ家を処分して便利な中心地に移転する事を考えている。
- ・東区役所に行くのに市内までバスで行って乗り換えないと行けないので不便（免許返納済み）。乗り合いタクシーのような制度はできないか。
- ・もう少し交通の便をよくしてほしいと思います。あとは住みよい所だと思ってます。
- ・もっと交通の便を良くしてほしい。学生やお年寄りがどこにも行けなくなってしまう。
- ・交通の便を良くしてほしい。
- ・すぐに車が渋滞するのが嫌になります。熊本は地下水を大切にしているから、地下鉄なんて作らないだろうけど、地下鉄があれば便利だと思う。あと、都市高速は必要だと思う。政令指定都市なのに、都市高速がないのにはびっくり。
- ・交通アクセス（特にバス）を良くしてほしいです。東区は交通の便が悪いです。住んでるところから熊本県民総合運動公園に行こうとすると大回りして一度ＪＲに乗って市外に出て総合運動公園にいくしかない。本来バスがなければいけない場所に土日や祝日に全く運行されていないので車の免許がなくてもバスを使えば熊本市の施設や熊本市内にある県の施設（総合運動公園など）や中心市街地等に行ける様交通アクセスを改善してほしい。

■公共交通機関の充実

- ・公共交通の充実を計る事が大事だと思います。熊本は自動車社会のため、なかなか公共交通は発展しにくい状況にありますが、そのためにより公共交通がより不便になっているため利用者が増えない。
- ・バスが１時間に１本しか無い。車の免許返納を考えているがバスが運行が少ないので思案している。
- ・公共の交通機関をもっと充実させてほしい。朝、夕の交通渋滞の緩和に取り組んでほしい。
- ・交通が不便。市電を増やして欲しい。
- ・東区はとても住みやすいまちだと感じております。公共交通機関（バス、電車）もほとんどの場所で利用しやすいよう整備されておりますが、一部の場所では、少し不便さを感じることもあります。
- ・市電の延伸を早期に。
- ・現在は自宅（三郎２丁目）から東区役所方面へ公共交通機関を利用して行くには、一度中央区へ出て乗物を乗り換えて行かないと行けない。同じ東区での移動に公共交通機関を利用出来るように、横の連絡を充実させて頂きたい。
- ・病院へ行くのにバスがない。歳を取って車に乗れなくなったらと思うと不安になる。
- ・東区内の区役所への公共交通機関の充実。
- ・熊本市電を市民病院まで延伸の実現。

- ・移動手段（バス）の充実（乗り継ぎ、増便）。
- ・バスの本数もっと増えてほしい（時間通りに）。ゆめタウン光の森の直通バスを作ってほしい。戸島から。
- ・今まで、移動には車を使っていました。高齢者となり、バスを利用して東区役所に行こうと思ひ、産交バスに路線を尋ねました。供合線を利用して、水道町で木山方面行きのバスに乗り換えてください。約1時間～1時間20分かかりますという返事でした。結局、車で行き用件は済ませました。後で、バスを利用して水道町から熊本市役所に行けばよかったのかなと思ひました。住んでいる住所によって違ひますが、高齢者にとって東区役所は遠くなりました。
- ・バスの便が不便（江津団地、セイラタウン線の増便）。一日乗車券を熊本バスでも使用可能にする。
- ・益城の県道が広くなるので、電車が益城近くまで乗れるようになるといい。
- ・東区は人口が増加したのにも関わらず、バスの本数や行先が悪く、利便性が悪い。車に乗らないお年寄りなどは、買い物や病院などに行きづらいため改善してほしい（区役所にも行けない）。
- ・バスが混雑して朝からは乗りにくいです。
- ・市電が通っているのひで電車を子供が安心して見れる。いす等あると良い。
- ・湖東地区に生鮮食品や日用雑貨を買える施設がないので、徒歩や自転車しか移動手段のない人にとって不便。可能なら市民病院跡の解体をすすめて買物が出来るように整備して欲しい。また以前は市電で簡単に市民病院に行けていたので、新しい市民病院にも市電で行けるようになったらありがたい。
- ・現在、特に不自由なく生活してますが、バスの増便など、利便性がさらにあがると嬉しいです
- ・人が集まりやすいよう公共交通機関の整備。
- ・車を所有していないと移動できない場所が多いので、交通の便をもっと増やしてほしい。市街地に行くバスの便はあっても、それ以外の場所の便が少なすぎるので、高齢者は勿論、若者も移動手段に困っている。
- ・東陵高校行きのバスが小学生の通学路でもある狭い住宅街の道路を通ってますが、路線を小池竜田線側に変更できないのでしょうか。
- ・健軍自衛隊の西側道路が松尾自動車、ダイキから片側一車線になり、日赤病院を右折、左折して鉄工団地方面かフジイのからあげを右折するしか57号線に通れません。東区役所は遠くて不便極まりないところですね。車を運転出来なくなると、公共交通機関で移動するのが、大変になるだろうかなと思ひています。
- ・路面電車の延長（国体道路）、もしくはモノレール導入。
- ・公共交通機関が利用しにくい。特に市電が利用しやすいと助かる。
- ・朝夕だけでも良いので、市電に快速ダイヤを導入して欲しいです。市電を市民病院前まで早く延ばしてほしいです。

③道路整備

通学路の整備や自転車専用道路を作ってほしい、渋滞の緩和などを望む記述が多い。

<主な内容>

■歩道・自転車道の整備

- ・健軍校区の通学路が整備されてとても良かったと思う。
- ・歩道・自転車道が狭くて（もともと狭い）、電柱があり、左側道で交互した場合、2車両とも、止まって降りて片足ついて、行き交う状態であり、あまりその道は利用したくない。活性化と言うのであれば、車社会の中での悪条件を改善して、それからの問題であり、アンケートとっても、野積みの一部になり、「一方通行」は、一番便利な抜け道となり、出合い頭の事故につながっている。
- ・総合的には住みやすい町ですが、道路に雑草が茂って自転車での通行に苦勞する事が多い場所が有ります。学生さん達も苦勞している様です。大変でしょうがこまめな手入れをお願いします。
- ・自転車の利用促進のため、専用道路等作ってほしい。
- ・託麻まちづくりセンター前の道が(肥後銀行前辺り)歩道が狭すぎて、信号が赤で車が停まっていると自転車が通れません。歩道に民家の植木が出ている為、学生が自転車でよろけて危なかった場面をたびたび見かけます。歩道の改善をした方が良いと思います。
- ・地域内は美しく整備されており、店もたくさんあり利便性が大です。錦ヶ丘へ向かう歩道(ダイキから中学へ向かう道)自転車と学生が通る道は幅が広がったものの自転車レーンをわかりやすくやや広くとれないものでしょうか。高校生が自転車で通る道がやや危険に思う事があります。ロータス松尾の交差点もやや危険な事もあります。大きな事故を防ぐためよろしくお願い致します。
- ・道路は歩行者優先に変更してほしい。歩道に段差を設けず、歩道幅も広げてほしい。
- ・自転車専用道路作ってほしい。歩行者も安全に歩行出来る。
- ・街路の草ボーボー。歩道があっても歩きづらい。
- ・道路の整備、歩道と自転車が通りやすい道づくり。
- ・歩道や舗装の整備を再考してほしい。
- ・道路など高齢者や障がい者の方には、通行しにくいように感じます。

■自動車道等の整備

- ・渋滞を減らして欲しい。
- ・長嶺4つ角は右折帯が無くいつも渋滞する(鉄工団地、農免道路→高専方面)。通学路は狭い所が多く、又舗装の状態も悪い。県道(国体道路等)の街路樹は落葉の前(夏は陰になり助かっているが)に枝切りをして欲しい(葉っぱで汚れる)。
- ・渋滞が時間帯によってすごいと感じます(出掛ける気になれない)。
- ・渋滞がひどい。政令指定都市の中で、最も渋滞がひどい所です。

- ・自動車道の右折レーンの距離を伸ばし、かつ、赤信号に変わる時間を長くにとって欲しいです。通常15分しかかからない距離ですが、朝の通勤の際は40分かかります。朝早く起きる対応をしていますが、ゆとりのない生活に繋がります。都会での満員電車と同様のストレスを感じています。ご検討宜しくお願い申し上げます。アンケートに選んで頂き有難うございます。
- ・地域的にあまり、コインパーキングがないので、仕事をしている身としてはとても困る地域。大型店のパーキングに無断もよくないだろうし、路駐もできない上にコインパーキングが見当たらず困る。車がないと移動に困る熊本。今や一家に二台、三台とあるので、道路の整備、駐車場の増設等検討頂きたい。
- ・サンピアンの入口のすき家の所に信号機をつけていただければありがたいです。
- ・老人、障がい者の目線にたった道路、施設の整備をお願いします。
- ・道や草木が整備されていない、車から道路が見えないので危険。
- ・東区は人口が一番多く交通量が多いので、横断歩道があればとか信号があればと思う事が本当にあります(下南部の交差点から佐土原さくらマートまでの道の車の渋滞は、本当に悩ましいものがあります)。
- ・長嶺地区は道路が狭いのと緑が少ないと感じるので、その辺りが改善されるといいなと思います。
- ・道路状況が悪い。こっちに引越して、道が昔のまま渋滞がひどい。
- ・離合(道路)できない場所に施設をつくる事で、車の台数が増え道路が傷む、・私道路の整備。
- ・農免道路の長嶺交差点の至急改良が必要だと痛感しています。・交通混雑の解消が至急必要。対応が遅すぎる。
- ・道路の白線や止まれ文字が消えている所など、きちんと表示を整えてほしい。警察が一時停止しなかった車の取締りをしているが、まずはそういう道路の整備が優先だと思う。あとは、こういうアンケートを回答するにあたり、地域に関心が無い自分に気づきました。反省です。少しずつ視野を広げていこうと思います。
- ・私は月出校区に住んでいますが道路が狭く通学路でもあるのですが、子どもだけでなく大人も歩きづらいです。マンションや住宅も増え、交通量は増えているのに道幅はそのまま。県立大にかかる所だけ、わざわざ歩道を作っているのは理解に苦しみます。「安全で安心して」の主点テーマに沿って人も車も安全に通れる道路づくりに取組んでほしいです。
- ・道路の補修、電柱の埋め立て。
- ・道路もいつも整備されてる所と、ずっとガタガタだったり、路面標示、横断歩道が見えなくなったりしている所と差が激しい。
- ・主要道路以外を整備してほしい、舗装が傷んでたり老朽化が目立つ。
- ・熊本市内どの区も当てはまると思いますが、通勤、通学時に車の渋滞、狭い道での人と車が行き交うことが多いので、道路の整備などご検討お願いします。
- ・桜木東のハローデイ周辺の道の混雑を減らしてほしい。

ゴミに関する内容など自然環境を守りたいという思いの記述が多い。

<主な内容>

■環境・自然に対する現状認識

- ・自己の健康維持のため、近くの公園でウォーキングをしています。夕方（４時頃～）歩くのですが、子供も大勢遊んでいます。公園内の樹木の枝を折ったり、おやつや袋や残りの投棄、ペットボトル e t c、ごみの散乱に驚きます。これは年々ひどくなっている傾向を感じます。また、顔見知りになり、よくあいさつをし合う子供もいます。元気にあいさつをできた子供には、「上手にあいさつができるね」と褒めます。そんな小さなふれ合いの中で、この頃の子供たちは家などでほめられることが少ないのかなと感じます。子供は地域の宝です。もっと上手に子供とつき合っていければいいな。
- ・ゴミ出しの日に散乱している地区を見かけます。今まで生活した他県などと比較するとゴミ指定の場所も少ないし、ビニール袋代が高くついています。
- ・私は長嶺東に 7 0 年住んでいますけど竹林がなくなり住宅・人口ばかり増え自然が無くなり残念です。4～5 年前から藻器堀川のゴミ拾いをしています。プラゴミ 8 0 % 川には汚染水が上流の会社から流れる為臭いどぶ川になっています。早く対策をお願いします。
- ・自然環境が良くならない。
- ・アパート住人のゴミ捨てのマナーが悪い。町内会に加入してないあるいは掃除当番に入っていないアパートの方が、他班のゴミ捨て場に捨て分別してない。他の日にゴミ捨てる。長嶺小学校近くのコンビニ周辺や国体道路にゴミを捨てる人がいる。
- ・私は、熊本地震に被災し、南阿蘇村立野からこの月出に移住しました。東区月出地区は 4 0 年前訪れた時、病院も買物にも便利、街はきれいで災害の心配もなく住みたい所でした。実際移住してみると道路はせまい、舗装は剥げて汚い、緑はない。公務員住宅など空き家は管理が悪い。残念でした。
- ・健軍自衛隊通りや公園内の桜の木の伐採が多く、うるおいが無くなっている。
- ・住み始めてから、まだ数年しか経っていないため、詳しいことはわかりませんが、中央区の大江・新屋敷付近と比べると、圧倒的にゴミ出しマナーが悪いと思います。町の歩道が汚い。住んでいる人が（自分も含めて）意識をしなくてはいけない所かと思います。
- ・自治会加入が自由である事で、ごみステーションの利用が非常に難しく問題です。2 4～3 0 世帯ある中で加入者は一世帯のみ。自治会費一万円/年間加入者、環境美化費 1, 5 0 0 円/年間、非加入者、自治会の存在意義は市政だより等で理解して加入しておりますが、浸透していかない現状もわかります。ごみステーションまで遠いので、この先ずっと大変な事になりそうな心配をしています。
- ・自然を感じたいと思った時は、江津湖まで車で出掛けています。江津湖公園ほど広くなくてもいいので、近くに緑を感じられるような場所があると嬉しいです。

- ・地道にコツコツと進めていくしかないと思います。何年後、何十年後にやっぱりこの街が住みやすい、好きだとなるよう。親類が中央区新大江に住んでいます、私が実際住もうとは全然思いません。なんかのんびりホッとする自然環境。私たち家族は、福岡・広島と夫の転勤のたび移り住んだのですが、広島から熊本に引越しの時、どの辺に住もうか迷いました。でも東区にして良かったと思っています。
- ・江津湖の水位が下がってきているのが気になります。泥が溜まっているのでは、浚渫したらと思います。
- ・近所にも、私を含め高齢者が増えてます。幸い、川筋の散歩道など近くにいい環境がありますが外出もままならぬ現在、ゆったり自然を楽しめる環境が多くなることを望んでいます。
- ・東区はとても住みやすいと思います。転勤族でしたが東区の江津湖の自然が気に入り家を建て永住します。江津湖の遊歩道を散歩するのが好きなので草刈り整備やボランティアの方の花植え、手入れがうれしいです。季節の花を楽しめています。
- ・江津湖は子供の頃から遊び親しみ、自然、水（地下水）、熊本の宝です。色々と整備されイベントもあり良い事です。江津湖の中の浮き島をキレイにして何かに利用できないものかと、近くを通るたびに家族と話しております（90代母より）。
- ・住宅街の中にあるのは草が伸びきった空き地のみ。これでは地域の活気もやすらぐ空間も厳しいです。東区自体は好きですが、もう少し行政の手がまわりやすい中心部に住むべきだったかと考えます。
- ・毎年夏は夜になると町中にゴキブリが大量発生します。聞く話によると雨水と下水の地下路が東区は一緒になっているから雨水が流れる側溝からゴキブリが道路に出てきているとのことでした（市役所の方からの情報）。市役所が何度か駆除に来られていましたが、まだ夜には外にゴキブリがたくさんいます。夜に外に出るのが嫌になりました。友人もそれが嫌で東区から引越したとのことでした。私は一戸建てなので引越し等、簡単にできません。本当にストレスです。何とかならないでしょうか。
- ・家が多い。
- ・江津湖のすぐ近くにマンションが建っているようで、貯水量がまた減らないか心配。今更どうもできないのは承知の上ですが、調査などはしているのでしょうか。
- ・猫の放し飼いをされてる方がいてとても迷惑しています。自分が外で飼っているにも関わらず、猫がビックリするから子ども達を外で遊ばせないように言われました。猫に罪はありませんが、そのような飼い主が増えているのは事実です。
- ・調整池の近くに住んでいる為、夏は蚊がたくさんいて困る。以前、公園化の話が出ていたが、20年以上経っても、変わりなく、とても残念に思っています。
- ・東警察署前の通りの樹木について改善を希望します。ムクドリの騒音が酷く、精神衛生上辛いです。住居購入後間もないため転居したいけど出来ない状態です。道路には大量のトリの糞が散乱しており、まわりにはたくさん学校がありますが、生徒たちも嫌がっています。近所の方々と、ムクドリの騒音に悩まされていたことを伝える場が欲しいと話をしていましたので、今回のアンケートは大変ありがたかったです。どうぞよろしくお願いいたします。

■環境や自然に関する提案

- ・ごみ出しの際ですが、もえるゴミはデパートやお店からもらう紙袋に入れて出してもOKにしてほしいです。
- ・ゴミ収集車の人を楽にする。大きなマンションは（ゴミ入れカートを利用する）横浜ではあたりまえ。コロナが終わらないので必要。このマンションに提案したが無視されました。どこでも歩いて行くので目につく（車社会はきらい）。
- ・江津湖の自然を守る活動。
- ・年齢他関係なく、暇な人々の力を発揮出来る緑地整備の場所を毎月決まった日時に設定して頂くと、気軽に行けると思う。
- ・健軍川の草刈を大雨が降る前にやってもらいたい。
- ・町の美化活動の現状維持。江津湖の自然、動植物園を残して下さい。
- ・狭い場所にマンションを建てないようにしてください。
- ・老朽化した空き家を有効活用若しくは取り壊し。
- ・東部中下の崖の整備。
- ・環境にも力を入れて欲しい。ゴミ出しのマナーが悪くいつもカラスに荒らされているので改善策を考えてほしい。一戸建ての家庭だけが掃除をしてアパートの住民は何もしない。アパートのゴミ置き場の設置を強制にするなど、対策をしてほしい。

⑤安全・安心

道路や歩道などの整備や自転車の交通ルール、法律違反を指摘する記述が多くなっている。

<主な内容>

■安全・安心の現状

- ・毎朝、子ども達の通学時には、地域の方が見守りをして下さいます。安心して子どもを送り出すことができます。
- ・新しい住宅がどんどん増えて、小学校の通学路などでも車の交通量が増え、とても怖いです。わが家の近くの交差点でも、車と自転車（2回とも子どもです）の衝突事故が、知っている限り2回は起こっているにもかかわらず、その後何の対策もされておられません（山ノ神2丁目です）。とても住みやすく、気に入っている土地ですが子どもたちが安心して成長していけるよう、交通安全対策に、より力を入れていただきたいです。よろしくお願いいたします。
- ・カーブミラー等が少なく、子供の下校中にスピード飛ばしすぎで、事故を数回見えています。住宅街なので、住民が気をつけなければいけないのですが、どうしたらいいのかなと思っています。申し訳ありませんがご検討下さい。
- ・身体に異常がない時は、校区の清掃活動、リサイクル等の環境活動、公民館での文化活動にも参加させてもらっていました。リサイクルの益金で私の町内では、道路の電灯がLEDに変わり暗い夜道を歩かないでいいので、防犯にもつながっています。良かったと思います。今はリサイクル活動はありません。以前、隣の方が犬を飼われて「キャンキャン」うるさくて注意したら、犬は鳴くものと反論されノイローゼになり、うつ病になりました。（家のローンがあり引っ越すことも出来ず）犬の糞もわざとさせて町内会長さんに相談したらプラスチックのカードを作ってくださって有難かったです。その後良くなりました。現在、両膝の痛みとか、転倒して腕を負傷したりで病院通いしています。東区のまちの様子はどう変わっているかわかりません。
- ・災害やコロナの影響で不安な日も多いので、安心して過ごせる日を一日も早くつくってほしいと思います。
- ・健軍商店街の飲み屋・パチンコ等があり、子供が塾帰りに通る時があり心配です。高齢の方が夜遅くまでブラブラお酒やタバコをのんでいる姿は、子供にはとても見せられません。いろいろ事情はあるかと思いますが、大人がマナーを守って次世代を担う子供たちへの手本となるようにしないといけないと、自分も含め思っています。犯罪がないまちづくりになるように、ごみを拾ったり、自分ができる事からやっていきたいです。地域の見回り・清掃のボランティアの方々に、いつも頭が下がります。いつも有難うございます。
- ・住みやすい街であるがために問題に直面すると思います。子供たちが交通事故に遭わないように、全ての皆が共存できるようにお願いします。
- ・月出校区に住んでいて今のところ私自身は住みやすく感じっていますが、道が狭く横断歩道や信号がない所でよく小学生が飛び出していたり、先日は車にぶつかりそうになっていました。幸いにもその車はかなりゆっくり動いていて何事ありませんでしたが、とても心配です。道自体の整備は難しくても、何か交通事故を防げるような働きかけのようなものがあればなあと思います。

- ・2019年春に県外から転居してきました。意外と買い物や外食が便利、家の値段は高い、と言うのが第一印象。他には、県外（東京、埼玉、金沢、名古屋、広島、横浜、島根など住んだこと有）と比べて小児科産科がとて多い、街路樹がとて大きい、温泉が近くに沢山ある、県産の野菜が（果物や魚なども）とて多いなどの良い点。悪い点では、危ない道がとて多い。変形十字路とか、文化的な行事が少ないなどの良い点、悪い点だと思います。中でも子どもたちのことを含め道路のことは本当に心配。実は引越して来た日に早くも車にひかれそうになりました。私が転居届を受け取る窓口の人だったら「熊本は他と比べてわかりにくい。危ない道路が多いですから慣れない方は充分ご注意ください」と言います。地元の方はあまり感じないようです。うちの近くですと、鮮ど市場（戸島、長嶺）の前の道。歩道に車道がつつこんでくる、新外バス停、やはり歩道に車がつっこむ、戸島ファミマ前、信号がわかりにくい、変形十字路、託麻まちづくりセンターまわり。こわい、こわい道がいっぱい。
- ・残してほしい自然がある。常に建築工事の音がして心が落ち着かない。建築物の高さにより電波障害が心配。調査ありがとうございます。
- ・物心ついた時から東区に住んでいますが、交通の便や教育環境など良く、このまま住み続けて子育てしたいと思っています。コロナ禍で人と人との交流など制限されますが、学校まわりの交通安全対策がもう少しあると良いなあと思います。特に下校時は冷や冷やする場面も多く交差点などでは交通整理等があると安心して住みやすい町になるのではないかと思います。地域全体で支え合っているまちづくりができるといいですね。
- ・子供の通学路に歩道がないところも多く不安である。
- ・道路の舗装工事、道に飛び出してきている草の処理など、自転車で移動をしている人だけではなく、車を運転する人にとっても大切だと思うので色々な場所を調査して欲しい。
- ・子供が安心して通学できるよう、交通安全と防犯に力を入れてほしい。街灯が少なく、そして古い街灯が薄暗い。朝夕の通勤の抜け道に住宅街を通る車のマナーが悪すぎるので取り締まってほしい。通学路なのに一旦停止をせずに通りすぎる車が多く危険を感じる。
- ・大きい道は綺麗ですが住宅街の細い道はでこぼこしてたりカーブミラーがなかったり白線が消えかかってたりと危険な箇所も多いと思います。お金も時間もかかるのは承知ですが少しずつ問題点を潰して行ってほしいです。
- ・子供達を安心安全に遊ばせられる場所がもっとあればと思う。
- ・標識や信号が樹木に隠れている箇所が多く、大変危険だと思います。繁りすぎです。管轄が県か市か分かりませんが、最低限の安全と住民の快適な暮らしを守る取り組みを強く願うところです(今年は例年に比べるといくぶんトリの騒音は少なく感じますが、標識は見えづらいです)。

■安全・安心に対する提案

- ・居住してる地域は住宅が増えてそれに伴い車も増えてるのに道路の整備が遅れている。個人宅から道路に樹木が飛びだし自転車通学の学生達（社会人もですが）の安全が守られてないので啓発活動が必要と思う。
- ・住宅街などカーブミラーが少なく感じます。視界の悪いところなど増やしていただければ助かります。

- ・日頃は車を利用しますが、たまに自転車や徒歩で散歩をします。その時の歩道が狭かったり、街路樹の枝が出ていたり、草が邪魔とかがあります。確かに緑は必要ですが、定期点検や整備が必要だと思う。東バイパスの中央分離帯の木や草も、取り払ってほしい。
- ・最近特に自分さえよければと思う人が増えたと思います。車の無断駐車、早朝・夜の騒音等。警察の取り締り等を厳しくしてほしい。
- ・樹木が多すぎる。昔は良かったかもしれませんが、視界の妨げになり事故が多いので、思い切って抜いてください。
- ・子供が安心して登校できる街にしてほしい。
- ・歩行者と自転車の交通ルールを小、中、高校と周知させてほしい。

⑥地域のつながり

地域のコミュニケーションに戸惑いや心配、地域のリーダーの存続を求める意見や地域活動に若い人への参加を求める内容が記述されている。

<主な内容>

■地域のつながりに関する現状認識

- ・町内会、自治会はともかく、隣保組の制度と名称を止めて欲しい。毎年の住民税の他に町内会費を強制的に集め、使途がはっきりしないように思われます。ご一考を。
- ・熊本地震で自宅が全壊となりましたが、その後、市役所の方からの丁寧なサポートがありがたかったです。また、当時苦労を共にした地域の皆さんと強くつながったことを実感しました。
- ・今、現在の地域は、住宅が増えすぎて、見知らぬ人が増えて、35年前から住んでいて、変化が進んでいて、嬉しくも有り、不安も有りです。地元の方には、話したり、挨拶も出来るけど、新しく来られた人達のコミュニケーションは、戸惑いもあり、無理ですね。東区の町が、孫達にまで、自然のままの、住みやすい所となるのが、私達の願いです。
- ・コロナ禍で、自治体活動も推進出来ず、自治会の方の苦労を感じる。反面、町内活動が少なくなり、気分がホッとする思いもある。地震の時は、近所で協力してやってきたので、このような思いをいただく事へのジレンマを感じる。町内活動とか大きい輪ではなく、隣近所、隣保組での付き合い、助け合いは最低限でも大切にしたいと思っている。
- ・うちの町内附近は住宅、アパートだらけで昔45年前では畑、自然が多くて山があり母と散歩してました。1軒家だった土地に2軒分家を建てて住宅が密集しはじめて駐車場がたりなくなり、道路に駐車する人が増えて問題で、人との関係も悪化。さらに大きな地震も経験して、さらに孤立して、なかなか中心者中心でここを守るぞの意気込みがなく、それぞれ自分の事で精一杯だった。自分自身もそうでした。今現在もち回りの役員ですので私は現在、近所のお付き合いはありません。また災害が起きる事があったら不安でここを引越を考える年齢になりました。
- ・地域住民とマンション住民との交流がなく参加したくても一部の方々で入りづらい。
- ・今はコロナ禍で、なかなか活動できずにいます。その分、しっかり考えを煮詰めていく時間もあるので自由に動けるようになると、コミュニティも増えて活気づいて来ると思います。東区が増々発展していく事を願っています。
- ・地域のリーダーの方々に支えられ、安心・安全・快適な暮らしを頂いております。このようなリーダーの存在の火を消す事なく、残して行ってほしいです。微力ながら協力させて頂いておりますが、自治会あってこそその生活だと思えます。感謝しています。
- ・公民館活動の自治会費が東区は高い。町内会費も他より高い。何に使われているか、いまひとつ不明。
- ・町内の繋がりが、もう少し上手く出来たら安心する。近隣でもだれか分からず、町内の会長や取り組み、なども分からない。繋がりが持てる取り組みがあるといいなと感じる。

■地域のつながりに関する提案

- ・マンション等の建設が多く、人の流入が多い状況かと思う。その住民と以前からの住民がしっかりと交友ができるような仕組みを行政主導でお願いしたい。住みやすい東区であるからこそ、人が入ってくるのであると思うので、それプラス行政サービスの充実で、それを上回る住民との接遇でより良い東区を造って頂きたい。
- ・コロナ感染で難しくなりましたが、地域での触れ合いができる場所や催し物ができると良いと思います。出席しやすい雰囲気や自由に出入りできれば尚いいですけど。
- ・若者が参加しやすく、お手伝いしやすいボランティアの活動をお願いしたい。私もやってみたいです。病院など。
- ・コロナばかりに恐れて、地域活動を自粛しないでほしい、東区に来てからお祭りも行けてないので、ぜひ参加したいです。
- ・地域コミュニティ活動への参加促進等については、何とんでも「若返り」を目指していかなくてはならないと思っています。例えば、公園清掃や町内の一斉清掃等の参加者は、私の親世代（80歳以上）です。先日は町内で予定された夜市（コロナで中止）に、老人部に手伝いの依頼があったそうで驚きました。現在は集合住宅（マンション）等は町費を家賃に組み込み、不動産屋が町費を払込むので地域活動への呼びかけはしてくれるなという依頼もあると聞きます。一概に受け継ぐ・守ると言っても、それは世代を越えて行われなくてはならないと思います。一番元気に地域活動に参加しているのは、後期高齢者ばかり。せめて団塊の世代が主役に移行し、それをそろそろ定年を迎え、第2の人生を歩みだす人にバトンを移して行けるような施策が必要だと感じています。
- ・自治会、子供会などへの加入率低下を危惧してます。昔は入るのが当たり前、助け合うのが当たり前だったことが、崩れていっています。まだ地域運営の核となる部分なので、皆が積極的に参加するよう、メリットを打ち出す必要があるかと思います。
- ・子どもからお年寄りまで安心して休日を過ごせるように、公園、公民館、図書館など地域コミュニティの整備を希望します。

⑦子どもの環境

子育てしやすい環境づくりや遊び場の開拓などが記述されている。

<主な内容>

■子育て環境

- ・ファミリーサポートセンターの登録を考えていたが、東区内でできないのは不便。他県に比べ、子供連れに厳しい。
- ・熊本市は「子育てがしやすいまち」として外部にアピールしていますが、住んでいる人間は全く実感できていません。まずは住んでいる人間が子育てしやすいと思える環境をつくってください。
- ・子供を出産して育休中です。職場復帰までに保育園を当たってますがなかなか難しいようです。安全で安心して預けられ、職場復帰がしたいと思います。子育て、教育に力を入れて頂きたいです。東区は大好きなのでこれからも住み続けたいです。
- ・うちのように周りに家族、身内がない家庭は保育園も認可保育園は時間がきびしく、預けられません。無認可（企業型）保育園は2歳まで結構お金がかかります。コロナになってからも環境は厳しくなり預ける預けないで葛藤します。コロナでも企業型は料金下がらないからです。かといって地域の預けられるシステムも1時間いくら～となっており高額です。結局どこかでお金がかかるならいくら稼いでも意味がありません。預けられる場所がないのにお金はかかる。住みやすい場所なのに生きにくさを感じます。
- ・子供が小学校2年の時から4年生以上の育成クラブ受入れを要望しましたが、秋津小学校では実現しませんでした。長い期間かけてやっと市が4年～6年で受け入れるとなりましたが、在学中にはかないませんでした。
- ・里帰り出産時の保育料免除（上の子を連れて帰って預けなかった場合など）を検討したり、兄弟で同じ保育園に入りやすいなど、子育てしやすい&男女関係なく働きやすい環境の整備。
- ・熊本で生まれ大学進学、就職時には転出しました。結婚後、子育てを行う時期になって、ふるさと熊本に持家を構えました。「ふるさと意識」を強く持つためにも、子どもの育成環境を充実させて熊本の良い所を伝えて行く必要があると思います。
- ・障がい児を預かってくれる施設の充実をお願いしたいです。子供が障がいがありますが、保育施設等は預かってもらえず。障がい児用の施設は定員オーバーで入れません。働けず家で見るしかなくなり、収入が減るばかりです。
- ・とても住みやすいところだと思います。子育て世代ですので子供達が安心して暮らせるまちにしたいです。宜しくお願いします。
- ・施設等のスタッフ充実も必要です。子育て支援に関しても保育、療育施設のスタッフの充実や施設の充実、遊べる場所等が整うと嬉しいです。

■学習環境

- ・子供たちの特異な才能を伸ばす取組。スポーツや学問の優れた指導者によるセミナー開催など。
- ・とにかく「子どもが生きやすいまちづくり」に注力して頂きたい。シカゴ大学の経済学者でノーベル賞受賞者の J a m e s H e c k m a n（ジェームズ・ヘックマン）氏と、ペンシルベニア大学の経済学者 F l a v i o C u n h a 氏によると、早期教育の効果は明白であり、リスクのある幼児に教育を行なうための 1 ドルで、社会全体は 8 ドルから 9 ドルの「益」を得ると計算しているそうだ。幼児教育だけではないが、教育に力を注ぐことで、子育て世代の家庭が集まり、住んでいる平均年齢が下がる。その結果、地域の活動も活発になり、東区全体に広がっていくことで活気のあるまちになっていく。

■子どもの遊び場

- ・鑑田公園の妙見池に湧き水が出なくなり枯れ池になっています。昔みたいに提に水をためてください。そしてまわりを公園の遊歩道みたいに出来ないかと思います。今は子供達の遊び場がないので川を綺麗にしたりして遊び場を作ってください。
- ・宅地開発が進み住民も増加してるが、校区によって公園が少ない。子供達が遊べる環境も整えてほしい。託麻南校区は遊具の有る公園は住宅メーカーが宅地開発した住宅地にのみあるだけ。小さい子供達も多くなってるので外で安心して体を動かせる場所を作してほしい。
- ・公園なども多く、子どもを自然の中で遊ばせる環境が整っているので、特に子どもが使う施設などの木造化、木質化が進むとより子育てしやすい環境になるのではないかと思います。

⑧公共施設

いろんな人たちが交流できるスペースの整備や図書館の充実を望む内容が記述されている。

<主な内容>

■公共施設の整備

- ・市民病院解体後の活性化。
- ・区民センター「かつ美」の跡地の早期整地。
- ・託麻支所の図書館を充実させてほしい。城南とかすごく充実しています。遠いのでなかなか城南まで行けないので（熊本駅前とか）。格差のない図書館運営を望みます。動物園の中に水族館があればいいのですが。
- ・健康づくりに寄与する施設が少ないため、もっと増やしてほしいと考えております。
- ・画図小学校の敷地の拡大(狭すぎ)。
- ・時々秋津まちづくりセンター（図書館、児童館）を利用させていただくのですが、主に子どもが利用する場所や、お年寄りが利用する場所など明確にわかれているので、誰でも自由に休憩したり、本を読んだりできるようなラウンジスペースなどがあると地域の方と顔見知りになれてよいのではないかと思います。
- ・東区だけの話ではありませんが、国公立の大学を増やして頂く事はできませんか。優秀な人材が外に出て行くのが、もったいないです。
- ・東部市場の活気。
- ・図書館を充実してほしい。購入希望を出しても手応えがない（地域文化センター機能を担える文化施設だ）。開架の雑誌に右翼系雑誌のW I L Lが入っている。今では統一教会系文化人とか、レイシズム言論人（と知られた人）が書いているこんないかわしい雑誌を誰が入れたのか。撤去してほしい。代わりに岩波の「世界」を入れてほしい。
- ・コミュニティセンターの敷居が高いです。もっと気軽に住民が立ち寄れる場にしてほしいです。子育てや介護、障がいのこと、その他日常的なことを話せる場に活用できないでしょうか。例えばカフェを併設するとか、フリースペースにするとか。いろんな人達が交流できる場になることを期待します。
- ・中央区に比べて公共施設、娯楽施設が少ないと思うので増やしてもらいたい。
- ・子供の数が多いわりには児童館などの設備がなかったり微妙すぎます。わざわざ他の区に行くのは大変です。

⑨防災体制

災害防止のための河川改修や木の剪定など、災害防止の強化を望む記述が多くなっている。

<主な内容>

■現状認識

- ・健軍川の改修工事の促進（30m位の進捗では遅すぎる）。
- ・大雨が降ると道が川のようになる箇所がところどころあるがこの先、まだまだあることと思うので、水はけの問題などないか仕方ないではなく、考えてほしい。
- ・自宅前の水路が毎回溢れ、気をもんでおります。去年は10回溢れ、子供達の通学路でもあるので不安です。健軍川までの河川改修は決まっているとのことですが、改修が進んだ暁には上流にも目を向けていただけたらと思っております。
- ・避難先の公民館の老朽化が不安。
- ・大雨による災害防止の強化（健軍川の氾濫）。低い土地の浸水しやすい場所の整備をもっと強化してほしい。
- ・健軍川の近くに住んでいますが、昨今の異常なまでの大雨の様子を見ると氾濫の怖さを目の当りにし、河川の整備の大切さを感じます。
- ・集中的な大雨の度に下水道が溢れて、自宅前の道路が川のように流れて自家用車や家屋が浸水の不安に駆られます。尾ノ上一丁目の皆さんは同じ意見だと思います。何とか改善出来ないでしょうか。

■まちづくりへの提案

- ・ひとり暮らしが多いので緊急時の連絡網がしっかりしていたらと思います（子供は離れているので時間がかかると思います）。
- ・自宅周辺には大雨の度に道路が冠水して通れない道路が何ヵ所もある。何十年も変わっていない、との事。その部分では住みやすいとは言いがたいので治水対策をお願いしたいと思います。
- ・樹木が多いので剪定お願いします。台風等で木が折れたら危ないので。お忙しいと思いますが、宜しくお願いします。
- ・先日の豪雨の際、自宅前の道路が冠水してとても怖い思いをしました。近くには調整池があるのになぜ冠水したのかとても疑問です。調整池全体に草が生い茂っていたのでその関係でうまく機能が果たせなかったのかなとも思いました。洪水被害の発生を防止するための調整池なのに、それが果たせないのは防災の意味がないので、調整池の管理者は管理を徹底してほしいです。

子どもたちが安心して遊べる公園の整備を望む記述が多くなっている。

<主な内容>

■公共施設の整備

- ・公園の草刈りなど川の汚れが気になります。お忙しいとは思いますが、公園の草刈りはもう少しスパンを短めにして欲しいです。
- ・公園の草が敷地全面伸びきっていて、もはや子供が遊べる状況ではなかった事が残念でした。
- ・公園の小ささも目につきます。
- ・公園の整備（幼児が遊べる環境）。公園で幼児を遊ばせる時間帯にゲートボールをされていて危険（考慮してほしい）。
- ・運動公園クラスの大規模な緑地・公園を整備してほしい。白川沿いを整備して、ウォーキング等ができるよう整備してほしい。
- ・公園もほとんどありません。あっても遊具がなかったりします。せっかく子供たちがいっぱいいるのにもったいないと思います。
- ・子どもが安心して遊べる広い公園、自転車、スクーター、スケートボードなどができる場所、屋内で身体を動かして遊べる場所があると嬉しい。卓球台が誰でも無料で使える、中高生が集える場所など。
- ・公園整備がされているところはきれいだが、されていないところもある。
- ・駐車場が併設されている公園が増えてくれると嬉しいです。周りの公園の遊具が撤去されるばかりで、新しく設置されることもなく、悲しいです。

⑪高齢化や高齢者

高齢化が進んでいくなかでの暮らしやすく住みやすいまちづくりが提案されている。

<主な内容>

■現状認識

- ・新聞やポスティングで情報が入ってくるが、自分から調べて初めて知る情報も多い為、高齢者の方は情報弱者になりやすいのでは。高齢者に対して優しさを感じない。高齢者の方々が頑張られていて、若い世代は自分の事に精一杯で余裕がない感じ。

■まちづくりに関する提案

- ・マンションは想像した通り、災害には強いようですが、近隣の付き合いが全くありません。私のマンション1棟で立野字新所という行政区1区と同じ戸数ですが全くまとまりがないので地域の不便等に誰も改善の申し入れをしません。（マンション管理組合を利用）私は積極的に地域活動に参加させてもらっていますが、例えば老人会等、もっと楽しく活動が出来る工夫がほしい。高齢化が進むので、共助の仕組みを充実してもらいたい。
- ・年金生活を送りながら、東部公民館で各種の自主講座に参加しています。費用も安く年金の範囲で活動できるので、大助かりです。ところが昨年来、熊本市の生涯学習課の方から自主講座を廃止にサークル活動に移行する事が提示され、自治会では大きな問題となっています。恐らく市としては子育て支援など将来に向けて舵をとる考えだと思いますが、団塊の世代などこれから本格的に老人に向かう世代の存在を軽視する事は、極めて遺憾に思います。サークル活動とは、「勝手に自分たちでお金を出して楽しみなさい」という事です。この事は5年後、10年後に介護人口の急激な増加につながるに違いありません。元気な老人人口を減らさないためにも、自主講座の廃止には断固反対します（団塊世代の声）。
- ・高齢化が進んでるので活気がなくなってきている。学校の教室を貸してほしい。
- ・町内会に全員入ってもらう。一戸建住宅購入時、不動産部の方も町内に入る事を進めて欲しい。マンションは管理人の方に協力してもらおう。アパートは戸数の6割の戸数分をオーナーに家賃から納めてもらう。等々を考えて欲しい。現在、不満が出て脱会の声があるのも事実。もっと若い人達に町内に住んで欲しい。高齢者の1人、2人暮らしが多くなっているのを、民生委員を増やして訪問は無理でしょうが1ヶ月1回でもTEL入れて、様子を伺う様にしてもらいたい。1人暮らしの高齢者宅に緊急な時、連絡出来る方法（直通のTEL、インターフォンみたいなボタン式）を取り付けて欲しい。
- ・コロナ禍の中、本当に行政は大変だと思いますが、これからも暮らしやすく住み良いまちづくりのために、頑張ってもらいたいと思います。高齢化が進んでいくのか気がかりです。近所にも高齢者の単身世帯があるようです。空き家問題も発生すると思います。
- ・老人を減らしてください。
- ・高齢者の多い地区での町づくり活動について行政から支援を。

コロナ禍での心身の状況や感染症対策への意見が記述されている。

<主な内容>

■ **コロナ禍での現状認識**

- ・ コロナ禍で出る機会が少なくなった。毎日の生活も気を使うようになった。
- ・ 今はコロナで色々、難しいようです。
- ・ コロナのために、すべてのことに希望が持てなくなりました。
- ・ ワクチン等他県ではワクチンの指定病院、指定日、指定時間を決め通知を受け取れるので期間月数が守られスマホであたふた何時間も何日も決まらない。熊本は何してる。クーポンなど書いてありポイしてたのを慌てて探す始末。がっかりする事ばかり、4回目のワクチンなら2回目と同様にすべきと。期待しない。

■ **感染症対策**

- ・ コロナの最中に回覧板や集金など必要でしょうか。
- ・ コロナ対策の強化、マスク、消毒の援助、何かしらの援助があるというのは住民にとってとてもありがたいと感じると思います。
- ・ コロナ感染対策について1、伝染病は国をほろぼすと云われています。最初の対策は大丈夫かなと思っていました。やはりダメでした。①犯罪の一つと考えればできると思います（罰則を設ける食事代、薬代金を支払う）。②患者の部屋作り（公園）（仮設住宅（ハットメント））等を利用する。③完全隔離を徹底する。経営等は後まわし。④条例を作れば出来ると思います。市議会で決定、それを警察が守る。
- ・ コロナ禍で取り組めなかったものも多かったのではないのでしょうか。コロナ収束後、期待します。

⑬防犯体制

パトロールを望む意見や防犯カメラの設置などについての取り組みが提案されている。

<主な内容>

■防犯に対する現状認識

- ・東区はとても良い所です。人も優しく、お店や病院、公園も多く、とても生活しやすいです。交通の便も良いと思います。住めて幸せです。しいて言えば、最近、不審者情報が続き、車とスレスレの道が多かったり、夜道暗く死角がある所などは不安を感じます。横断歩道、車とまってくれません。熊本地震、コロナ禍、色々な事がありますが市民の声を聞き、考え、良くして下さっている皆様にいつも感謝しています。熊本に東区に住めて幸せです。ありがとうございます。
- ・1 Fの人が変わった人なので警察の人がテープにふきこむようにと言われました。
- ・防犯対策の充実。

■防犯に関する提案

- ・パトロールをお願いしたい。
- ・誰もが安全で安心して過ごせる為、防犯カメラを設置してほしい。暗い道が多いと思います。
- ・共働きの子供がこの期間一人で留守番する事で、子育てしやすい環境と言えるのでしょうか。またそれを他人（地域の人で何とかする）のは違うと思います。見守りの人から子供を殺人した人もいました。頻繁に不審者が出没しているのに気をつける事しかできないという状況では、安全なまちづくりをしていると言えない。子供を学校へ車で送迎する事を基本的に禁止しているが、登下校で何かあったらどうするのか。送迎できる環境を整えるべきです。
- ・防犯面、交通安全対策としてパトロール強化。バイクがうるさい。
- ・暗い場所が多い。また、春は変質者が毎年出ている気がする。警察等の見回りを徹底してほしい。

⑭商店街の活性化

商店街の活性化を望む記述が多くなっている。

<主な内容>

■商店街の活性化

- ・健軍商店街の活性。
- ・商店街が寂しいのもっと人が集える街づくり。
- ・商店街などの活性化、コロナ禍だからこそ大型店より地域に密着した店の必要性があるのではないかと思う。
- ・ピアクレスの活気がなくなってきていて悲しいので活気を取り戻してほしいです。最近キッチンカーがよく来ているのが嬉しいです。コインパーキングやドラッグストアが増えて便利になったと思います。
- ・私の意見では東京のアメ横又はカップ橋の商店を見て下さい。そうすれば商店街の発展に繋がります。
- ・健軍商店街に賑わいが戻るといいなと思う。
- ・何年経っても中には活気がない地区がありますが例をあげますと健軍商店街、他地区に大型商業施設ができたせいでもあります徐々に取り戻しつつあるようにも感じます。

⑮企業・商業誘致

企業誘致や施設の増加などが記述されている。

<主な内容>

■企業誘致

- ・使われていないビルを活用して企業誘致を希望します。
- ・菊陽町にT SMCが来ることで、関連企業などが多く熊本に増えることが予想される為、土地の提供や税制面などで積極的に誘致した方が良いのではないのでしょうか。

■商業施設の整備

- ・江津、画図地区の飲食店をふやす。
- ・商業施設が少ない。
- ・魅力ある施設の増加。
- ・歩いていける範囲にスーパーがない。

⑩医療提供

子どもの医療費の無償化などの意見が多くなっている。

<主な内容>

■医療の充実

- ・医療提供の更なる充実。

■子どもの医療費

- ・3歳から医療費が有料になる。全国的に多くの市では15歳まで医療費は無料です。このような自治体の意識の低さが、虫歯率日本一につながっています。早急に無料化してください。
- ・子供の医療費無料を高校生までしてほしい。
- ・子育てしやすい町づくりをお願いします。医療費。
- ・マンモス校の託麻東小。子育てに対して熊本市は中学卒業まで医療費無料を目指してほしい。
- ・医療費もせめて小学校入るまでは無料にして欲しいです。

⑪地域の文化・活動

歴史・文化を後世に伝えていく重要性やイベント活動の活性化などが記述されている。

<主な内容>

■歴史・文化

- ・地域の歴史・文化について詳しく知らない方も増えてきていますので、それらを後世に伝えていくことが重要であると考えております。
- ・地域の歴史や文化について知る機会もあまりありません。さらに東区が魅力あふれるまちになることを心より願っております。

■イベント

- ・桜まつり、東区民まつり、また楽しみにしています。一日も早くコロナ終息の願い込めております。
- ・20代の若者が参加できるイベントがあっても良いと思います。ブックカフェみたいなオシャレなものが区役所内にあると、会話する機会が増えるかもしれません。

職場環境の改善や雇用などが記述されている。

<主な内容>

■働きやすい環境

- ・仕事場では、まだまだ男尊女卑の文化が根強く、全てにおいて考えが古い昭和のまま。雑用は女性がして当たり前、給料は少ないまま、会議など参加させないなどあります。労働局に相談し書類を出したが、まずは事業所へ自分で言えとの事。それで問題があれば、また出してとの事。言いにくいから相談しているのに、揉め事を起こさなければ対応しない。相談受けていますという体だけで何もしてくれません。労働者の賃金の相場が低い。事業所は儲かって社長など役員だけが高給で高級車に乗り、労働者へ還元する気がない。仕事をしない、できない天下りが給料をとる。地方公務員も天下り禁止すべき。

■雇用

- ・それから街の雇用や保育、病院など働く育てるができる場所にして欲しい。
- ・条件に地元雇用の割合を決めるなど。とにかく生活していく上で、仕事なくして住むことなど出来ません。観光、農業、にいつまでもこだわっていると手遅れになると思います。住んでくれさえすれば、良さはわかってくれるはず。

まちづくりの方向性に対する提言や区政に対する要望などが記述されている。

<主な内容>

■アンケートに対する意見・感想など

- ・アンケート集計お疲れ様です。役に立つか分かりませんが、正直ベースで書きました。頑張ってください。
- ・問10の実施内容（活動、テーマ）がどんなことがなされているか全くわからないので、アンケートを実施する場合、①～⑬でなされてきた今までの内容が分かる資料が欲しい。目に見える化して欲しい。実感できるようにしてもらいたいです。
- ・東区まちづくりビジョンを初めて知りました。
- ・介護保険料が日本で2番目に高い。
- ・この地に分家して来て何をどうと言う事は有りませんけど年も取りましたし一日一日何事なく歩いていけてますし平和だなあと思える事に幸福を感じますし自分の出来る事もこれと言って有りませんし人様に感謝を感じて1日でも長く生きられる事を私の生まれた時代も一番良い時にこの世にめされて今は何も不満は有りません（ありがとうございます）。
- ・今の所自分の仕事のことで頭一杯なので定年過ぎたら自分に出来る事をお手伝い出来たらいいなと思います。
- ・地域の方との交流もなく、東区についてもよくわからない為、私の解答が役に立つのか、よくわかりません。
- ・東区のまちづくりに皆様に感謝です。自分自身がもっと関心を持たなくてはと思います。
- ・快適に暮らせるまちづくり、本当に感謝しています。ありがとうございます。
- ・無作為なのは理解するが転勤が決まってからアンケートを送られても困る。
- ・コロナの発生と同時に自分で介護が始まり、外の事にあまり目を向けられなくなり、余りいい回答ができずあしからず。申し訳ございません。
- ・NPOの活動がどんな事をされているのか、はっきりわかりません。
- ・暮らしやすいまちづくりをしてくださって、ありがとうございます。
- ・東区長嶺南は住みやすい街だと思います。それ以上深く考えたり感じたりがなかったので、記入が難しい所が多かったと思います。今後、様々な事を意識しながら過ごしたいと思いました。
- ・東区というより、日本（政府）が心配。
- ・私はこれまで、まちづくりについて考えたことがありません。アンケート内容についても良くわかりませんでしたが、これからの生活の中で考える機会になったと思います。
- ・僕たちでは微力なので、行政の力でよろしくお願い致します。

⑳区役所への要望

区からの情報提供、区役所や窓口の対応、職員に望む姿勢などが記述されている。

<主な内容>

■情報提供・発信について

- ・ホームページにもっと情報（イベント）を掲載して欲しい。
- ・東区に住んで数年になりますが、実際どんな活動をされて、どんな支援があるのかなど、情報を全く知りません。
- ・「まちづくりビジョン」という言葉自体知らなかった。もっと周知すべき。
- ・5つの基本方針や重点的テーマがある事を知りませんでした。ですから、この様な観点で日々の生活を観ていませんでした。今後、東区区民への周知徹底することも必要ではと感じました。このアンケートで改めて関心（まちづくりに）を持たなければと思いました。
- ・「東区のまちづくり」事業の実感が無い。周知されていないことが理由だと思う。どの様な発信をされたのか疑問である。
- ・東区選出の市議さんの活動情報が詳しく知りたい。
- ・子ども、高齢者、ひとり親世帯ばかりに支援が多い。夫婦だけの世代にも支援は必要です。授かりたくても授からない世帯もいます。なのに子ども、ひとり親ばかり支援していても、授からない世帯には、支援もなく苦痛です。関係なく支援をしてください。地域活動を考え直して欲しいです。また、情報発信が少ないです。現代社会に見合った情報発信をして欲しい。知らない人は損をする仕組みになっている。宇土や宇城市のように皆んなに平等に支援金クーポンの配布などして下さい。厳しい意見になりましたが、このようなアンケートがない限り伝わらないので書きました。今後の活動に期待し書きました。このようなご時世ですが、共に闘う仲間としてよろしくお願い申し上げます。失礼します。

■区の職員の対応

- ・組織の若返りでは、老害による参加者の不足。憲法、法律に基づく運営では私物化。言葉づかい、偏見、差別、おかしい決算報告。人として美しい者、経験を積んだ人を組織の中にいてほしい。若い人はついてきません、今のままでは。政治は持ち込まない。
- ・生活保護を受けてる人が区保険課に行って泣かされて帰った人もいました。人としてやさしく接してあげて。子供さんを施設に入れて保護課の人が面会につれていき終わったらここから自分で帰って、と車から降ろされ自分がどこにいるのかわからず大変な思いで帰宅した話を聞きました。乗せていった保護課の人間は男と女、2人連れだったから2人はそのまま車で帰ったらしいですよ。お世話さまでした。